

令和7年第2回
教育委員会定例会教育長報告

令和7年2月14日（金）

- | | | |
|---|--|-------------|
| 1 | 令和7年第1回市議会定例会一般質問対応状況について | 資料1 |
| 2 | 令和6年度武蔵村山市立学校「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果概要について | 資料2 |
| 3 | 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について | 資料3 |
| 4 | 第13回武蔵村山市小中学生百人一首大会の開催結果について | 資料4 |
| 5 | 武蔵村山の生涯学習 令和5年度版について | 資料5
(別冊) |
| 6 | 歴史民俗資料館におけるデジタルアーカイブ化に向けた対応について | 資料6 |
| 7 | 令和6年度少年少女スポーツ大会第22回少年少女ドッジボール大会の開催結果について | 資料7 |
| 8 | 市立雷塚図書館の開館時間の変更について | 資料8 |
| 9 | その他 | |

令和7年第1回市議会定例会一般質問対応状況について

質問者	質問事項	質問要旨	答弁要旨
1 石黒議員 (公明党)	総合運動公園第1、第2、第3運動場の整備について	①各運動場の種目別設備とその利用状況について伺う。	総合運動公園運動場の設備につきましては、第1運動場が野球場2面、サッカーゴール2セット、第2運動場は、陸上競技トラック、サッカーゴール2セット、本部室がございます。第3運動場の設備は少年野球場1面となっております。 利用状況につきましては、第1運動場は主に硬式野球や軟式野球など、第2運動場は主にサッカーやグラウンド・ゴルフなど、第3運動場は主に軟式野球などが土日を中心に利用されております。
		②夜間照明を設置できないか伺う。	総合運動公園運動場への照明の設置につきましては、以前、環境調査を担当した事業所へ改めて確認したところ、照明設置は狭山丘陵に生息する動物など、周辺環境に影響を与えることは明らかであることから、常設、または簡易的な照明も含め、設置することは難しいと考えております。
		③第2運動場北側のトイレを改修できないか伺う。	総合運動公園運動場第2運動場の北側のトイレにつきましては、運動場の敷地自体に傾斜があり、南側に設置した受水槽に溜めた水を、加圧給水ポンプによって北側のトイレに送る構造となっておりますが、現在、この加圧給水ポンプが故障しているため、使用中止としております。
2 鈴木議員 (市民の力)	ICT教育について	①タブレットが導入されて来年度で5年目となる。得られた効果と課題は。	得られた効果といたしましては、一人1台端末の活用を通じて、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、誰一人取り残さない教育の実現に向けた授業づくりを行うことができたこととございます。 課題につきましては、活用場面の多様化だと認識しております。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁要旨
2 鈴木議員 (市民の力)	ICT教育について	②タブレットの悪影響を指摘する研究が次々と発表されている。市教委の認識は。	一人1台端末の活用にあたっては、児童・生徒の心身への影響が生じないよう、日常観察や学校健診等を通して、学校医とも連携の上、教職員が児童・生徒の心身の健康状態の把握に努める必要があると認識しております。
3 清水議員 (新政会)	まちづくり学習について	まちづくり学習の取組、児童・生徒の意見、提案について伺う。	まちづくり学習では、市や地域に愛着をもつとともに、市の発展や課題について考え、主体的に問題解決に取り組む児童・生徒の育成を目指しており、各校の地域の特性を生かし、岸重松ばやし保存会の方より横笛の指導をいただくなど、伝統芸能を継承する活動を行っております。また、交通企画・モノレール推進課の職員をゲストティーチャーに招き、これからのまちづくりについて学び、発表会には、市長をはじめ関係職員を招くなど創意工夫により推進して参りました。 さらに、中学生及び武蔵村山高等学校生徒との意見交換会を実施し、生徒からは、「きれいな景観、観光名所を市内外に広めてほしい。」、「ポップな飲食店マップがあるとよい。」、「挨拶が町中にひろがるとよい。」などの意見が出ております。 今後の学校教育や市政に反映できるよう努めてまいりますので、御理解を賜りますようお願いいたします。
4 前田議員 (公明党)	睡眠教育について	子どもの睡眠時間が減少傾向にある中、心身の健康を保つには睡眠の正しい知識と習慣を身につけることが重要である。本市の認識と取組について伺う。	「令和5年度全国学力・学習状況調査」によりますと、起床・就寝リズムが整っている児童・生徒ほど平均正答率が高い傾向にあるという結果が出ております。 また、教育委員会といたしましても睡眠は心身の健康を保つために重要であると考えており、学校においては、保護者会等を通じて、早寝早起き朝ごはんなどの、生活リズムを整えるよう、家庭に向けても啓発しておりますので、御理解を賜りますようお願いいたします。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁要旨
5 土田議員 (新政会)	ICT教育の現状と課題について	情報化社会で活躍できる人材を育むICT教育。児童・生徒にとっても教員にとっても、もはやICTは欠かせないツールである。本市の現状と課題について伺う。	一人1台端末の活用を通じて、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、誰一人取り残さない教育の実現に向けた授業づくりを行っておりますが、活用場面を更に多様化していくことが課題と認識しております。 なお、ICTツールとしての一人1台端末につきましては、経年劣化による故障が増加していることから、更新に向けた準備を進めているところでございます。 また、令和5年度にネットワークアセスメントを実施し、改善を図ったところでございますが、まだ、一部の学校においてインターネット接続が不安定になるとの報告を受けていることから、安定した通信速度を確保していくことも課題と認識しておりますので、御理解を賜りますようお願いいたします。
6 木村議員 (市民の力)	公共施設予約システムのさらなる改善について	公共施設予約システムの見直しや団体登録期間の延長等、以前より改良されているが、登録の更新等さらなる改善が必要と思うが、市の考えを伺う。	公共施設予約システムにつきましては、システム上で利用者登録の手続きができないことから、新規又は更新の申請を行う際は、利用する各施設の窓口で申請していただいているところでございます。 公共施設予約システムの見直しは考えておりませんが、今後、利用者の利便性の向上を図るため、市ホームページ上で、一括して申請できるよう検討しているところでございますので、御理解を賜りますようお願いいたします。
7 波多野議員 (新政会)	市の学力調査を踏まえた、より良い学校教育について	小学校4年生・5年生、中学校1年生・2年生を対象に市の「学力向上を図るための調査」が実施された。調査結果と学校教育の改善・充実状況等を伺う。	令和6年度武蔵村山市立学校「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を、令和6年12月10日(火)に小学校4年生・5年生及び中学校1年生・2年生を対象として、国語、算数・数学及び生活習慣等に関する調査を実施しております。結果につきましては、1月末日に届き、現在分析をしているところでございます。 今後も意識調査を含む調査結果から課題の把握に努め、授業改善推進プランに反映させる等、より課題に正対し

質問者	質問事項	質問要旨	答弁要旨
7 波多野議員 (新政会)	市の学力調査を踏まえた、より良い学校教育について		た取組の充実及び授業改善が図られるよう各校に指導してまいります。
8 小部山議員 (日本維新の会)	芸術の振興について	①学校教育現場での取組について。	学校教育現場での取組につきましては、学習指導要領解説特別活動編の文化的行事のねらいと内容に示されている学芸会、展覧会、音楽会などの発表し合い、互いに鑑賞する行事、音楽鑑賞会、演劇鑑賞会などの外部の作品や催し物を鑑賞する行事を各学校の実態及び児童・生徒の発達段階に応じて実施しております。
		②市民に向けた取組について。	市民に向けた取組につきましては、市民会館の指定管理者とともに、市民文化祭や生涯学習フェスティバルなどにおいて、市民活動団体による芸術活動の発表の場を設けるとともに、音楽や演劇等の公演を通して、芸術に触れられる機会を提供しております。 さらに、市民自らが文化・芸術の担い手となるよう支援し、育成するため、文化協会、音楽文化振興協会、郷土芸能連絡協議会に補助金を交付しております。 今後も引き続き、芸術の振興に努めてまいりますので、御理解を賜りますようお願いいたします。
9 長堀議員 (新政会)	学校校庭芝生化の効果検証と今後について	①維持管理の状況、グリーンサポーターの活動と課題について伺う。	校庭芝生の維持管理につきましては、主に専門業者が生育状況の点検や施肥などを行い、グリーンサポーターや教職員は芝刈りなどを行っております。 課題につきましては、芝生の夏枯れによる裸地化や運動トラックへの侵食、グリーンサポーターの登録者の確保と捉えております。
		②整備から10年経過したが、効果をどのように検証しているか伺う。 ③今後の方針について伺う。	平成27年度に全校の校庭芝生化が完了して10年が経過したことに伴い、令和6年12月に全校調査を行ったところ、一部の小学校では、芝生と触れ合うことにより、児童の情操教育、環境教育や体力向上などに寄与しているとのことであり、一定の効果はあった

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 要 旨
9 長 堀 議 員 (新政会)	学校校庭芝 生化の効果 検証と今後 について		ものと認識しております。 調査結果では、芝生面積の縮小や維持管理面での教職員の負担軽減の要望があることから、今後は学校と協議してまいりたいと考えておりますので、御理解を賜りますようお願いいたします。



- (1) 調査の趣旨
市立学校の通常学級に在籍する児童・生徒の学力の実態を把握するとともに、課題を明らかにして学習指導の改善を図ることにより、確かな学力を育成する。
- (2) 対象学年
ア 市立小学校第4・5学年<実施校数・児童数 9校 計1,128人>
イ 市立中学校第1・2学年<実施校数・児童数 5校 計1,057人>
- (3) 調査内容(小学校は40分、中学校及び質問紙調査は45分)
ア 教科に関する調査
小学校…国語及び算数
中学校…国語及び数学
イ 質問紙調査
生活・学習習慣、自己認識、社会性、学級環境に関する内容
- (4) 実施日
令和6年12月10日(火)
- (5) その他
ア 結果概要は学力や学習状況の一部であり、児童・生徒の学力や学習状況、学校の教育活動の成果等の全てを表すものではない。
イ 調査は全て紙媒体で実施

教科に関する調査結果

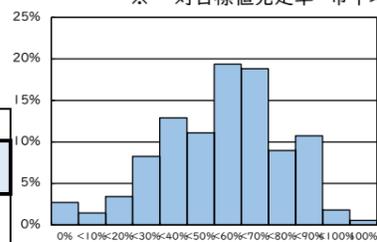
目標値…学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、正答できることを期待した児童・生徒の割合を示したもの
※ 点線内のグラフは全て正答率度数分布グラフ(横軸:正答率 縦軸:割合)
※ 対目標値充足率=市平均正答率/目標値

小学校第4学年

【国語】

平均正答率(%)

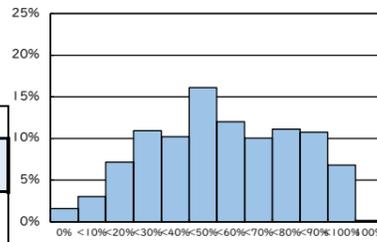
	全体	基礎	活用
市	52.8	56.7	45.4
隣	66.7	69.4	61.7



【算数】

平均正答率(%)

	全体	基礎	活用
市	52.0	54.4	46.2
隣	66.5	70.0	57.8



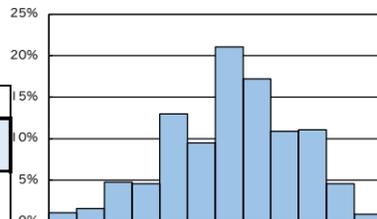
- 平均正答率は国語及び算数において、「全体」、「基礎」、「活用」の3区分で目標値を下回っている。
- 国語では「基礎」の対目標値充足率は81.7%だが、39.7%の児童が正答率50%未満であり、基礎・基本の定着に課題がみられる。
- 算数では49.1%の児童が正答率50%未満であり、全体的に基礎・基本の定着に課題が見られる。

小学校第5学年

【国語】

平均正答率(%)

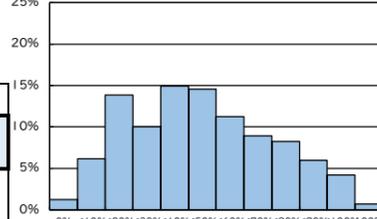
	全体	基礎	活用
市	55.7	62.3	40.8
隣	66.2	71.9	53.1



【算数】

平均正答率(%)

	全体	基礎	活用
市	44.8	49.6	34.8
隣	61.0	66.2	50.0



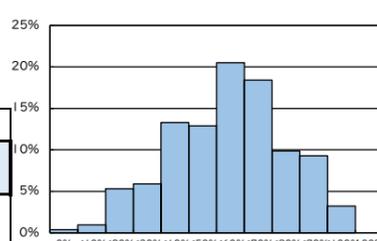
- 平均正答率は国語及び算数において、「全体」、「基礎」、「活用」の3区分で目標値を下回っている。
- 国語では「基礎」の対目標値充足率は86.7%だったことから、基礎・基本が一定程度定着していると評価できる。
- 算数では60.7%の児童が正答率50%未満であり、全体的に基礎・基本の定着に課題が見られる。

中学校第1学年

【国語】

平均正答率(%)

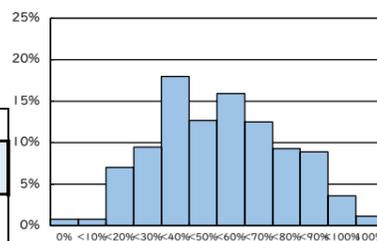
	全体	基礎	活用
市	54.0	63.0	36.9
隣	57.5	65.6	42.2



【数学】

平均正答率(%)

	全体	基礎	活用
市	51.0	54.7	40.1
隣	55.2	59.8	42.8



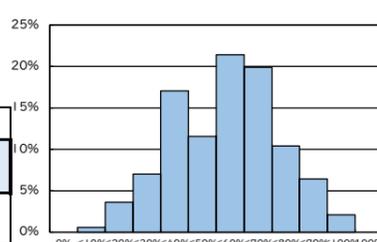
- 「全体」の対目標値充足率は、国語が93.9%、数学が92.4%であった。
- 国語では「基礎」の対目標値充足率は96.0%だったことから、基礎・基本が一定程度定着していると評価できる。
- 数学では「基礎」の対目標値充足率は91.5%だったことから、基礎・基本が一定程度定着していると評価できる。

中学校第2学年

【国語】

平均正答率(%)

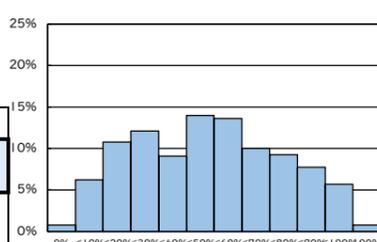
	全体	基礎	活用
市	52.9	58.4	42.5
隣	55.6	60.3	46.7



【数学】

平均正答率(%)

	全体	基礎	活用
市	47.7	53.3	31.6
隣	51.7	57.3	35.0



- 「全体」の対目標値充足率は、国語が95.1%、数学が92.3%であった。
- 国語では「基礎」の対目標値充足率は96.8%だったことから、基礎・基本が一定程度定着していると評価できる。
- 数学では「基礎」の対目標値充足率は93.0%だったことから、基礎・基本が一定程度定着していると評価できる。

経年変化の比較

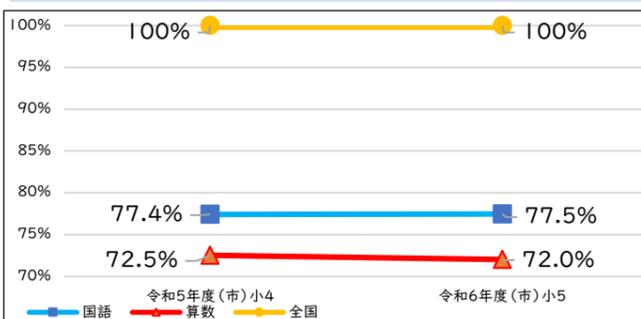
教科・学年別対全国平均値充足率(%)

※ 対全国平均値充足率=市平均正答率/全国平均正答率

	国語				算数・数学				備考
	小4	小5	中1	中2	小4	小5	中1	中2	
令和6年度	75.5	77.5	90.2	91.2	76.4	72.0	90.7	96.2	令和4年度は小5及び中2の二学年が調査対象であったため、小4及び中1の結果はない。
令和5年度	77.4	84.8	86.8	86.5	72.5	74.4	96.1	84.8	
令和4年度	—	85.1	—	87.8	—	73.8	—	85.3	

同一学習集団における対全国平均値充足率の推移

【小学校第5学年(令和5年度と令和6年度の経年変化)】



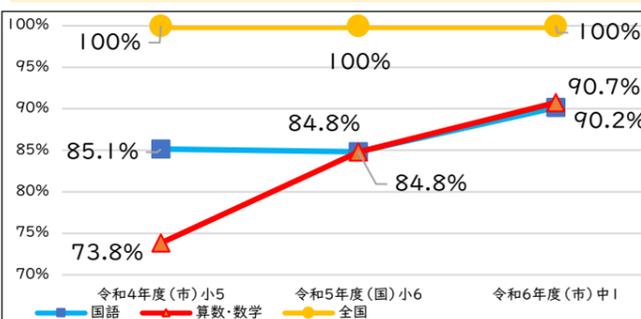
【国語】

- 令和5年度充足率は77.4%で、差は-22.6ポイントだった。
- 令和6年度充足率は77.5%で、差は-22.5ポイントだった。
- 令和6年度は令和5年度から0.1ポイント上昇した。

【算数】

- 令和5年度充足率は72.5%で、差は-27.5ポイントだった。
- 令和6年度充足率は72.0%で、差は-28.0ポイントだった。
- 令和6年度は令和5年度から0.5ポイント低下した。

【中学校第1学年(令和4年度と令和5年度全国学力・学習状況調査と令和6年度の経年変化)】



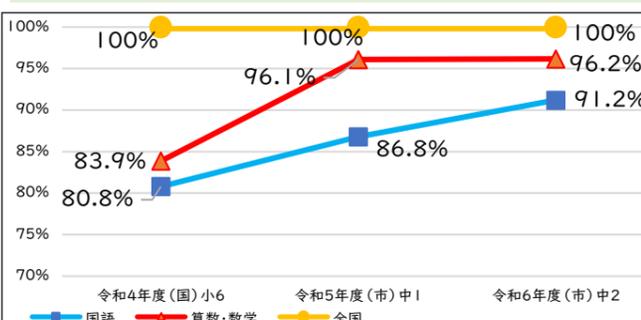
【国語】

- 令和4年度充足率は85.1%で、差は-14.9ポイントだった。
- 令和6年度充足率は90.2%で、差は-9.8ポイントだった。
- 令和6年度は令和4年度から5.1ポイント上昇した。

【算数・数学】

- 令和4年度充足率は73.8%で、差は-26.2ポイントだった。
- 令和6年度充足率は90.7%で、差は-9.3ポイントだった。
- 令和6年度は令和4年度から16.9ポイント上昇した。

【中学校第2学年(令和4年度全国学力・学習状況調査と令和5年度と令和6年度の経年変化)】



【国語】

- 令和5年度充足率は86.8%で、差は-13.2ポイントだった。
- 令和6年度充足率は91.2%で、差は-8.8ポイントだった。
- 令和6年度は令和5年度から4.4ポイント上昇した。

【数学】

- 令和5年度充足率は96.1%で、差は-3.9ポイントだった。
- 令和6年度充足率は96.2%で、差は-3.8ポイントだった。
- 令和6年度は令和5年度から0.1ポイント上昇した。

※小数第2位を四捨五入して表示



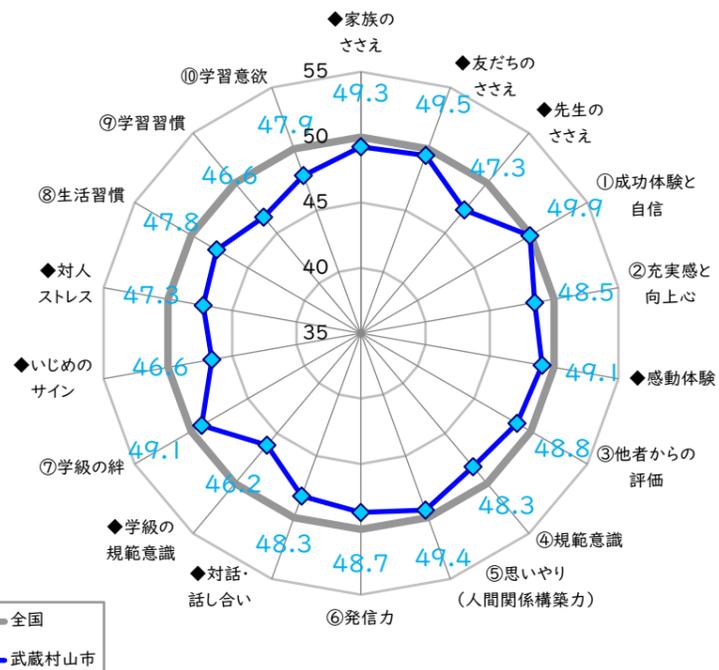
市町村=武蔵村山市

■ とてもそう思う ■ まあまあ思う ■ あまり思わない ■ そうは思わない ■ 無答他

標準スコア…スコア平均を計算し、それをもとに全国平均を50とする偏差値として算出したもの

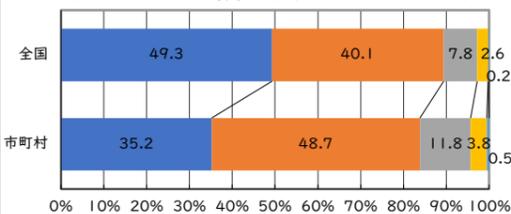
質問紙調査結果

小学校第4学年

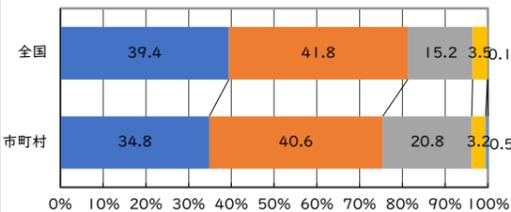


- 標準スコアを超える項目はなかったものの、全体的に概ね標準スコアと同等の数値になっている。
- 「学級の規範意識」が他の項目と比べ、若干低い。

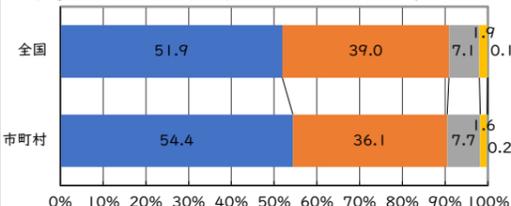
Q 先生は、あなたの気持ちを分かってくれますか。



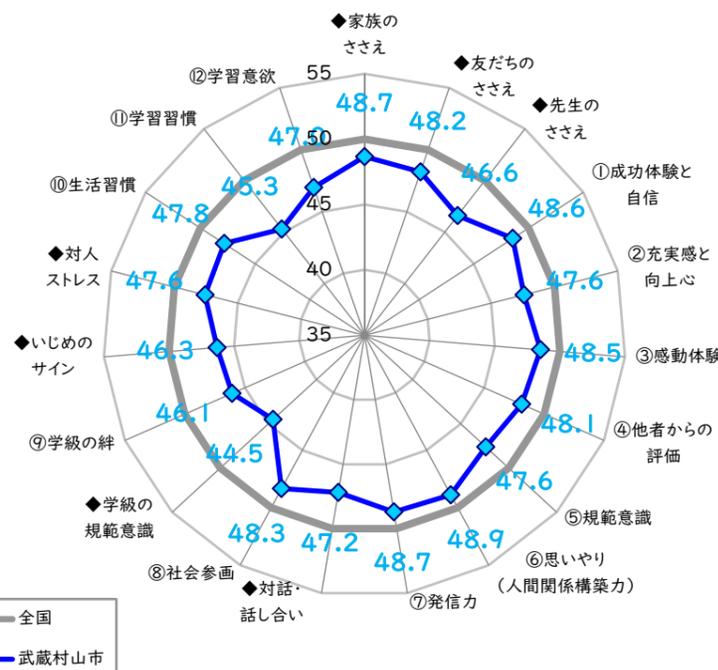
Q あなたは、ものごとをさいごまであきらめずにやりぬく方ですか。



Q 友だちがよろこんでいるときは、いっしょによろこび、悲しんでいるときは、はげましていますか。

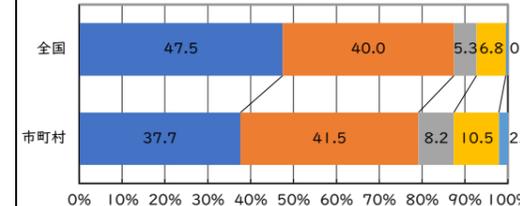


小学校第5学年

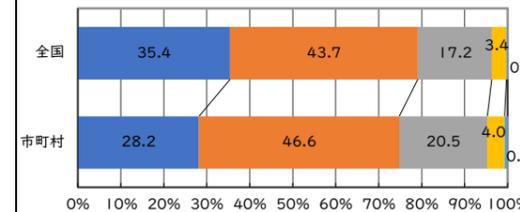


- 標準スコアを超える項目はなかった。
- 「家族のささえ」、「発信力」、「感動体験」の項目の数値が高い。
- 「学級の規範意識」や「学習習慣」が他の項目に比べ、若干低い。

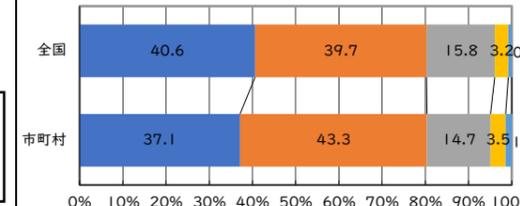
Q あなたの気持ちを分かろうとしてくれる先生がいますか。



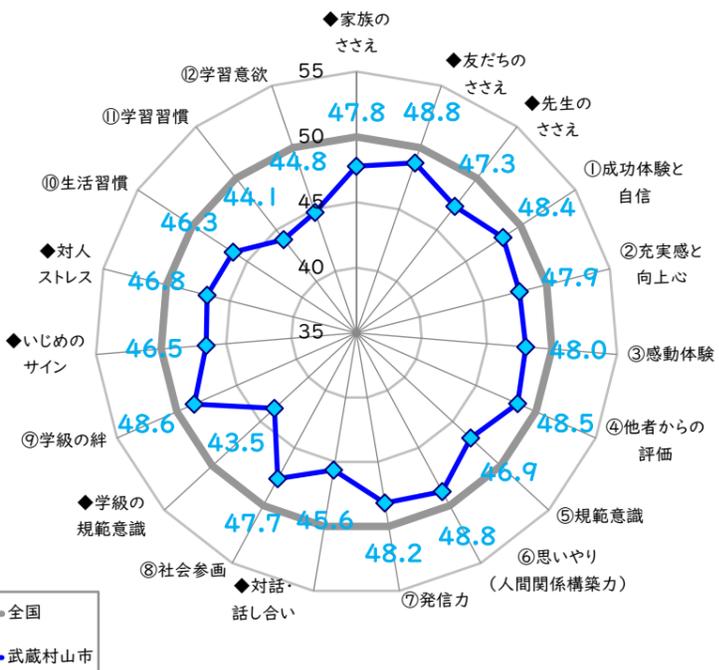
Q あなたは、ものごとを最後まであきらめずにやりぬく方ですか。



Q あなたは、友だちの表情などから今の心を思いやり、自分だったらどうしてほしいか、それをよく考えてから行動する方ですか。

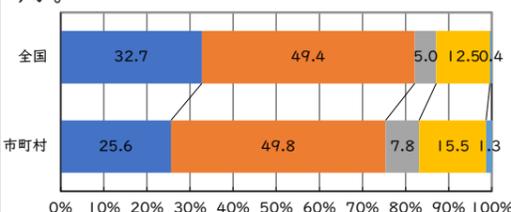


中学校第1学年

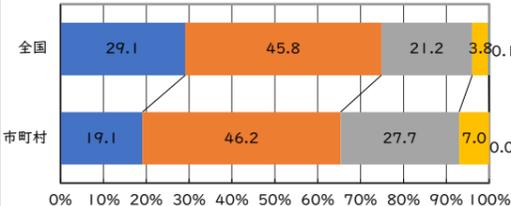


- 標準スコアを超える項目はなかった。
- 「友だちのささえ」や「学級の絆」の項目が高い数値を示している。
- 「学級の規範意識」、「学習習慣」、「学習意欲」が他の項目に比べ、低い。

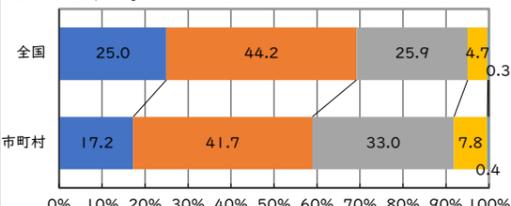
Q あなたの気持ちを分かろうとしてくれる先生がいますか。



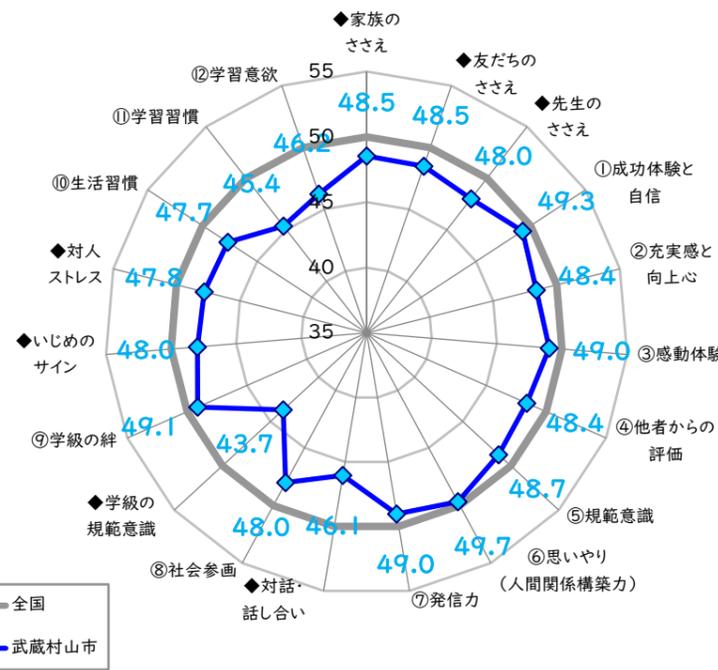
Q あなたは、ものごとを最後まであきらめずにやりぬく方ですか。



Q お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加していますか。

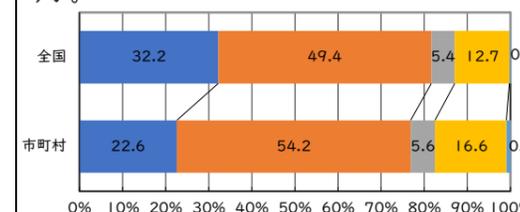


中学校第2学年

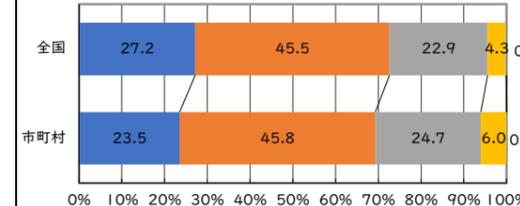


- 標準スコアを超える項目はなかった。
- 「学級の絆」、「思いやり」、「感動体験」、「発信力」の項目の数値が高い。
- 「学級の規範意識」や「学習習慣」が他の項目に比べ、若干低い。

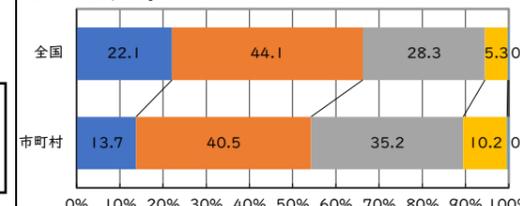
Q あなたの気持ちを分かろうとしてくれる先生がいますか。



Q あなたは、ものごとを最後まであきらめずにやりぬく方ですか。



Q お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加していますか。





令和6年度全国体力・運動能力、小学校体育(運動領域)指導の手引
運動習慣等調査報告書

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

1 調査の概要

- (1) 調査時期 令和6年5・6月
- (2) 調査対象 市内小学校第5学年(男子310人、女子267人)、市内中学校第2学年(男子214人、女子190人) ※()内の数字は全種目を実施した人数
- (3) 調査内容 ア 体力・運動能力調査 握力(力強さ)、上体起こし(動きを持続する能力・力強さ)、長座体前屈(体の柔らかさ)、反復横とび(巧みな動き)、持久走・20mシャトルラン(動きを持続する能力)、50m走(力強さ・巧みな動き)、立ち幅とび(巧みな動き・力強さ)、ソフトボール・ハンドボール投げ(巧みな動き・力強さ)【文部科学省指定 新体カテスト8種目】
- イ 運動習慣等の実態に関する質問紙調査

2 各実技テスト種目・体力合計点の状況

(1) 小学校(第5学年)

男子

各種目の平均値

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)
市	16.75	19.59	36.70	37.74	44.83	9.40	148.28	21.21
都	16.18	19.54	34.38	40.58	46.22	9.42	150.09	20.21
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75

青色セルは全国及び東京都の値より高いことを示している。
黄色セルは全国又は東京都の値より高いことを示している。
赤色セルは全国及び東京都の値より低いことを示している。

総合評価「C」以上の割合(%)

	令和5年度	令和6年度
市	57.6	66.8
都	64.3	64.6
全国	64.3	64.1

・「握力」、「上体起こし」、「長座体前屈」、「50m走」、「ソフトボール投げ」は全国及び東京都の平均値を上回った。
・「反復横とび」、「20mシャトルラン」、「立ち幅とび」は全国及び東京都の平均値を下回った。
・第三次教育振興基本計画では令和8年度の20mシャトルランの目標記録を『49回』としているが、令和6年度は目標値に約4回届かなかった。(44.83回)

女子

各種目の平均値

平均	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)
市	15.84	18.18	41.09	35.32	32.92	9.78	138.21	12.93
都	15.88	18.49	39.00	38.56	34.71	9.70	142.67	12.53
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15

総合評価「C」以上の割合(%)

	令和5年度	令和6年度
市	60.8	63.3
都	70.6	69.6
全国	70.7	69.2

・「長座体前屈」は全国及び東京都の平均値を上回った。
・第三次教育振興基本計画では令和8年度の20mシャトルランの目標記録を『39回』としているが、令和6年度は目標値に約6回届かなかった。(32.92回)

(2) 中学校(第2学年)

男子

各種目の平均値

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	持久走(秒)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)
市	29.48	25.73	43.88	51.26	412.40	8.09	201.79	21.97
都	28.94	25.83	43.34	51.14	413.34	8.03	196.11	20.55
全国	28.95	25.94	44.47	51.51	410.69	7.99	197.18	20.57

目指せ!体力向上
推進優秀校!!



総合評価「C」以上の割合(%)

	令和5年度	令和6年度
市	65.2	70.1
都	65.3	66.9
全国	67.3	69.1

・「握力」、「立ち幅とび」、「ハンドボール投げ」は全国及び東京都の平均値を上回った。
・総合評価「C」以上の割合は全国及び東京都の数値を上回った。
・第三次教育振興基本計画では令和8年度の持久走の目標記録を『390秒』としているが、令和6年度は目標値に約22秒届かなかった。(412.40秒)

女子

各種目の平均値

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	持久走(秒)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)
市	23.62	21.20	47.15	46.49	309.88	9.03	164.93	13.19
都	23.01	21.70	45.52	45.32	311.49	8.98	164.73	12.14
全国	23.18	21.56	46.47	45.65	309.02	8.96	166.32	12.40

総合評価「C」以上の割合(%)

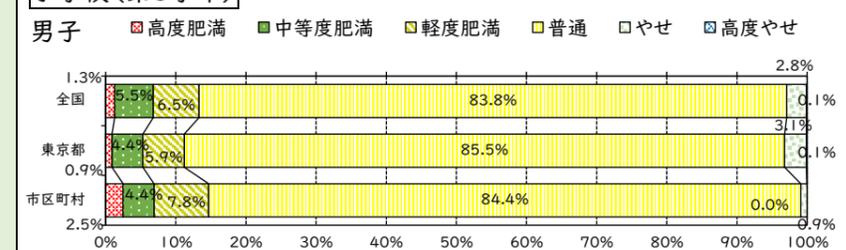
	令和5年度	令和6年度
市	73.1	82.7
都	80.9	80.4
全国	81.0	80.8

・「握力」、「長座体前屈」、「反復横とび」、「ハンドボール投げ」は全国及び東京都の平均値を上回った。
・総合評価「C」以上の割合は全国及び東京都の数値を上回った。
・第三次教育振興基本計画では令和8年度の持久走の目標記録を『288秒』としているが、令和6年度は目標値に34秒届かなかった。(309.88秒)

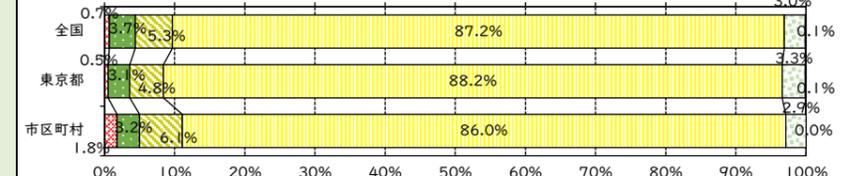
3 児童・生徒の体格の状況(肥満度)

※市区町村 = 武蔵村山市

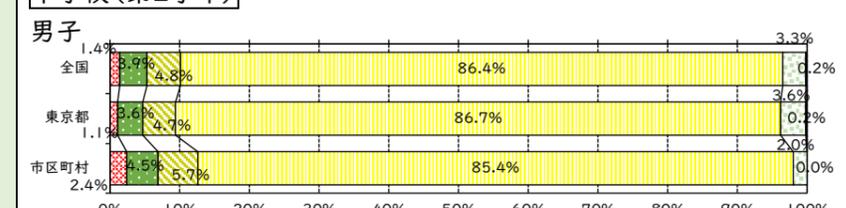
小学校(第5学年)



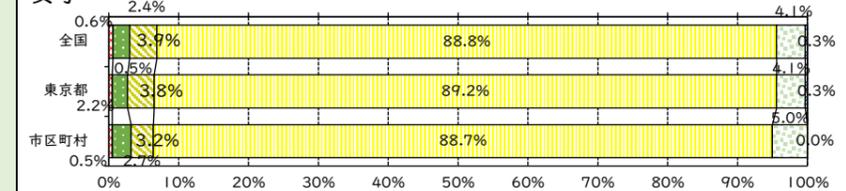
女子



中学校(第2学年)

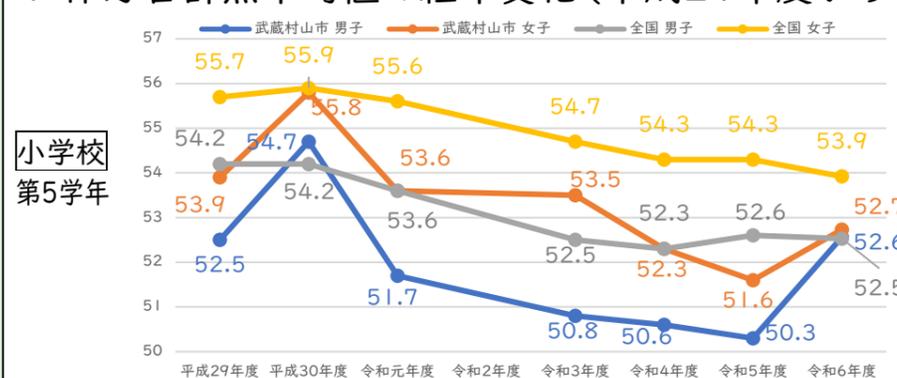


女子

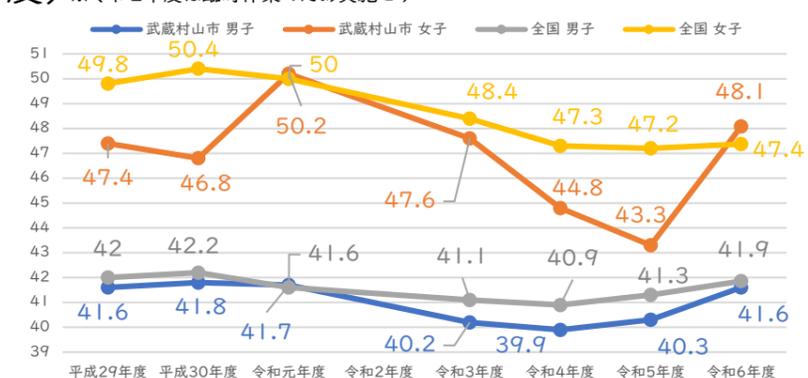


4 体力合計点平均値の経年変化(平成29年度から令和6年度)

※令和2年度は臨時休業のため実施せず



中学校 第2学年



5 同一学習集団における経年変化

注目!

小学校第5学年時(令和3年度)と中学校第2学年時(令和6年度)の総合評価「C」以上の割合の比較 ※()の値は対全国充足率

年度	令和3年度(小5)			令和6年度(中2)		
	市	都	全国	市	都	全国
男子	54.1% (84.6%)	65.3%	63.9%	70.1% (101.4%)	66.9%	69.1%
女子	65.0% (89.9%)	73.5%	72.3%	82.7% (102.3%)	80.4%	80.8%

大幅アップ!

※本資料は令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の調査結果報告書・結果資料(スポーツ庁)を基に作成

6 運動習慣・生活習慣・運動意識の状況

※市区町村 = 武蔵村山市

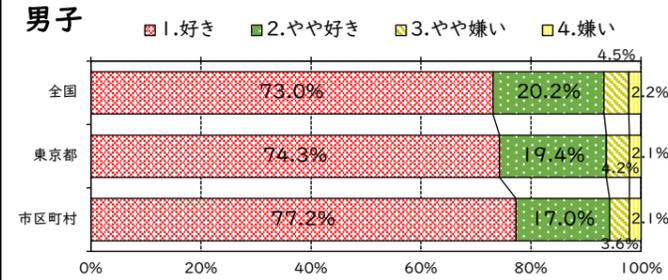
(1) 運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。

(2) 平日、学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやスマートフォンなどの画面を見ていますか。

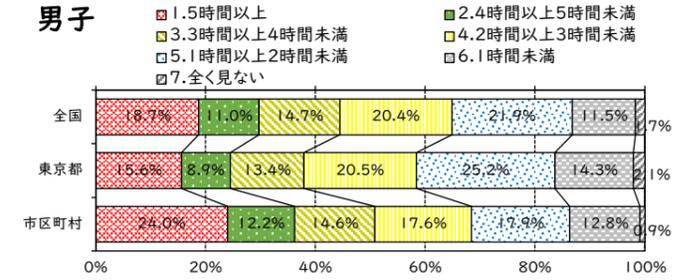
(3) 体育・保健体育の授業は楽しいですか。

(4) 保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気をつけた生活を送れていると思いますか。

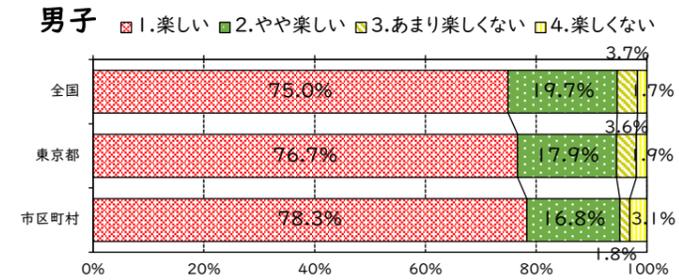
小学校第5学年



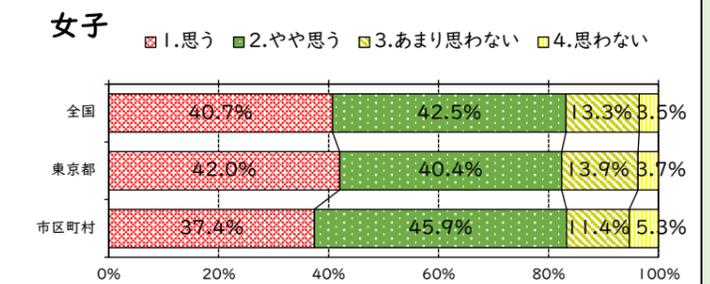
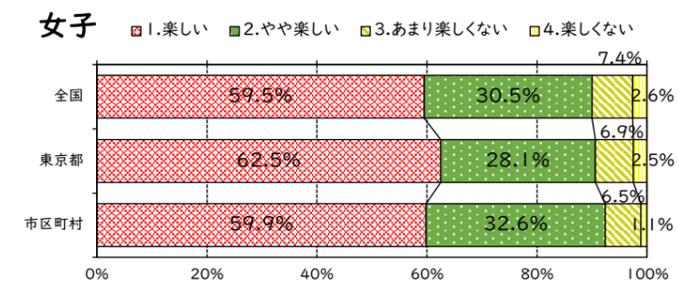
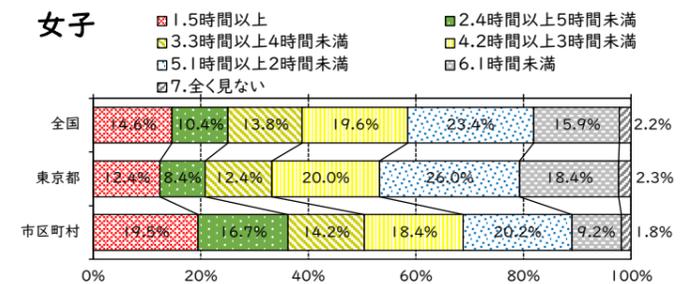
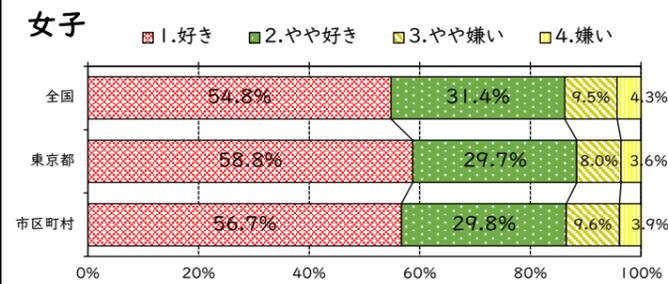
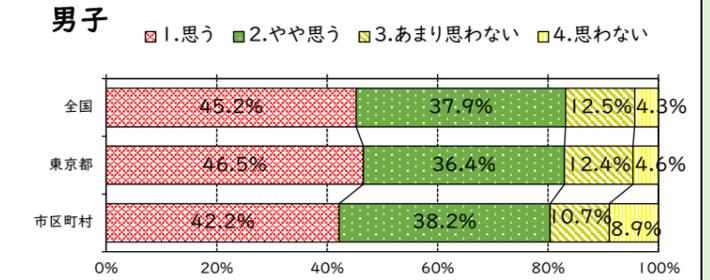
小学校第5学年



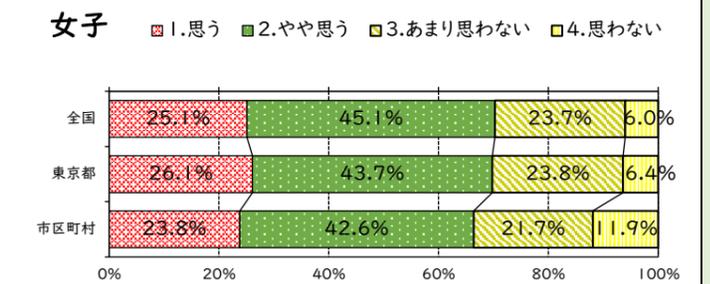
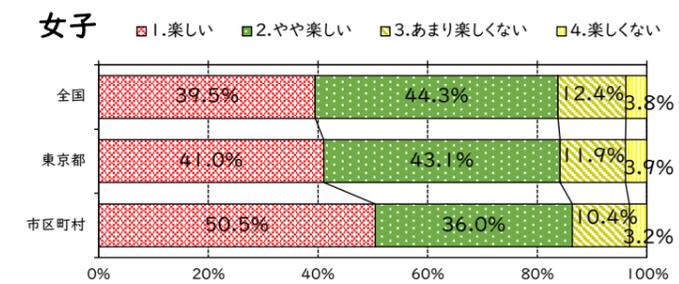
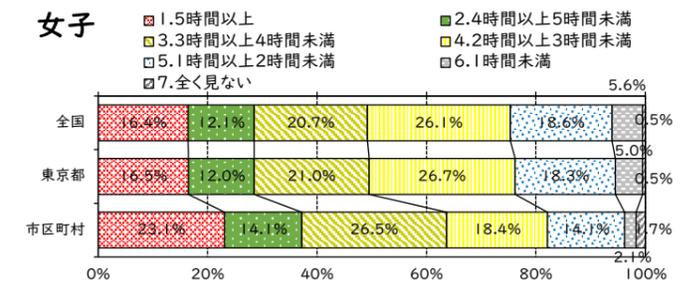
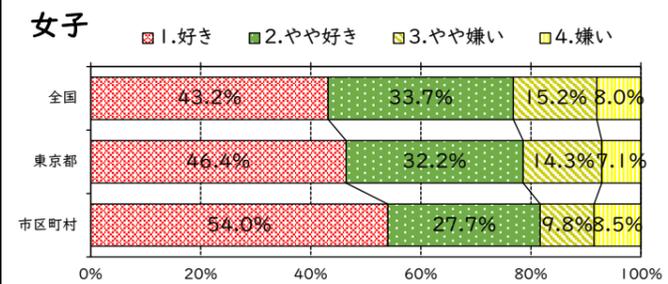
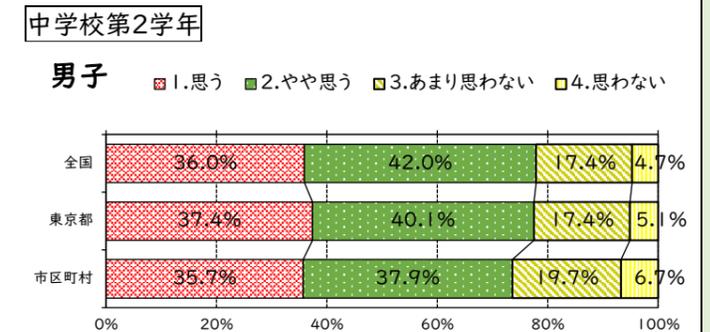
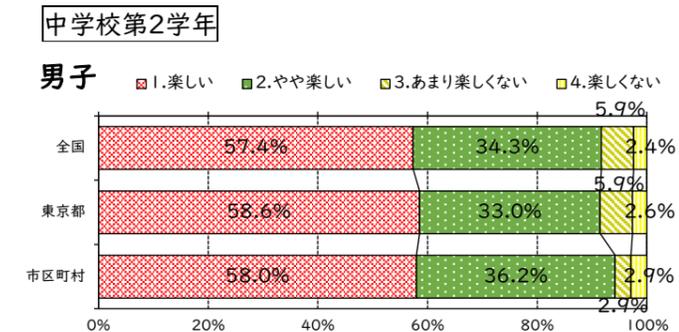
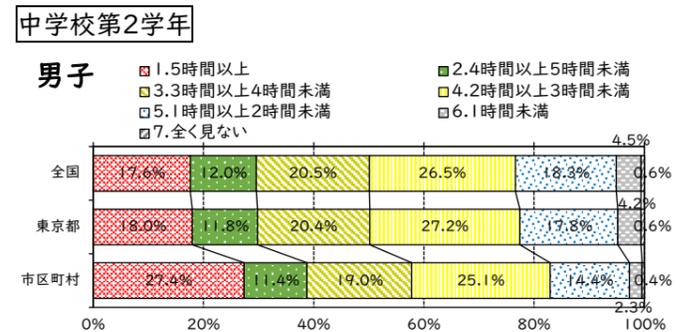
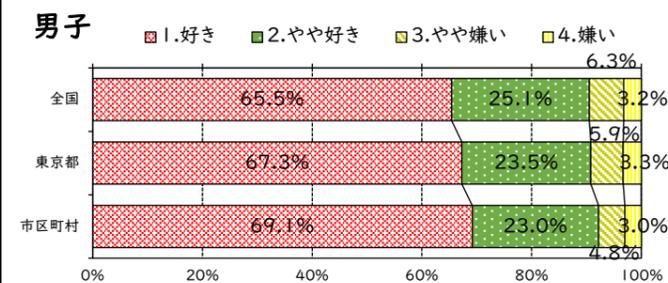
小学校第5学年



小学校第5学年



中学校第2学年



7 まとめ・分析

○ 体力合計点の平均値については、令和5年度調査との比較では小学校男女、中学校男女共に上昇した。(小5男:50.3点→52.6点 小5女:51.6点→52.7点 中2男:40.3点→41.6点 中2女:43.3点→48.1点)

○ 小学校第5学年時(令和3年度)と中学校第2学年時(令和6年度)の総合評価「C」以上の割合の比較では、男女共に大幅に上昇した。(R3小5男:54.1%→R6中2男:70.1% R3小5女:55.8%→R6中2女:82.7%)

○ 体育の授業は「楽しい」、「やや楽しい」と答えた児童は男子95.1%、女子92.5%だった。また、保健体育の授業は「楽しい」、「やや楽しい」と答えた生徒は男子94.2%、女子86.5%だった。

→体育・保健体育の授業が楽しくなるためには、友達との交流機会の増加や個々の発達段階、ペースに見合った学習活動を取り入れることが有効であり、これを通して、より多くの達成感や、それに伴う楽しさを感じる経験を積み重ねることが大切である。

第 1 3 回 武蔵村山市小中学生百人一首大会の開催結果について

- 1 主 催 武蔵村山市教育委員会
- 2 協 力 一般社団法人全日本かるた協会
教育を支援する市民の会
- 3 開 催 日 令和 7 年 1 月 1 9 日 (日)
- 4 開 催 場 所 武蔵村山市総合体育館 第二・第三体育室
- 5 参 加 状 況 小学生の部 (源平戦) 1 7 人 (6 チーム)
中学生の部 (個人戦) 5 人
計 2 2 人
- 6 成 績 小学生の部 (源平戦)
優 勝 大南学園七小 A (大南学園第七小学校)
準優勝 雷塚小 B (雷塚小学校)
三 位 雷塚小 D (雷塚小学校)

中学生の部 (個人戦)
優 勝 牛山 椛梨 (第三中学校)
準優勝 牛山 惺椛 (第三中学校)
三 位 菊地 優芽 (第三中学校)

武蔵村山の生涯学習

令和5年度版



令和7年2月
武蔵村山市教育委員会



武蔵村山市民憲章

わたくしたちは、狭山丘陵などの歴史的な自然環境を大切に、伸びゆく本市の未来に希望をもち、太陽と緑あふれる近代都市をつくるため、市民憲章を定めます。

- 1 太陽と緑を大切に、生活と自然が調和したよいまちをつくりま
- 1 教養を深め、情操を養い、文化の薫りあふれるまちをつくりま
- 1 健康で働くことに喜びを持ち、明るい家庭のまちをつくりま
- 1 心のつながりを大切に、互いに尊敬し、助け合い、潤いのあるまちをつくりま
- 1 社会のルールを守り、自治意識を高め、平和で住みよいまちをつくりま

表紙の写真は、文政6年（1823年）に再建されたお伊勢の森神明社

目 次

教育委員会の教育目標

武蔵村山市教育委員会の教育目標	3
令和5年度武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業	4

教育委員会関係委員等職員配置状況

教育委員会関係委員	11
社会教育関係委員(市長部局)	18
武蔵村山市教育委員会組織一覧	19
武蔵村山市青少年対策関係組織一覧(市長部局)	20

社会教育関係分掌事務一覧

社会教育関係分掌事務一覧	23
--------------	----

【文化振興課 生涯学習係】

生涯学習審議会	27
社会教育関係団体に対する援助	30
1 社会教育関係団体への補助金等	30
2 社会教育関係団体登録制度	31
令和5年度社会教育関係団体一覧	31
3 太鼓、バズドラム等の貸出し	33
市民文化祭	35
20歳を祝う会	37
出前講座むさしむらやま塾	38
生涯学習フェスティバル	40
武蔵村山市放課後子供教室	42
放課後子供教室運営委員会	43
武蔵村山市地域未来塾	44
学校週5日制対応事業	46
1 狭山体験・ものづくり教室	46
2 チャレンジ教室	47
土曜日チャレンジ学校運営委員会	48
武蔵村山市屋外体験学習広場	49
公民館事業	54
1 市民講座	54
2 家庭教育講座	55
3 シルバー教室	55

4	百人一首大会	56
5	青少年教室	56
	施設利用の記録	57
1	年間利用状況	57
2	月別利用状況	58
	その他	72
1	印刷機の利用状況	72
2	複写機の利用状況	72
	市民会館施設利用状況	73

【文化振興課 資料館係】

	文化財保護	77
1	文化財保護審議会の記録	77
2	歴史散策コース除草等及び植木剪定等委託	77
3	第36回多摩郷土誌フェア参加	77
4	指定文化財	78
5	市史刊行物	80
	文化財調査	81
	埋蔵文化財試掘（確認）調査	81
	歴史民俗資料館事業	82
1	展示活動	82
2	講座・教室	82
3	刊行物の発行	83
4	受贈資料	85
5	資料の閲覧・撮影	85
6	資料の貸出	85
7	文化財関係DVD・ビデオテープの貸出	85
8	文化財関係DVD・ビデオテープ一覧	86
9	歴史民俗資料館ホームページの公開	88
10	施設利用の記録	89
11	常設展示概要	90

【スポーツ振興課 スポーツ振興係】

	スポーツ推進委員協議会	93
1	スポーツ推進委員の職務	93
2	スポーツ推進委員協議会の記録	93
	スポーツ振興事業	95
1	いきいきわくわく狭山丘陵ウォーク第46回武蔵村山市歩け歩け大会	95
2	令和5年度武蔵村山市少年・古希軟式野球チーム親善試合	96
3	第50回武蔵村山市民駅伝競走大会	97

4 教室	98
少年少女スポーツ振興事業	100
少年少女スポーツ大会	100
市民草の根スポーツ推進事業	103
1 スポーツ協力員	103
2 地区スポーツ協力員連絡会活動	104
地区ふれあいスポレク大会	106
姉妹都市交流事業	107
総合体育館利用状況	108
屋外体育施設等利用状況	109
学校体育施設開放利用状況	110
野山北公園プール利用状況	111
小学校校庭遊び場開放利用状況	112

【図書館】

図書館協議会の記録	115
図書館活動の記録	116
1 資料数	116
2 登録者数	118
3 貸出者数	119
4 資料貸出数	120
5 リクエストサービス	121
6 レファレンスサービス・複写サービス	122
7 宅配サービス	123
8 おはなしの会・朗読会	123
9 ブックスタート	124
10 除籍資料無償配布等及び不用雑誌無償配布	125
11 図書等の企画展示	126
12 図書館見学、職場体験等、ボランティア受入状況	127
13 小中学校との連携	128

【子ども青少年課】

青少年問題協議会	133
1 青少年問題協議会の職務	133
2 青少年問題協議会の記録	133
令和5年度武蔵村山市青少年健全育成重点施策	134
武蔵村山市青少年健全育成基本方針（令和3年度～令和7年度）	135
青少年対策協力者への感謝状贈呈の骨子	141
青少年対策地区委員会	142
1 青少年対策地区委員会の概要	142

2	令和5年度青少年対策地区委員会補助金交付額一覧表	142
3	青少年対策地区委員会の活動実績	143
4	青少年対策地区連絡会の記録	144
	青少年補導連絡会	145
1	青少年補導連絡会の概要	145
2	青少年補導連絡会の活動実績	145
	武蔵村山市青少年健全育成協力店指定制度の概要	147
	武蔵村山市青少年健全育成協力店指定登録店舗一覧	149

資 料

	武蔵村山市教育委員会組織一覧（令和6年4月1日現在）	153
	武蔵村山市青少年対策関係組織一覧（市長部局）	154
	令和6年度武蔵村山市教育委員会の基本方針に基づく主要施策・主要事業	155
	生涯学習関連施設一覧	159

教育委員会の教育目標

武蔵村山市教育委員会の教育目標

武蔵村山市教育委員会は、日本国憲法及び教育基本法^{ひら}の精神にのっとり、我が国と郷土の未来を切り拓く教育の基本を確立し、その振興を図るため、以下の「教育目標」を制定する。

学校教育においては、家庭における教育の成果を基盤としながら、児童・生徒が、豊かな心を持ち、確かな学力や健やかな体力を身に付けることができるようにするために、

- 自ら学び、主体的に判断し、創造力豊かに、よりよく問題を解決しようとする子供
- 思いやりと協力を重んじ、規範意識及び公共の精神に基づき、進んで社会の形成に参画しようとする子供
- 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与しようとする子供
- 伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛するとともに、国際社会の平和と発展に貢献しようとする子供

の育成を重視する。

社会教育においては、あらゆる場所における学習を通して、市民一人一人が、自己の人格を磨き、互いに支え合いながら豊かな人生を送ることができるようにするために、

- 自ら進んで、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と健やかな身体を養おうとする人間
- 個人の尊厳を重んじるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の発展に寄与しようとする人間
- 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与しようとする人間
- 伝統と文化を継承し、我が国と郷土を愛するとともに、新しい文化の創造及び世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする人間

を育成する生涯学習社会の実現を目指す。

上記の教育目標の達成に向けて、武蔵村山市教育委員会は、児童・生徒及び市民のための教育が、家庭・学校及び地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行われることを目指して、施策の充実を図っていく。

平成23年12月 教育委員会決定

令和5年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に 基づく主要施策・主要事業

武蔵村山市教育委員会は、「教育目標」を達成するために、「武蔵村山市教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱・武蔵村山市第三次教育振興基本計画（令和4年2月策定）」で定めた「基本方針」に基づき、武蔵村山市の特性を生かして、令和5年度における主要施策・主要事業を総合的に推進する。

【基本方針1 生きる力を育む教育の推進】

知識基盤社会において、いかに社会が変化しようと、子供たち一人一人が、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決することができるようにするために必要な「生きる力」を育むことが求められる。

また、これからの子供たちには、「何を学ぶか」だけでなく、「何を理解しているか、何ができるか」、「理解していること・できることをどう使うか」、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」という三つの柱で資質・能力を育成するとともに、誰一人取り残さない持続可能な社会づくりに貢献できる人材を育成することが重要である。

そのために、家庭における教育の成果を基盤としながら、子供たちの確かな学力の定着や健やかな心と体の育成を図ることができる教育を推進する。また、思考力・判断力・表現力等を育む教育や、持続可能な開発目標（SDGs）の理念等を踏まえ、地域の課題から地球規模の諸課題まで幅広く自らの課題として考え、解決する力を育む教育を推進するとともに、個に応じたきめ細やかな指導の充実を図る。

【基本方針2 学校・家庭・地域の連携・協働の推進】

我が国と郷土の未来を切り拓く子供たちのための教育が、一層効果的に行われるようにするために、学校、家庭及び地域社会が、それぞれの機能を十分に発揮して、その責任を果たすとともに、これまで以上に連携・協働体制を強化することが求められる。

そのために、コミュニティ・スクールとして開かれた学校づくりを推進するとともに、

地域社会全体で子供たちを育てる仕組みの構築を図る。

【基本方針3 教育の質の向上と教育環境の整備】

保護者や地域から信頼される学校づくりを実現するために、義務教育9年間を見通した教育活動の充実を図り、教員が、自らの資質や能力を向上させるとともに、成果と課題の検証に基づき、教育活動の改善を図ることが求められる。

そのために、教員対象の研修や、校内における人材育成のための組織を確立するとともに、学校評価に基づく経営改善を推進する。

また、学校における教育活動の効果を一層高めるため、GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末を活用して、個別の教育的ニーズや学習状況に応じた学習を充実させるとともに、施設、教育機器等の教育環境の整備を推進する。

【基本方針4 自己実現を目指す生涯学習の推進】

人生100年時代の到来が予測される中、あらゆる場所における学習を通して市民一人一人が、自己の人格を磨き、互いに支え合いながら豊かな人生を送ることができるようにするとともに、我が国と郷土を愛し、主体的に社会の発展に寄与しようとする気持ちや態度を育む生涯学習社会の実現が求められる。

そのために、市民が生涯を通じて、自ら学んだり、伝統や文化に触れたりすることができる多様な学習機会の充実を図るとともに、「武蔵村山市スポーツ都市宣言」の趣旨を踏まえ、スポーツとの関わりをもてる環境整備を進め、スポーツ活動の振興を図る。

【基本方針5 教育財産の有効活用の推進】

市が保有する財産を最大限活用するという観点から、教育財産についてもその活用を推進することが求められる。

そのために、特に学校施設は、様々な用途を考え、多様な観点に立って積極的な活用を推進する。

学校教育

【DXの推進】

GIGAスクール構想に係る1人1台端末をはじめとしたICT機器や高速大容量通信ネットワークを最大限活用します。

更なる教育の質の向上や市民の利便性向上のため、教育委員会及び学校において、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進します。

【学校規模適正化の推進】

児童・生徒にとって望ましい教育環境を確保していくため、市内の人口動向や児童・生徒数の実態、学校規模等を考慮しながら、学校規模等適正化基本方針を改定します。

【計画的な学校施設・設備改修の推進】

「公共施設等総合管理計画」に基づき策定された「学校施設長寿命化計画」に沿って、適正な教育環境を維持・改善するため、児童・生徒の安全に考慮しながら、学校施設・設備改修の推進に努めます。また、学校施設の照明器具をLED化することによる省電力化など、脱炭素社会の実現に貢献する取組を推進します。

【安全・安心な教育環境の整備】

登下校時における安全確保、学習活動等における安全対策、学校施設・設備等の安全点検、安全・安心な学校給食の提供、アレルギー疾患への対応等、「学校危機管理対応マニュアル」に基づき、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制の確立に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症などの感染症対策を含む衛生管理を引き続き行います。

【人権教育・道徳教育の推進】

いじめはどの学校でもどの子供にも起こり得るとの認識の下、「いじめ撲滅宣言」の趣旨を踏まえ、いじめを許さない、見逃さない指導を徹底させるとともに、思いやりの心を育み、あらゆる偏見や差別をなくすために、教育活動全体を通じて人権教育・道徳教育を推進します。

【確かな学力の定着・体力の向上】

子供たちの基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語能力の向上を図るための指導を充実させ、学習意欲の向上及び学習規律の確立を図り、学力向上策を総合的に推進するとともに、体力向上策を総合的に推進します。

【特別支援教育の充実】

「第五次特別支援教育推進計画」に基づき、特別な教育支援や発達支援が必要な子供一人一人に対し、連続性のある適切な指導と必要な支援が行われるようにするとともに、特別支援教室における指導の充実を図ります。また、新たに中学校に開設した自閉症・情緒障害特別支援学級を活用するとともに、西部地区小学校における特別支援学級（固定学級）の設置に向けて、開設準備委員会を開催し、検討を進めます。

【小中一貫教育の推進】

義務教育9年間を通して、系統的・継続的な教育活動を全校で展開するため、目指す子供の姿を保護者・地域と共有し、コミュニティ・スクールの機能を生かした連携を一層推進し、地域とともに進める小中一貫教育の充実に努めます。

【(仮称)防災食育センターの整備と小学校学校給食調理等業務の民間委託】

老朽化した市立学校給食センターに代わる施設として、「防災まちづくり構想」に基づき、災害時は応急給食等を行う防災拠点として稼働し、平常時は学校給食の提供等を行う「(仮称)防災食育センター」の整備事業を推進し、小学校学校給食調理等業務の民間委託の実施に向け、事務を進めます。

生涯学習

【生涯学習の推進】

「第五次生涯学習推進計画」に基づき、生涯学習情報の提供や学習機会の充実を図り、「いつでも」「どこでも」「だれでも」自発的に学習活動や表現活動のできる環境づくりを推進します。

【家庭教育の支援】

家庭は教育の根本であることから、子育てにおける家庭教育に限らず、幅広い世代を対象として、基本的な生活習慣や生活能力、社会的マナーなどの重要性についての普及啓発活動に努めるとともに、知識や技術の習得を図るため家庭教育等の講座を充実させます。また、事情により家庭での学習が困難又は、学習習慣が十分に身に付いていない児童・生徒を対象に、地域住民等の協力により「地域未来塾」事業を推進し、学習支援を実施します。さらに、放課後に子供たちの安全で安心な居場所を確保するため、「放課後子供教室」を継続実施するとともに、放課後子ども総合プランに基づき、学童クラブとの一体型の運営を推進します。

【文化財の調査、保護・活用】

市内に残る文化財の保護や調査を実施し、文化財の適正な保護・保存に努めるとともに、歴史民俗資料館及び分館収蔵資料の展示・公開や歴史講座等を実施し、文化財保護思想の普及啓発を促進します。

【スポーツの推進】

「スポーツ都市宣言」の理念を踏まえ、スポーツ・レクリエーション事業の拡充を図り、賑わいと活力あるまちづくりを進め、市民の健康・体力づくりの推進に努めます。「第二次スポーツ推進計画」に基づき、地域の現状や市民のニーズを的確に捉えながら、生涯スポーツ施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。

【図書館運営の充実】

「第四次子供読書活動推進計画」の基本目標である「すべての子供が、みずから読書に親しむまち武蔵村山」を実現させるため、楽しみながら自主的に行う読書活動のための環境整備を充実させるとともに、学校図書館との更なる連携を図ります。

**教育委員会関係委員等
職員配置状況**

教育委員会関係委員

(令和6年3月31日現在)

教育委員

番号	職名	氏名	任期
1	教育長	池谷光二	令和3年4月1日から令和6年3月31日まで
2	教育長職務代理者	大野順布	令和6年1月1日から令和9年12月31日まで
3	教育委員	杉原栄子	令和2年10月1日から令和6年9月30日まで
4	教育委員	比留間雅和	令和3年10月1日から令和7年9月30日まで
5	教育委員	潮美和	令和4年10月1日から令和8年9月30日まで

生涯学習審議会委員

番号	職名	氏名	任期	選出区分
1	会長	齊藤イト子	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	社会教育の関係者
2	副会長	石橋修	〃	家庭教育の向上に資する 活動を行う者
3	委員	原田妙子	〃	〃
4	〃	高瀬隆太郎	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで	学校教育の関係者
5	〃	渡辺達昭	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	社会教育の関係者
6	〃	小川香代子	〃	家庭教育の向上に資する 活動を行う者
7	〃	高橋裕子	〃	学識経験のある者
8	〃	吉田邦子	〃	生涯学習について識見を 有する者
9	〃	河原塚達樹	〃	学識経験のある者
10	〃	中里行利	〃	生涯学習について識見を 有する者

11	委員	長 瀧 謙 彰	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	生涯学習について識見を 有する者
12	〃	木 下 千 里	〃	公募委員
13	〃	長 堀 雅 春	〃	〃

スポーツ推進委員

(令和6年3月31日現在)

番号	職名	氏名	任期
1	会長	川島良夫	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで
2	副会長	加々見 茂	〃
3	委員	石井幸男	〃
4	〃	小林美保	〃
5	〃	谷口貴信	〃
6	〃	田畑智美	〃
7	〃	津野 晃	〃
8	〃	富田弘恵	〃
9	〃	富山圭子	〃
10	〃	長野善郎	〃
11	〃	長嶺 毅	〃
12	〃	丸山美保子	〃
13	〃	八代 忠	〃

文化財保護審議会委員

(令和6年3月31日現在)

番号	職名	氏名	任期	専門分野
1	会長	蓮沼大通	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	有形文化財・民俗文化財
2	副会長	内野正	〃	有形文化財・史跡
3	委員	加園一茂	〃	無形民俗文化財
4	〃	斎木義一	〃	有形文化財
5	〃	清水直	〃	無形民俗文化財
6	〃	田代隆久	〃	無形文化財・民俗文化財
7	〃	多田仁一	〃	有形文化財
8	〃	檜崎由美	〃	有形文化財
9	〃	波多野益代	〃	無形民俗文化財
10	〃	原田英治	〃	民俗文化財

図書館協議会委員

(令和6年3月31日現在)

番号	職名	氏名	任期	選出区分
1	委員	押本純樹	令和6年1月1日から 令和7年12月31日まで	学校教育の関係者
2	〃	飯星健司	〃	〃
3	〃	小野江隆	〃	〃
4	〃	木村祐子	〃	家庭教育の向上に資する活動を行う者
5	〃	吉澤和泉	〃	〃
6	〃	豊泉良	〃	〃
7	〃	高橋裕子	〃	社会教育の関係者
8	〃	木下千里	〃	〃
9	〃	森田明	〃	学識経験のある者
10	〃	山田義高	〃	〃

放課後子供教室運営委員会

(令和6年3月31日現在)

番号	職名	氏名	任期	選出区分
1	委員長	西原 陽	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで	教育部文化振興課長
2	副委員長	児玉 眞一	〃	子ども家庭部子ども青少年課児童担当課長
3	委員	川口 周作	〃	小学校校長
4	〃	碓井 幸子	〃	社会教育関係者
5	〃	市川 真子	〃	児童福祉関係者
6	〃	石川 裕子	〃	社会教育関係者
7	〃	加園 ゆかり	〃	武蔵村山市立学童クラブ関係者
8	〃	比留間 久美子	〃	武蔵村山市立学童クラブ関係者
9	〃	神代 弘喜	〃	地域住民
10	〃	新垣 浩代	〃	〃

土曜日チャレンジ学校運営委員会

(令和6年3月31日現在)

番号	職名	氏名	任期	選出区分
1	委員長	西原 陽	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで	教育部文化振興課長
2	副委員長	碓井 幸子	〃	土曜日チャレンジ学校 の関係者
3	委員	中野 端子	〃	〃
4	〃	高橋 幸子	〃	社会教育の関係者
5	〃	田中 さおり	〃	児童福祉の関係者
6	〃	齊藤 イト子	〃	社会教育の関係者

社会教育関係委員(市長部局)

青少年問題協議会委員

(令和6年3月31日現在)

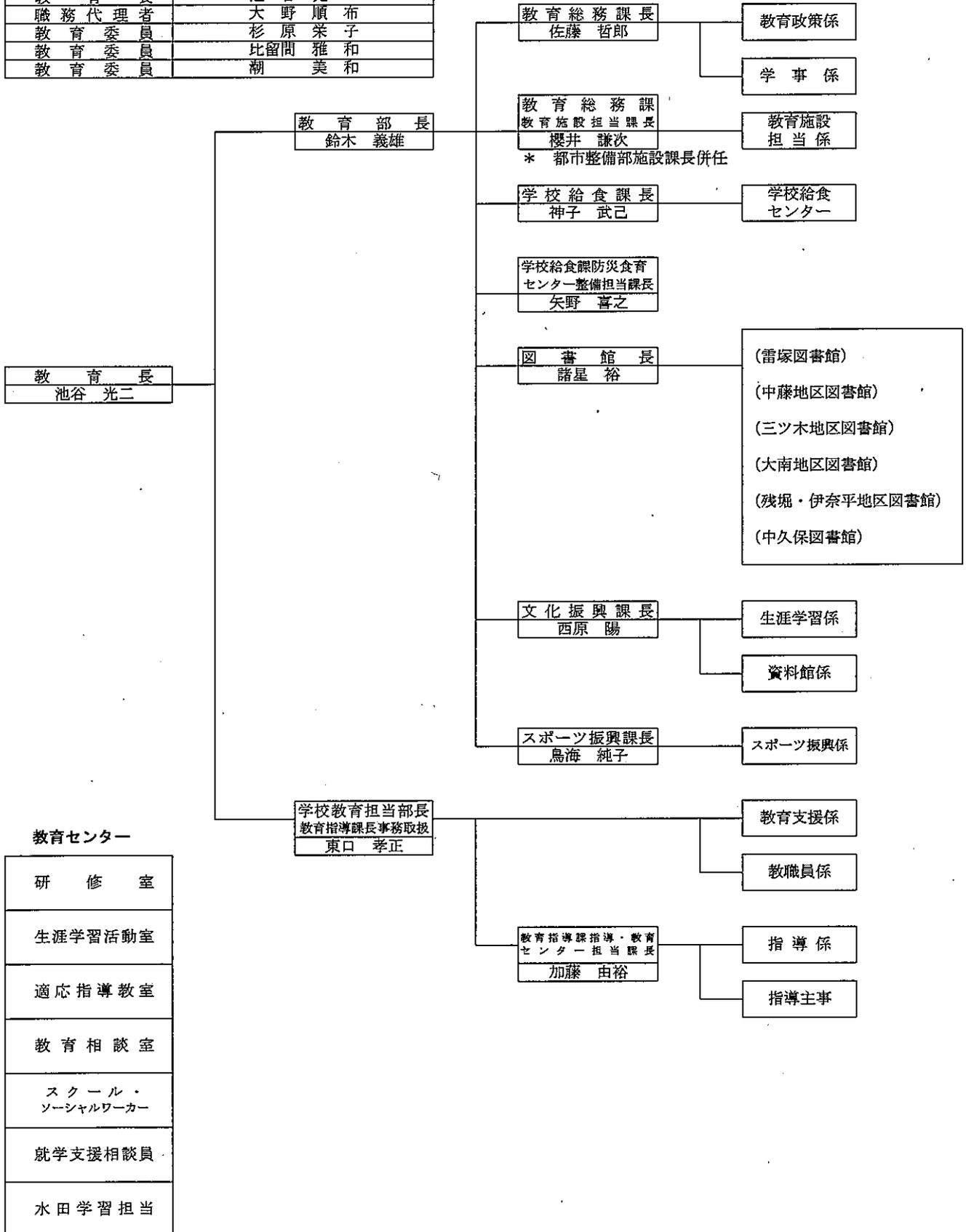
番号	職名	氏名	任期	選出区分
1	会長	山崎泰大		市長
2	副会長	池谷光二	令和5年7月1日から 令和7年6月30日まで	教育長
3	委員	長堀武	〃	市議会議員
4	〃	荻野雅宏	〃	学識経験者
5	〃	小川育男	〃	〃
6	〃	田中正隆	〃	〃
7	〃	内野元一	〃	〃
8	〃	尾崎颯	〃	〃
9	〃	平井洋孝	〃	〃
10	〃	小池恵子	〃	〃
11	〃	堀浩史	〃	関係行政機関 の職員
12	〃	波田桃子	〃	〃
13	〃	菅雅由樹	〃	〃
14	〃	鈴木信也	〃	〃
15	〃	井口洋	〃	〃
16	〃	榎戸千代子	〃	〃

武蔵村山市教育委員会組織一覧

令和5年4月1日現在

武蔵村山市教育委員会

教 育 長	池 谷 光 二
職 務 代 理 者	大 野 順 布
教 育 委 員	杉 原 栄 子
教 育 委 員	比 留 間 雅 和
教 育 委 員	潮 美 和



武蔵村山市青少年対策関係組織一覧（市長部局）

令和5年4月1日現在

武蔵村山市

市	長	山崎 泰大	
副	市	長	石川 浩喜



社会教育関係分掌事務一覽

社会教育関係分掌事務一覧

社会教育関係分掌事務一覧

(令和5年4月1日現在)

課(館)	分 掌 事 務
文化振興課	(1) 生涯学習及び社会教育の総合計画及び推進に関する事。 (2) 社会教育委員に関する事。 (3) 公民館運営審議会に関する事。 (4) 公民館の管理に関する事。 (5) 市民会館に関する事。 (6) 学習等供用施設(中部地区学習等供用施設及び雷塚地区学習等供用施設を除く。)の施設の維持管理に関する事。 (7) 地区会館(中部地区会館を除く。)の運営管理に関する事。 (8) 地区集会所の管理に関する事。 (9) 教育センターの生涯学習活動室の運営管理に関する事。 (10) 文化財に関する事。 (11) 文化財保護審議会に関する事。 (12) 歴史民俗資料館の管理に関する事。 (13) その他文化振興に関する事。
スポーツ振興課	(1) 社会体育の総合計画及び推進に関する事。 (2) スポーツ推進委員及び地区スポーツ協力員に関する事。 (3) スポーツ、レクリエーション等の振興に関する事。 (4) 総合体育館及び体育施設に関する事。 (5) 学校体育施設の開放に関する事。 (6) その他スポーツ振興に関する事。
図書館	(1) 図書館協議会に関する事。 (2) 公印の管守に関する事。 (3) 文書の收受及び発送に関する事。 (4) 図書館の管理に関する事。 (5) 図書館資料の選定、収集、整理及び保存に関する事。 (6) 図書館資料の閲覧及び貸出しに関する事。 (7) 読書案内及び読書相談に関する事。 (8) 読書会等の開催及び奨励に関する事。 (9) 調査、統計及び広報に関する事。 (10) 図書館の庶務に関する事。

<p>図 書 館</p>	<p>(11) 武蔵村山市立学習等供用施設のうち地区図書館の運営管理に関する こと。</p> <p>(12) 武蔵村山市立雷塚地区学習等供用施設及び武蔵村山市公民館中久保 分館の維持管理に関すること。</p> <p>(13) 前各号に掲げるもののほか図書館に関すること。</p>
<p>子 ども 青 少 年 課</p>	<p>(1) 青少年問題協議会に関すること。</p> <p>(2) 青少年の健全育成に関すること（他の所管に属するものを除く。）。</p>

文化振興課 生涯學習係

生涯学習審議会

生涯学習審議会は、市民の生涯学習の振興を図るため、武蔵村山市教育委員会の附属機関として設置された機関である。委員数は13人以内（学校教育及び社会教育の関係者3人以内・家庭教育の向上に資する活動を行う者3人以内・学識経験者2人以内・生涯学習について見識を有する者3人以内・公募による市民2人以内）で、任期は2年です。

委員は、(1) ①社会教育に関する施策の立案その他の生涯学習の振興に関すること。(2) 社会教育法第13条の規定による社会教育に係る補助金の交付に関すること。(3) 武蔵村山市公民館条例第4条に規定する公民館における各種事業の企画実施に関すること。(4) その他、生涯学習の振興に関すること。について、教育委員会の諮問に応じて調査審議し答申するほか、必要に応じて教育委員会に提言することができます。

1 生涯学習審議会の記録

日時	会場等	議題	主な報告事項
第1回 4月27日(木) 午後2時から	さくらホール 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について ・市民大学設立にあたっての予算案及び運営体制について 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度社会教育関係予算について ・令和5年度生涯学習審議会関係予算について ・令和5年度社会教育関係事業の実施計画について ・令和5年度武蔵村山市生涯学習審議会委員の変更について
第2回 6月29日(木) 午後2時から	さくらホール 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度公民館講座について ・市民大学設立についての審議 ・令和4・5年度生涯学習振興(市民大学の設立)の検討報告書骨子について 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度社会教育関係予算について
第3回 8月17日(木) 午後2時から	さくらホール 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度公民館講座について ・令和5年度武蔵村山市民企画講座について 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第2回武蔵村山市生涯学習審議会会議録について ・令和5年度武蔵村山市公民館講座実施予定状況について

			て
第4回 10月24日(火) 午後2時から	さくらホール 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度公民館講座について ・令和5年度武蔵村山市民企画講座について ・「市民大学設立」に関する検討報告書について 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第3回武蔵村山市生涯学習審議会会議録について ・令和5年度武蔵村山市民公民館講座実施予定状況について
第5回 12月26日(火) 午後2時から	さくらホール 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度公民館講座について ・「市民大学設立」に関する検討報告書について 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第4回武蔵村山市生涯学習審議会会議録について ・令和5年度武蔵村山市民公民館講座実施予定状況について
第6回 令和6年 2月8日(木) 午前10時から	さくらホール 会議室1・2	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民大学設立」に関する検討報告書について ・令和4・5年度活動や反省点等について 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第5回武蔵村山市生涯学習審議会会議録について ・令和5年度武蔵村山市民公民館講座について

2 東京都市町村社会教育委員連絡協議会（都市社連協）研修会等の記録

番号	日時	会場等	内容
1	4月15日(土) 午後1時から	アキシマエンス 体育館	都市社連協 定期総会
2	10月21日(土) 午後1時から	アキシマエンス 校舎棟	第2ブロック研修会 テーマ ・「学びが広がり 人がつながり みんなの願い でつくるまち」 ・自分の「願い」を知り、互いの「願い」をわ かちあう
3	12月9日(土) 午後1時15分から	調布市文化会館 たづくり くすのきホール	令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議 会交流大会・社会教育委員研修会 テーマ ・「学びが広がり 人がつながり みんなの願い でつくるまち」

3 東京都市町村社会教育委員連絡協議会役員会等の記録

番号	日時	会場等	内容
1	7月11日(火) 午後3時から	調布市文化会館 たづくり 8階映像シアター	第1回理事会 ・令和5年度都市社連協ブロック研修会について ・令和5年度都市社連協交流大会・社会教育委員研修会実施要綱(案)について

社会教育関係団体に対する援助

1 社会教育関係団体への補助金等

(1) 補助金

番号	団体名	5年度交付額	主な事業内容
1	武蔵村山市文化協会 (加盟部門21部門)	2,384,751円	加盟団体の育成、市民文化祭の実施、文化活動の宣伝啓発など。
2	武蔵村山市体育協会 (加盟団体17団体)	4,066,602円	加盟団体の育成、都民大会・市町村総合体育大会への参加、市総合体育大会の実施、講習会への助成、体協だよりの発行など。
3	武蔵村山市 音楽文化振興協会	445,013円	コンサート・ワークショップ・学校教育支援の実施、加盟団体の育成、市主催の行事への参加、指導者・リーダーの人材育成。

(2) 交付金

番号	団体名	5年度交付額	主な事業内容
1	武蔵村山市郷土芸能 連絡協議会 (加盟団体7部門)	252,000円	市内に伝承されている郷土芸能の保護、保存及び技術の向上を図り、各種文化活動への参加に努めている。
2	中藤地区スポーツ協 力員連絡会ほか (4地区)	851,263円	年間を通じてスポーツ協力員の技術の向上と当該地域の市民の健康と体力の増進を図り、地域での草の根スポーツの振興に寄与している。
3	中藤地区ふれあいス ポレク大会実行委員 会ほか(4地区)	2,167,928円	毎年10月に市内を4地区にわけて、ふれあいスポレク大会を実施している。

2 社会教育関係団体登録制度

社会教育関係団体とは、社会教育法第10条で「公の支配に属しない団体で、社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするもの。」とされており、あくまでも自主的、自発的な、社会教育活動を行う団体です。当市では、社会教育関係団体登録要綱に基づき、登録の制度を実施しており、登録団体は市民会館、地区会館等の使用料の減免を受けられることがあります。

社会教育関係団体として登録できる団体の基準は、次のとおりです。(1) 公の支配に属さない団体であること。(2) 組織的かつ継続的に社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とする団体であること。ただし、登録の基準に該当する団体でも、営利を目的とした行為、特定の政党の利害に関する行為、政治活動に関する行為、特定の宗派・教団等を支援する行為を行う団体は登録できません。

令和5年度社会教育関係団体一覧 (令和6年3月31日現在)

	団 体 名		団 体 名
1	ビクトリー村山FC	2	武州村山太鼓むつき会
3	青空	4	武蔵村山グラウンド・ゴルフ協会
5	武蔵村山市文化協会	6	武蔵村山市紙飛行機クラブ
7	武蔵村山ハワイアン連盟	8	JJたんぼぼ
9	武蔵村山混声合唱団	10	さくら smile
11	和太鼓さくら	12	武蔵村山市サッカー協会 少年部
13	少林寺拳法武蔵村山道院	14	和の会
15	武蔵村山市民謡連盟	16	武蔵村山市ハワイアン連盟 レイ・ピカケ
17	ほうせん会	18	国際ソロプチミスト武蔵村山
19	タップダンス同好会	20	グレートベアー
21	武蔵村山市インディアカ連盟	22	武蔵村山市吟剣詩舞道連盟
23	武蔵村山わんぱく	24	天元
25	武蔵村山市庭球連盟	26	ハワイアン連盟 モキハナ
27	武蔵村山市ソフトボール協会	28	横中馬獅子舞保存会
29	武蔵村山市陸上競技会	30	MM ガールズ

	団 体 名		団 体 名
3 1	武蔵村山市音楽連盟	3 2	教育を支援する市民の会
3 3	武蔵村山市体育協会	3 4	村山いずみ FC
3 5	武蔵村山ファイターズ	3 6	バドミントン連盟
3 7	健康太極拳・武蔵村山同好会	3 8	武蔵村山 1 FC (A)
3 9	武蔵村山 1 FC (B)	4 0	Venus R.G
4 1	武蔵ライオンズ	4 2	武蔵村山市ソフトテニス連盟
4 3	ミニバスファイターズ	4 4	クロス・オーバー・ジェネレーション
4 5	武蔵村山少年少女合唱団	4 6	武蔵村山市音楽文化振興協会
4 7	武蔵村山市ミニバスケットボール連盟	4 8	武蔵村山市日本舞踊教室「華の会」
4 9	武蔵村山市日本舞踊連盟	5 0	武蔵村山市民テニスクラブ
5 1	ミニバスケットボール翼	5 2	東大和・武蔵村山交通少年団
5 3	ドゥ・エール新体操クラブ	5 4	武蔵村山パンサーズ
5 5	武蔵村山市少年野球連盟	5 6	武蔵村山市日本舞踊の会
5 7	オト DAN☆Tokyo		

《登録団体の要件》

- (1) 構成員が5人以上で、市内に在住、在勤、在学する者が半数以上含まれていること。
- (2) 主たる活動の場所及び事務所等の連絡先が市内にあること。
- (3) 団体の組織及び活動を行うための規約（会則）を有していること。
- (4) 会費を主たる財源にしていること。

3 太鼓、バスドラム等の貸出し

(1) 太鼓及び餅つき用具の利用状況 (令和6年3月31日現在)

月	太 鼓			餅 つ き 用 具		
	団体数(団体)	台 数(台)	延日数(日)	団体数(団体)	台 数(台)	延日数(日)
4						
5						
6	1	1	3			
7	3	3	13			
8						
9						
10						
11						
12				5	5	18
1				7	7	34
2						
3						
合計	4	4	16	12	12	52

(2) バスドラム・ビブラフォン・ティンパニーの利用状況 (令和6年3月31日現在)

月	申請 団体数	バスドラム		ビブラフォン		ティンパニー	
		台数(台)	延コマ数	台数(台)	延コマ数	台数(台)	延コマ数
4	7	4	4	3	3	8	8
5	8	10	10	8	8	14	14
6	7	4	4	4	4	10	10
7	6	5	5	5	5	6	6
8	6	4	4	4	4	8	8
9	5	4	4	4	4	6	6
10	10	8	8	8	8	12	12
11	3	10	10	10	10	11	11
12	5	4	4	4	4	6	6
1	6	10	10	4	4	5	5
2	5	4	4	4	4	6	6
3	8	5	4	5	4	10	9
合計	76	72	71	63	62	102	101

(3) 備品一覧

① 太鼓

番号	表示	購入年月日	面の直径	胴回り
1	NO. 1	平成16年9月 7日	48cm	190cm
2	NO. 2	昭和52年6月 4日	48cm	185cm
3	NO. 3	昭和54年5月18日	45cm	170cm
4	NO. 4	昭和56年7月 1日	48cm	190cm

大人用バチ 4組、子供用バチ 4組

② 餅つき用具

番号	品名	数量	規格
1	うす	2	内寸 尺3寸 (39cm) 材質 けやき
2	きね	大4/小4	3.5寸 (10.5cm) 材質 けやき/2.5寸 (7.5cm) 材質 けやき
3	セイロ	6	丸型すいた付き 30cm
4	ふた	2	33cm
5	かま	2	30cm (4升)
6	かまど	2	鋳物 ひつつい型 (5升) かまつば付き
7	エントツ	2	かまど用

③ バスドラム及びビブラフォン

番号	品名	数量	規格
1	バスドラム	1式	ヤマハCB-836C (マレット2本及びカバー付)
2	ビブラフォン	1式	ヤマハYV-3000AJ (マレット2本及びカバー付)
3	ティンパニセット	1式	ヤマハTP-3100 23インチ、26インチ、29インチ、32インチ (マレット及びカバー付)

市民文化祭

文化協会の主催により、日ごろの芸術、文化活動の成果を発表、展示する機会を提供し、市民文化の向上と市民の心のふれあいを深めることを目的に、実行委員会を組織し、武蔵村山市民会館で開催されていました。

期間 令和5年11月3日(金・祝)～19日(日)の土・日曜日及び祝日

場所 さくらホール(市民会館)

	日 時	部 門	会 場	出演者数 (人)	入場者数 (人)
1	11月3日(金・祝) 正午から 11月4日(土) 午後6時から	音 楽	大 ホ ー ル	140	850
2	11月4日(土) 午後2時から 午後6時から 11月5日(日) 午後2時30分から 11月18日(土) 午後1時30分から 午後7時から	軽 音 楽	小 ホ ー ル	50	700
3	11月4日(土)・5日(日) 午前9時から午後5時まで ※5日は、午後4時まで	盆 裁	展 示 室	15	250
4	11月5日(日) 午前11時30分から	日 本 舞 踊	大 ホ ー ル	50	600
5	11月5日(日) 午後0時30分から	囲 碁	和 室 ・ 遊 戯 室	8	23
6	11月11日(土) 午後1時から	フ ラ ダ ン ス	大 ホ ー ル	50	600
7	11月11日(土) 午前11時・午後3時・7時から 11月12日(日) 午前11時・午後3時から	演 劇	小 ホ ー ル	20	300

8	11月11日(土)・12日(日) 午前9時から午後5時まで ※12日は、午後4時まで	現 代 詩	会 議 室	13	220
9	11月11日(土)・12日(日) 午前9時から午後5時まで ※12日は、午後4時まで	美 術	展 示 室 ・ 遊 戯 室	33	420
10	11月12日(日) 午前10時から	民 謡	大 ホ ー ル	84	380
11	11月12日(日) 午前10時から午後4時まで	武士団・村山党	集 会 室	15	70
12	11月12日(日) 午前10時から午後3時まで	茶 道	和 室	25	85
13	11月18日(土) 午後1時から	ハワイアン	大 ホ ー ル	46	550
14	11月18日(土)・19日(日) 午前9時から午後5時まで ※19日は、午後4時まで	写 真	会 議 室	6	200
15	11月18日(土)・19日(日) 午前9時から午後5時まで ※19日は、午後4時まで	切 り 絵	集 会 室	4	172
16	11月18日(土)・19日(日) 午前9時から午後5時まで ※19日は、午後4時まで	絵 手 紙	遊 戯 室	12	180
17	11月19日(日) 午後1時から	和 太 鼓	大 ホ ー ル	105	500
18	11月19日(日) 午前10時から	吟 剣 詩 舞	小 ホ ー ル	93	150
合 計				769	6,250

20歳を祝う会

番 号	項 目	内 容			
1	日 時	令和6年1月8日（月・祝）			
		一部制			
		開場：午前10時30分 開式：午前11時00分			
2	会 場	さくらホール（武蔵村山市民会館）大ホール			
3	対象者	平成15年4月2日生まれから平成16年4月1日生まれの市民等			
4	内 容	式 典（市長・教育長挨拶、市議会議長祝辞、誓いのことば） 司 会：粕谷健太、朝比奈来実（市立第一中学校卒業生） 誓いのことば：伊藤翼、倉嶋奏海、高木琉偉、（市立小中一貫校村山学園卒業生） 受 付：荒川稀一、池田亮太、橋爪七海（市立第三中学校）			
5	記念品	村山大島紬製小銭入れ・村山大島紬製カードケース			
6	出席者数等	項 目	男 性	女 性	合 計
		対 象 者	404人	433人	837人
		出 席 者	304人	292人	596人
		出 席 率	75.2%	67.4%	71.2%

出前講座むさしむらやま塾

「出前講座むさしむらやま塾」は、市が行っている仕事に関する情報を提供する、生涯学習推進事業の一つです。

市内に在住、在勤、在学する人で構成された10人以上の団体を対象にし、申込があった際に担当課の職員が出向き、講義や説明などを行います。

(1) 実施回数 20回

(2) 職名別派遣状況

内容職名	部長	課長	係長	主任	専門職ほか
回数	0(0.0%)	1(5.0%)	13(65.0%)	0(0.0%)	6(30%)

※ 複数の職員が行った場合は、中心職員の職種。

(3) 実施時間帯の状況

	月	火	水	木	金	土	日	合計
午前	1	2	1	6	1		2	13
午後		2	1	1	3			7
夜間								0
合計	1	4	2	7	4	0	2	20

(4) 実施場所の状況

場 所	実施回数
公民館・分館・地区会館・地区集会所	1
教育センター・市民総合センター・緑が丘出張所	4
市民会館	2
自治会館・自治集会所	5
小・中学校	2
商工会館	0
緑が丘ふれあいセンター	0
その他	6

(5) 月別実施回数

年 月	実施件数	参加者 (延人数)
令和5年 4月	3回	36人
5月	2回	27人
6月	3回	60人
7月	1回	11人
8月	1回	13人
9月	1回	12人
10月	4回	83人
11月	1回	12人
12月	1回	12人
6年 1月		
2月	3回	138人
3月		
合 計	20回	404人

生涯学習フェスティバル

「生涯学習フェスティバル」は、市民が身に付けている技術を提供していただき、体験学習などをおして、生涯学習のきっかけづくりや地域の大人と子供との世代間交流の推進を図るものです。

1 実施団体

生涯学習フェスティバル実行委員会・武蔵村山市民会館

2 実施年月日

令和6年3月3日（日）午前10時から午後3時まで

3 場所

武蔵村山市役所市民駐車場・武蔵村山市民会館

4 協賛等団体

共催 武蔵村山市教育委員会

5 参加者等

一般来場者数	約1,000人
スタッフ（実行委員）	6人
協力者	22団体

【内訳】

・体験ブース	11団体
・舞台	9団体
・飲食	2団体

ボランティア	34人（欠席者を含む）
--------	-------------

6 実施内容

(1) 体験ブース

木工作、和太鼓・鳴り物演奏、紙飛行機作りと飛ばし方の指導、生け花、ペーパークラフトのかご作成、オリジナルバック作成、テニササイズ、チョークアート、ハーバリウムキーホルダー・オリジナルヘアゴム作成、多肉植物寄せ植え、マジックショー・レクチャー

(2) 舞台

合唱・コーラス（2団体）、手話ダンス、ピアノ・ヴァイオリン、リコーダー、ヘルマンハーブ、尺八の演奏、フラダンス、民謡と踊り

(3) 飲食

焼きそば、フランクフルト、ポップコーン、綿あめ、飲み物、やきとり、おから
ドーナツ、クロワッサン、コルネ、パン、ラスク

武蔵村山市放課後子供教室

放課後の空き教室を活用し、地域住民の協力のもと、子供たちの予習復習等の学びの場、スポーツや文化活動等の体験の場を創出し、安全で健やかな居場所づくりを推進しました。

この事業は、平成19年5月から第四小学校、雷塚小学校、20年10月から第二小学校、21年10月から第一小学校、第七小学校、22年11月から第九小学校、27年6月から第八小学校、令和4年9月から第三小学校、第十小学校で実施しています。

- 1 実施場所 武蔵村山市立第一小学校、武蔵村山市立第二小学校
武蔵村山市立第三小学校
武蔵村山市立小中一貫校村山学園第四小学校
武蔵村山市立小中一貫校大南学園第七小学校
武蔵村山市立第八小学校、武蔵村山市立第九小学校
武蔵村山市立第十小学校、武蔵村山市立雷塚小学校

2 ボランティア等の人数

- ・コーディネーター 9人
(内シルバー人材センター委託分 2人)
- ・教育活動サポーター、学習アドバイザー
121人
(内シルバー人材センター委託分24人)

3 利用の状況

(令和6年3月31日現在)

学校	在籍数 (人)	登録児童数 (人)	登録率 (%)	開設日数 (日)	延参加児童数 (人)	一日平均 (人/日)
第一小学校	377	133	35.3	186	4,352	24.3
第二小学校	372	134	36.0	186	3,964	21.3
第三小学校	376	67	17.8	186	1,776	9.5
村山学園	354	101	28.5	186	1,897	10.2
大南学園	606	310	51.2	183	8,934	48.8
第八小学校	674	262	38.9	185	7,866	42.5
第九小学校	253	110	43.5	184	2,889	15.7
第十小学校	430	83	19.3	143	2,384	16.6
雷塚小学校	263	113	43.0	185	3,132	16.9

※登録児童には転出等した児童も含まれる可能性がある。

放課後子供教室運営委員会

1 目的

運営委員会は、放課後子供教室に関する次に掲げる事項についての検討及び協議を行うため、設置されたものです。

- (1) 安全管理の方策
- (2) 広報活動の方策
- (3) 教育活動サポーター、学習アドバイザー等の地域協力者の人材確保の方策
- (4) 活動プログラムの企画及び実施後の検証、評価等
- (5) 放課後児童健全育成事業（学童保育）との連携の方策
- (6) その他放課後子供教室の運営に関し必要な事項

2 会議の状況

	開催日時	会場等	主な議題等
1	令和5年7月13日（木）	さくらホール 会議室1・2	・武蔵村山市放課後子供教室運営委員会委員長及び副委員長の選出について ・武蔵村山市放課後子供教室で従事する人員の資質について
2	令和5年10月26日（木）	さくらホール 会議室1・2	・放課後子供教室の現状について ①学童クラブとの併用利用停止 ②新型コロナウイルス感染対策の変更点 ・地域未来塾について

武蔵村山市地域未来塾

経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が困難であり、又は学習習慣が十分に身につけていない児童・生徒の学習習慣の確立や基礎学力の定着等を図ることを目的とし、学習支援員を配置し、参加生徒の募集方法や開設日数等は学校ごとの実情にあわせて開講しました。

- 1 実施場所
- 武蔵村山市立第一小学校、武蔵村山市立第二小学校、
 武蔵村山市立第三小学校、
 武蔵村山市立小中一貫校村山学園第四小学校、
 武蔵村山市立小中一貫校大南学園第七小学校、
 武蔵村山市立第八小学校、武蔵村山市立第九小学校、
 武蔵村山市立第十小学校、武蔵村山市立雷塚小学校、
 武蔵村山市立第一中学校、
 武蔵村山市立小中一貫校村山学園第二中学校、
 武蔵村山市立第三中学校、
 武蔵村山市立小中一貫校大南学園第四中学校、
 武蔵村山市立第五中学校

2 利用の状況

(令和6年3月31日現在)

学校	学習支援員数※ (人)	開設日数 (日)	延参加児童・生徒数 (人)	一回平均 (人/回)
第一小学校	3	62	618	9.9
第二小学校	2	5	156	31.2
第三小学校	18	6	716	119.3
村山学園四小	9	58	2,206	38.0
大南学園七小	16	3	589	196.3
第八小学校	4	30	693	23.1
第九小学校	7	14	281	20.0
第十小学校	3	5	209	41.8
雷塚小学校	6	19	369	19.4
第一中学校	5	16	308	19.2
村山学園二中	9	49	188	3.8
第三中学校	13	56	1,277	22.8

大南学園四中	3	58	608	10.4
第五中学校	4	59	702	11.8

※重複等あり

学校週5日制対応事業

学校週5日制の実施に伴い、子供たちが、土曜日を有効に活用するための事業の実施の推進を行いました。

1 狭山体験・ものづくり教室

No	コース名	活動内容・活動場所	参加人数	参加費
1	狭山体験・ものづくり教室	① 狭山丘陵自然観察（野山北・六道山公園） ② ホタル観賞会（野山北・六道山公園） ③ オリエンテーリング（野山北・六道山公園） ④ 紙飛行機（教育センター・さいかち公園） ⑤ わら細工作り（第二小学校） ⑥ 秋の外遊び（野山北・六道山公園） ⑦ 凧作り（教育センター・さいかち公園）	154人	2,000円

2 チャレンジ教室

No	コース名	回数	対象学年	活動場所	参加人数	参加費
1	国語・算数コース	10回	小学2年生～ 4年生	教育センター 研修室第	43人	2,000円
2	囲碁コース	7回	小学1年生～ 中学3年生	教育センター 研修室	37人	2,000円
3	絵手紙コース	8回	小学3年生～ 中学3年生	教育センター 実習室	49人	2,000円
4	料理コースⅠ	8回	小学4年生～ 中学3年生	市民会館 実習室	124人	2,000円
5	料理コースⅡ	8回	小学4年生～ 中学3年生	大南地区会館 実習室	76人	2,000円
6	手話コース	7回	小学3年生～ 中学3年生	教育センター 集会室	36人	2,000円
7	百人一首コース	7回	小学1年生～ 中学3年生	中部地区会館 404休養室	62人	2,000円
8	茶道コース	10回	小学4年生～ 中学3年生	中部地区会館 404休養室 市民会館和室	55人	2,000円

土曜日チャレンジ学校運営委員会

1 目的

運営委員会は、土曜日チャレンジ学校に関する次に掲げる事項について検討し、及び協議するために設置されています。

- (1) 安全管理の方策
- (2) 広報活動の方策
- (3) 土曜教育支援員、土曜教育サポーター等の地域協力者の人材確保の方策
- (4) 教育プログラムの企画並びに教育プログラムの実施後の検証及び評価
- (5) その他土曜日チャレンジ学校の運営に関し必要な事項

2 会議の記録

※令和5年度は、中止となりました。

武蔵村山市屋外体験学習広場

青少年が自然に親しみながら、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とし、武蔵村山市三ツ木四丁目15番地の1において、武蔵村山市屋外体験学習広場を運営及び管理しました。

- 1 名称 武蔵村山市屋外体験学習広場
- 2 所在地 武蔵村山市三ツ木四丁目15番地の1
- 3 敷地面積 約1,350㎡
- 4 利用状況

番号	利用区分	利用目的	利用期間	利用人数
1	家族	アウトドア体験	令和5年 4月 1日(土) 令和5年 4月 2日(日)	9人
2	家族	野外体験	令和5年 4月 5日(水) 令和5年 4月 6日(木)	4人
3	家族	屋外体験	令和5年 4月 8日(土) 令和5年 4月 9日(日)	3人
4	団体	青少年キャンプ張り 教室	令和5年 4月11日(火) 令和5年 4月12日(水)	9人
5	家族	自然体験	令和5年 4月22日(土) 令和5年 4月23日(日)	4人
6	団体	野外活動	令和5年 4月28日(金) 令和5年 4月30日(日)	20人
7	家族	バーベキュー	令和5年 5月 3日(水) 令和5年 5月 4日(木)	4人
8	家族	家族の交流	令和5年 5月 5日(金) 令和5年 5月 5日(金)	15人
9	団体	自然観察	令和5年 5月 7日(日) 令和5年 5月 7日(日)	40人
10	家族	野外体験	令和5年 5月12日(金) 令和5年 5月13日(土)	4人
11	家族	屋外体験学習	令和5年 5月15日(月) 令和5年 5月15日(月)	3人
12	団体	キャンプ育成	令和5年 5月16日(火) 令和5年 5月17日(水)	9人
13	団体	親睦・自然と親しむ	令和5年 5月20日(土) 令和5年 5月21日(日)	40人
14	団体	キャンプ	令和5年 5月27日(土) 令和5年 5月28日(日)	15人

15	家族	キャンプ	令和5年 6月 3日(土) 令和5年 6月 4日(日)	4人
16	家族	屋外体験	令和5年 6月 8日(木) 令和5年 6月 8日(木)	4人
17	家族	キャンプ	令和5年 6月10日(土) 令和5年 6月11日(日)	5人
18	家族	屋外体験学習	令和5年 6月17日(土) 令和5年 6月18日(日)	3人
19	団体	ホテル観賞会	令和5年 6月24日(土) 令和5年 6月24日(土)	70人
20	家族	野外体験	令和5年 6月25日(日) 令和5年 6月26日(月)	4人
21	団体	ホテル観賞会	令和5年 7月 1日(土) 令和5年 7月 1日(土)	70人
22	家族	自然体験	令和5年 7月 8日(土) 令和5年 7月 9日(日)	4人
23	家族	キャンプ	令和5年 7月15日(土) 令和5年 7月16日(日)	3人
24	家族	屋外体験	令和5年 7月21日(金) 令和5年 7月21日(金)	4人
25	家族	野外体験	令和5年 7月23日(日) 令和5年 7月24日(月)	4人
26	家族	キャンプ体験	令和5年 7月28日(金) 令和5年 7月29日(土)	5人
27	団体	手作り流し そうめん体験	令和5年 7月30日(日) 令和5年 7月30日(日)	30人
28	家族	キャンプ	令和5年 8月 5日(土) 令和5年 8月 6日(日)	4人
29	家族	キャンプ	令和5年 8月11日(金) 令和5年 8月13日(日)	5人
30	家族	キャンプ	令和5年 8月26日(土) 令和5年 8月27日(日)	5人
31	家族	野外体験	令和5年 9月 2日(土) 令和5年 9月 3日(日)	4人
32	団体	キャンプ育成	令和5年 9月 5日(火) 令和5年 9月 6日(水)	9人
33	家族	屋外体験	令和5年 9月 9日(土) 令和5年 9月10日(日)	4人
34	団体	キャンプ	令和5年 9月16日(土) 令和5年 9月17日(日)	11人
35	家族	キャンプ体験	令和5年 9月22日(金) 令和5年 9月24日(日)	4人

36	家族	キャンプ体験	令和5年 9月29日(金) 令和5年 10月1日(日)	4人
37	家族	キャンプ	令和5年 10月7日(土) 令和5年 10月9日(月)	5人
38	団体	青少年キャンプ育成	令和5年 10月11日(水) 令和5年 10月12日(木)	9人
39	団体	デイキャンプ	令和5年 10月14日(土) 令和5年 10月14日(土)	35人
40	家族	野外体験	令和5年 10月15日(日) 令和5年 10月16日(月)	4人
41	家族	キャンプ体験	令和5年 10月20日(金) 令和5年 10月22日(日)	4人
42	家族	バーベキュー	令和5年 10月24日(火) 令和5年 10月24日(火)	5人
43	家族	屋外体験	令和5年 10月25日(水) 令和5年 10月25日(水)	4人
44	家族	キャンプ	令和5年 10月28日(土) 令和5年 10月29日(日)	3人
45	家族	キャンプ	令和5年 10月30日(月) 令和5年 10月31日(火)	4人
46	家族	バーベキュー・ キャンプ	令和5年 11月3日(金) 令和5年 11月5日(日)	6人
47	家族	バーベキュー	令和5年 11月7日(火) 令和5年 11月8日(水)	4人
48	家族	キャンプ	令和5年 11月11日(土) 令和5年 11月12日(日)	8人
49	団体	キャンプ育成	令和5年 11月15日(水) 令和5年 11月16日(木)	8人
50	団体	自然観察	令和5年 11月19日(日) 令和5年 11月19日(日)	50人
51	家族	野外体験	令和5年 11月21日(火) 令和5年 11月22日(水)	4人
52	家族	体験学習	令和5年 11月23日(木) 令和5年 11月23日(木)	4人
53	家族	屋外体験	令和5年 11月24日(金) 令和5年 11月24日(金)	4人
54	家族	体験学習	令和5年 11月25日(土) 令和5年 11月26日(日)	4人
55	家族	キャンプ	令和5年 12月2日(土) 令和5年 12月3日(日)	5人
56	家族	キャンプ	令和5年 12月9日(土) 令和5年 12月10日(日)	8人

57	家族	屋外体験	令和5年 12月15日(金) 令和5年 12月15日(金)	4人
58	家族	野外体験	令和5年 12月16日(土) 令和5年 12月17日(日)	4人
59	団体	キャンプ育成	令和5年 12月18日(月) 令和5年 12月19日(火)	9人
60	家族	キャンプ	令和5年 12月23日(土) 令和5年 12月24日(日)	5人
61	家族	屋外体験	令和6年 1月4日(木) 令和6年 1月5日(金)	4人
62	団体	交流会	令和6年 1月6日(土) 令和6年 1月8日(月)	20人
63	家族	バーベキュー	令和6年 1月13日(土) 令和6年 1月13日(土)	5人
64	団体	キャンプ育成	令和6年 1月17日(水) 令和6年 1月18日(木)	9人
65	家族	野外体験	令和6年 1月20日(土) 令和6年 1月21日(日)	4人
66	家族	キャンプ	令和6年 1月27日(土) 令和6年 1月28日(日)	7人
67	家族	キャンプ	令和6年 1月31日(水) 令和6年 1月31日(水)	5人
68	家族	キャンプ体験	令和6年 2月3日(土) 令和6年 2月4日(日)	7人
69	家族	家族	令和6年 2月10日(土) 令和6年 2月12日(月)	5人
70	団体	子どもの体験活動	令和6年 2月17日(土) 令和6年 2月17日(土)	25人
71	家族	バーベキュー	令和6年 2月18日(日) 令和6年 2月18日(日)	5人
72	家族	野外体験	令和6年 2月24日(土) 令和6年 2月25日(日)	4人
73	団体	子どもの体験活動	令和6年 2月28日(水) 令和6年 2月29日(木)	25人
74	団体	キャンプ育成	令和6年 3月2日(土) 令和6年 3月2日(土)	8人
75	家族	自然観察	令和6年 3月9日(土) 令和6年 3月10日(日)	4人
76	家族	野外体験	令和6年 3月16日(土) 令和6年 3月17日(日)	4人
77	団体	バーベキュー等	令和6年 3月19日(火) 令和6年 3月20日(水)	10人

78	団体	キャンプ育成	令和6年 3月28日(木) 令和6年 3月29日(金)	9人
79	家族	屋外体験	令和6年 3月30日(土) 令和6年 3月31日(日)	4人
合計	56家族・23団体			803人

公民館事業

1 市民講座

講座名	日時(回数)	会場	参加者数	参加費	講師
災害・防災・非常時に役立つアウトドア体験講座	10月8日(日) 午前9時30分から 11時30分まで	さくらホール 展示室	8人	無料	あんどろ りす氏
狭山茶と過ごす	8月8日(火) 午後1時30分から 午後3時まで	さくらホール 実習室	8人	無料	本比園製茶 比留間 友子氏
市民企画講座「ストレス解消と心の健康:年末から新年へのアプローチ」	12月17日(日) 午前10時から 正午まで	中部地区会館 402会議室 AB	9人	無料	坂本 安隆氏

2 家庭教育講座

講座名	日時(回数)	会場	参加者数	参加費	講師
効率よく楽に清潔を保つおそうじ術	9月15日(金) 午後2時から 3時30分まで	さくらホール 展示室	16人	無料	仲 純子氏
発酵食品で腸もはつらつ	10月26日(木) 午後2時から 4時まで	さくらホール 展示室	14人	無料	横山 勉氏
体験・体感してみよう！ユニバーサルデザイン	8月1日(火)、 3日(木) 午後2時から 4時30分まで	さくらホール 展示室	1回目：15人 2回目：11人 累計26人	無料	和田 紀彦氏

3 シルバー教室

講座名	日時(回数)	会場	参加者数	参加費	講師
スマートフォン講座【初級】	9月6日(水)、 13日(水) 午後2時から 4時まで	さくらホール 会議室1・2	1回目：14人 2回目：15人 累計29人	無料	佐藤 弥子氏、 山根 明氏
スマートフォン講座【中級】	9月20日(水)、 27日(水) 午後2時から 4時まで	さくらホール 会議室1・2	1回目：15人 2回目：15人 累計30人	無料	佐藤 弥子氏、 山根 明氏
健康教室 ～寝たきりにならない	10月13日(金)、 23日(月) 午後2時から 3時30分まで	さくらホール 展示室	1回目：8人 2回目：6人 累計14人	無料	菅原 綾野氏

4 百人一首大会

講座名	日時 (回数)	会 場	参加者数	参加費	講師
第12回 武蔵村山市小中 学生百人一首 大会	(練習会) 10月8日(日) 午後2時から 午後4時まで	(練習会) さくらホール 展示室・和室	(練習会) 小学生11人 中学生0人 計11人	無 料	一般社団法人 全日本かるた協会 教育を支援する市民 の会
	(大会) 10月29日(日) 午前9時から 午後4時まで	(大会) 武蔵村山市 総合体育館 第二・第三体育 室	(大会) 小学生の部 9チーム (27人) 中学生の部 4人		

5 青少年教室

講座名	日時 (回数)	会 場	参加者数	参加費	講師
エッグマラカス づくり	※中止				
戦争について考 えてみよう	※中止				
Myおうちバッ グづくり	※中止				
親子で学ぶネッ トトラブル	3月24日(日) 午前10時から 正午まで	中部地区会館 401大集会 室	2人	無 料	石徹白 未亜氏

※参加希望がなかったことによる

施設利用の記録

1 年間利用状況 (5年度)

(1) 公民館利用状況

区分 施設名	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
公民館	日 346	回 344	人 5,944	回 505	人 6,627	回 6	人 236	回 855	人 12,807
公民館中久保分館	348	0	0	130	1,039	68	249	198	1,288
公民館さいかち分館	348	4	7	2,071	24,022	37	580	2,112	24,609
合計		348	5,951	2,706	31,688	111	1,065	3,165	38,704

(2) 地区会館利用状況

区分 施設名	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
雷塚地区会館	日 348	回 0	人 0	回 829	人 8,809	回 152	人 770	回 981	人 9,579
中藤地区会館	338	1	7	643	5,526	41	445	685	5,978
三ツ木地区会館	346	8	34	950	11,918	241	2,201	1,199	14,153
大南地区会館	346	12	155	891	8,882	60	(210) 1,029	963	(210) 10,066
残堀・伊奈平 地区会館	346	6	64	1,203	10,581	100	931	1,309	11,576
中部地区会館	345	259	2,408	122	1,875	3,647	46,506	4,028	50,789
合計		286	2,668	4,638	47,591	4,241	(210) 51,882	9,165	(210) 102,141

備考 2 ()内は、談話室使用人数を別掲した。

(3) 教育センター生涯学習活動室利用状況

区分 施設名	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
生涯学習活動室	日 327	回 19	人 273	回 935	人 11,691	回 462	人 8,950	回 1,416	人 20,914

2 月別利用状況

(1) 公民館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	26	568	47	610	0	0	73	1,178
5	30	36	822	51	615	0	0	87	1,437
6	29	40	845	53	689	0	0	93	1,534
7	30	22	451	47	597	0	0	69	1,048
8	30	0	0	41	512	0	0	41	512
9	29	28	516	46	583	0	0	74	1,099
10	30	37	617	39	505	0	0	76	1,122
11	29	36	517	41	565	3	184	80	1,266
12	26	28	388	30	452	0	0	58	840
1	28	31	384	30	331	0	0	61	715
2	28	36	438	37	501	0	0	73	939
3	30	24	398	43	667	3	52	70	1,117
合計	346	344	5,944	505	6,627	6	236	855	12,807

区分 月	開館 日数	午 前		午後 1:00～		午後 3:00～		夜 間		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	29	375	21	519	14	139	9	145	73	1,178
5	30	26	331	28	659	19	254	14	193	87	1,437
6	29	25	359	28	662	22	283	18	230	93	1,534
7	30	25	325	15	339	11	136	18	248	69	1,048
8	30	18	239	7	51	2	20	14	202	41	512
9	29	27	356	19	339	14	212	14	192	74	1,099
10	30	20	288	22	417	21	244	13	173	76	1,122
11	29	20	355	25	462	21	260	14	189	80	1,266
12	26	14	207	18	293	15	172	11	168	58	840
1	28	13	167	22	311	16	104	10	133	61	715
2	28	14	251	25	302	20	186	14	200	73	939
3	30	19	298	22	373	15	247	14	199	70	1,117
合計	346	250	3,551	252	4,727	190	2,257	163	2,272	855	12,807

(2) 公民館中久保分館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	29	0	0	16	123	0	0	16	123
5	30	0	0	10	72	1	5	11	77
6	29	0	0	11	91	1	10	12	101
7	30	0	0	14	109	7	24	21	133
8	30	0	0	3	30	1	3	4	33
9	29	0	0	12	86	7	20	19	106
10	30	0	0	14	112	10	35	24	147
11	29	0	0	14	135	19	83	33	218
12	26	0	0	6	50	6	21	12	71
1	28	0	0	8	63	7	29	15	92
2	27	0	0	7	51	7	19	14	70
3	30	0	0	15	117	2	0	17	117
合計	347	0	0	130	1,039	68	249	198	1,288

区分 月	開館 日数	午 前		午後 1:00~		午後 3:00~		夜 間		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	29	7	50	7	54	2	19	0	0	16	123
5	30	4	18	6	49	1	10	0	0	11	77
6	29	6	49	5	43	1	9	0	0	12	101
7	30	7	48	9	56	5	29	0	0	21	133
8	30	2	15	1	9	1	9	0	0	4	33
9	29	5	36	9	48	5	22	0	0	19	106
10	30	4	26	11	68	8	49	1	4	24	147
11	29	9	58	12	83	9	62	3	15	33	218
12	26	4	32	5	24	3	15	0	0	12	71
1	28	5	37	6	34	4	21	0	0	15	92
2	27	3	17	7	36	4	17	0	0	14	70
3	30	6	40	7	49	4	28	0	0	17	117
合計	347	62	426	85	553	47	290	4	19	198	1,288

(3) 公民館さいかち分館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	29	0	0	155	1,841	12	40	167	1,881
5	30	0	0	157	1,790	0	0	157	1,790
6	29	0	0	152	1,896	0	0	152	1,896
7	30	0	0	174	2,127	0	0	174	2,127
8	30	1	1	145	1,731	1	31	147	1,763
9	29	0	0	193	2,105	22	475	215	2,580
10	30	0	0	211	2,350	0	0	211	2,350
11	29	0	0	185	2,133	0	0	185	2,133
12	26	0	0	182	2,054	0	0	182	2,054
1	28	0	0	168	1,912	0	0	168	1,912
2	28	3	6	158	1,950	0	0	161	1,956
3	30	0	0	191	2,133	2	34	193	2,167
合計	348	4	7	2,071	24,022	37	580	2,112	24,609

区分 月	開館 日数	午 前		午後 1:00～		午後 3:00～		夜 間		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	29	40	337	39	439	39	453	49	652	167	1,881
5	30	46	442	30	344	33	420	48	584	157	1,790
6	29	44	435	35	465	34	485	39	511	152	1,896
7	30	54	637	40	489	35	442	45	559	174	2,127
8	30	41	412	37	428	38	477	31	446	147	1,763
9	29	56	769	53	622	54	623	52	566	215	2,580
10	30	53	468	48	555	49	635	61	692	211	2,350
11	29	51	446	48	631	51	662	35	394	185	2,133
12	26	62	620	48	558	35	412	37	464	182	2,054
1	28	60	590	44	465	32	396	32	461	168	1,912
2	28	47	404	44	529	36	490	37	533	164	1,956
3	30	63	605	49	638	40	512	41	412	193	2,167
合計	348	617	6,165	515	6,163	476	6,007	507	6,274	2,115	24,609

(4) 雷塚地区会館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	29	0	0	80	846	12	61	92	907
5	30	0	0	71	773	11	70	82	843
6	29	0	0	81	859	15	52	96	911
7	30	0	0	75	770	14	41	89	811
8	30	0	0	56	638	11	38	67	676
9	29	0	0	75	721	13	63	88	784
10	30	0	0	80	797	16	138	96	935
11	29	0	0	62	617	11	60	73	677
12	26	0	0	47	506	11	70	58	576
1	28	0	0	61	686	12	56	73	742
2	28	0	0	68	799	12	44	80	843
3	30	0	0	73	797	14	77	87	874
合計	348	0	0	829	8,809	152	770	981	9,579

区分 月	開館 日数	午 前		午後 1:00~		午後 3:00~		夜 間		合 計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	29	30	352	31	224	14	108	17	223	92	907
5	30	31	359	25	219	11	103	15	162	82	843
6	29	31	328	33	253	12	131	20	199	96	911
7	30	25	286	30	191	13	119	21	215	89	811
8	30	22	285	23	149	8	83	14	159	67	676
9	29	30	326	28	176	15	100	15	182	88	784
10	30	34	399	27	191	14	104	21	241	96	935
11	29	28	318	23	155	10	69	12	135	73	677
12	26	23	285	19	125	6	65	10	101	58	576
1	28	27	334	25	203	11	107	10	98	73	742
2	28	33	369	26	233	10	128	11	113	80	843
3	30	33	401	27	165	12	78	15	230	87	874
合計	348	347	4,042	317	2,284	136	1,195	181	2,058	981	9,579

(5) 中藤地区会館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	0	0	47	380	7	72	54	452
5	30	0	0	47	474	1	6	48	480
6	29	0	0	46	418	3	28	49	446
7	30	0	0	51	456	3	33	54	489
8	30	0	0	55	425	3	43	58	468
9	29	0	0	46	326	4	25	50	351
10	22	0	0	49	432	5	73	54	505
11	29	0	0	72	674	4	46	76	720
12	26	0	0	49	395	3	32	52	427
1	28	0	0	55	441	1	7	56	448
2	28	1	7	66	588	3	33	70	628
3	30	0	0	60	517	4	47	64	564
合計	338	1	7	643	5,526	41	445	685	5,978

区分 月	開館 日数	午 前		午後 1:00~		午後 3:00~		夜 間		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	19	161	15	123	10	75	10	93	54	452
5	30	18	169	13	127	7	71	10	113	48	480
6	29	16	164	18	159	8	59	7	64	49	446
7	30	22	178	14	132	9	95	9	84	54	489
8	30	17	139	20	150	12	101	9	78	58	468
9	29	17	160	14	85	11	53	8	53	50	351
10	22	16	143	17	156	11	116	10	90	54	505
11	29	22	203	25	250	17	174	12	93	76	720
12	26	20	203	16	115	8	48	8	61	52	427
1	28	21	205	16	98	9	54	10	91	56	448
2	28	23	248	19	129	15	117	13	134	70	628
3	30	23	230	18	133	11	80	12	121	64	564
合計	338	234	2,203	205	1,657	128	1,043	118	1,075	685	5,978

(6) 三ツ木地区会館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	0	0	78	1,006	4	42	82	1,048
5	30	0	0	73	929	3	38	76	967
6	29	0	0	80	1,018	7	117	87	1,135
7	30	0	0	82	1,100	4	57	86	1,157
8	30	0	0	67	969	80	612	147	1,581
9	29	4	16	80	1,086	96	846	180	1,948
10	30	3	12	95	1,146	6	84	104	1,242
11	29	0	0	81	917	20	142	101	1,059
12	26	0	0	79	993	5	74	84	1,067
1	28	0	0	74	856	4	59	78	915
2	28	1	6	73	804	6	48	80	858
3	30	0	0	88	1,094	6	82	94	1,176
合計	346	8	34	950	11,918	241	2,201	1,199	14,153

区分 月	開館 日数	午 前		午後 1:00~		午後 3:00~		夜 間		合 計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	33	475	21	237	8	78	20	258	82	1,048
5	30	28	409	22	273	10	126	16	159	76	967
6	29	38	587	24	279	11	108	14	161	87	1,135
7	30	33	470	25	355	13	190	15	142	86	1,157
8	30	56	671	38	350	35	322	18	238	147	1,581
9	29	60	631	55	594	39	380	26	343	180	1,948
10	30	39	503	25	308	16	198	24	233	104	1,242
11	29	40	476	28	305	11	90	22	188	101	1,059
12	26	32	485	21	253	13	155	18	174	84	1,067
1	28	29	431	21	259	9	73	19	152	78	915
2	28	28	366	20	236	8	64	24	192	80	858
3	30	31	442	22	283	13	140	28	311	94	1,176
合計	346	447	5,946	322	3,732	186	1,924	244	2,551	1,199	14,153

(7) 大南地区会館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	0	0	64	600	1	18	65	618
5	30	1	12	70	552	4	36	75	600
6	29	1	15	62	539	2	25	65	579
7	30	2	27	77	711	2	26	81	764
8	30	1	14	54	529	2	15	57	558
9	29	1	10	75	912	23	405	99	1,327
10	30	2	29	101	1,110	2	17	105	1,156
11	29	2	33	74	713	3	28	79	774
12	26	1	10	68	735	2	15	71	760
1	28	0	0	83	1,105	8	384	91	1,489
2	28	1	5	80	654	5	29	86	688
3	30	0	0	83	722	6	31	89	753
合計	346	12	155	891	8,882	60	1,029	963	10,066

区分 月	開館 日数	午 前		午後 1:00~		午後 3:00~		夜 間		合 計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	30	349	14	102	11	94	10	73	65	618
5	30	32	371	12	67	15	87	16	75	75	600
6	29	28	302	13	82	12	90	12	105	65	579
7	30	31	317	20	187	15	143	15	117	81	764
8	30	23	307	10	75	13	81	11	95	57	558
9	29	37	519	25	304	23	294	14	210	99	1,327
10	30	41	523	23	237	24	217	17	179	105	1,156
11	29	32	347	16	120	14	123	17	184	79	774
12	26	33	360	13	104	9	87	16	209	71	760
1	28	37	681	20	321	15	278	19	209	91	1,489
2	28	36	340	19	108	12	86	19	154	86	688
3	30	30	350	23	133	19	125	17	145	89	753
合計	346	390	4,766	208	1,840	182	1,705	183	1,755	963	10,066

大南地区会館談話室利用状況

区分 月	開館 日数	午 前 人 数	午 後 人 数	夜 間 人 数	合 計 人 数
4	27	0	9	2	11
5	30	3	6	14	23
6	29	0	7	0	7
7	30	5	4	0	9
8	30	10	7	1	18
9	29	8	11	2	21
10	30	2	17	21	40
11	29	4	10	10	24
12	26	9	7	4	20
1	28	4	4	0	8
2	28	0	8	5	13
3	30	4	5	7	16
合計	346	49	95	66	210

(8) 残堀・伊奈平地区会館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	1	7	97	892	6	42	104	941
5	30	3	45	98	760	6	45	107	850
6	29	0	0	97	803	7	43	104	846
7	30	0	0	97	788	8	60	105	848
8	30	0	0	90	808	8	37	98	845
9	29	0	0	100	850	13	147	113	997
10	30	0	0	117	974	11	129	128	1,103
11	29	0	0	116	1,025	9	91	125	1,116
12	26	0	0	81	752	12	112	93	864
1	28	0	0	97	853	8	83	105	936
2	28	1	3	99	912	4	19	104	934
3	30	1	9	114	1,164	8	123	123	1,296
合計	346	6	64	1,203	10,581	100	931	1,309	11,576

区分 月	開館 日数	午 前		午後 1:00~		午後 3:00~		夜 間		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	41	307	29	240	13	91	21	303	104	941
5	30	43	305	31	238	15	115	18	192	107	850
6	29	42	283	32	271	12	111	18	181	104	846
7	30	43	294	27	195	15	145	20	214	105	848
8	30	39	310	27	223	14	112	18	200	98	845
9	29	41	293	29	240	15	147	28	317	113	997
10	30	46	334	34	313	12	108	36	348	128	1,103
11	29	46	310	35	282	15	125	29	399	125	1,116
12	26	38	272	26	259	10	82	19	251	93	864
1	28	38	246	29	282	13	119	25	289	105	936
2	28	45	320	28	258	12	102	19	254	104	934
3	30	49	410	33	300	12	111	29	475	123	1,296
合計	346	511	3,684	360	3,101	158	1,368	280	3,423	1,309	11,576

残堀・伊奈平地区会館陶芸窯利用状況

(単位：回)

区分 月	主催事業		一般団体		その他		合計	
	素焼	本焼	素焼	本焼	素焼	本焼	素焼	本焼
4	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	1	1	0	0	1	1
7	0	0	1	1	0	0	1	1
8	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	1	1	0	0	1	1
10	0	0	1	1	0	0	1	1
11	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	1	1	0	0	1	1
2	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	1	1	0	0	1	1
合計	0	0	6	6	0	0	6	6

(9) 地区集会所

区分 月	上水台		新海道		西大南		中原		大南公園	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	17	176	2	15	2	11	47	482	38	271
5	12	130	3	30	6	62	19	175	17	114
6	20	190	3	26	4	31	52	567	26	144
7	16	157	3	46	10	106	56	589	20	129
8	18	197	4	66	1	7	49	493	16	74
9	24	261	3	29	6	59	67	897	31	164
10	21	192	3	28	3	21	48	476	29	168
11	20	185	1	10	1	7	57	568	39	240
12	18	233	4	34	6	65	43	492	46	776
1	21	242	2	16	3	22	47	455	20	129
2	22	226	3	28	3	19	48	513	33	186
3	16	215	7	84	3	21	56	617	54	778
合計	225	2,404	38	412	48	431	589	6,324	369	3,173

区分 月	学 園		新大南		湖 南		さいかち公園		合 計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	29	205	90	939	67	729	31	149	323	2,977
5	26	182	86	658	61	548	47	262	277	2,161
6	23	129	86	730	76	658	33	227	323	2,702
7	17	107	85	749	71	650	32	194	310	2,727
8	9	100	83	713	62	575	36	224	278	2,449
9	15	92	78	681	73	645	34	200	331	3,028
10	25	207	87	663	73	678	37	250	326	2,683
11	19	199	84	682	65	607	30	216	316	2,714
12	23	224	85	805	71	707	26	196	322	3,532
1	16	101	92	795	69	622	23	184	293	2,566
2	15	158	82	706	72	660	23	176	301	2,672
3	15	106	89	718	74	667	27	213	341	3,419
合計	232	1,810	1,027	8,839	834	7,746	379	2,491	3,741	33,630

(10) 中部地区会館

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	29	12	136	10	185	351	11,017	373	11,338
5	28	14	121	12	140	243	2,182	269	2,443
6	30	26	131	10	235	280	3,210	316	3,576
7	30	18	141	10	194	309	2,265	337	2,600
8	30	19	143	10	131	326	2,870	355	3,144
9	28	33	255	11	188	316	1,984	360	2,427
10	30	24	294	7	110	345	3,546	376	3,950
11	28	18	181	11	165	279	2,972	308	3,318
12	28	26	246	7	93	277	2,130	310	2,469
1	27	11	134	8	128	278	2,384	297	2,646
2	27	28	361	16	132	338	5,861	382	6,354
3	30	30	265	10	174	305	6,085	345	6,524
合計	345	259	2,408	122	1,875	3,647	46,506	4,028	50,789

※午前、午後、夜間の利用枠ごとの数値は統計をとっておりません。

(11) 教育センター生涯学習活動室

区分 月	開館 日数	主催事業		一般団体		その他		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	0	0	77	903	21	270	98	1,173
5	27	2	27	72	807	50	1,701	124	2,535
6	29	2	24	93	1,111	35	340	130	1,475
7	29	2	30	80	930	48	914	130	1,874
8	29	1	6	71	742	16	210	88	958
9	27	5	80	88	1,237	42	606	135	1,923
10	29	2	40	84	1,282	53	1,515	139	2,837
11	24	2	23	73	851	52	781	127	1,655
12	26	2	15	70	945	40	744	112	1,704
1	26	0	0	59	740	52	952	111	1,692
2	25	1	28	70	797	33	628	104	1,453
3	29	0	0	98	1,346	20	289	118	1,635
合計	327	19	273	935	11,691	462	8,950	1,416	20,914

区分 月	開館 日数	午前		午後 1:00~		午後 3:00~		夜間		合計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	27	26	291	31	381	16	181	25	320	98	1,173
5	27	30	668	44	758	28	580	22	529	124	2,535
6	29	30	329	51	632	28	336	21	178	130	1,475
7	29	32	475	46	688	27	412	25	299	130	1,874
8	29	26	342	23	241	15	119	24	256	88	958
9	27	31	453	43	557	30	381	31	532	135	1,923
10	29	40	778	44	890	28	692	27	477	139	2,837
11	24	32	484	45	546	28	361	22	264	127	1,655
12	26	38	513	37	614	19	378	18	199	112	1,704
1	26	30	544	41	602	22	335	18	211	111	1,692
2	25	21	299	37	564	24	366	22	224	104	1,453
3	29	27	347	38	530	23	335	30	423	118	1,635
合計	327	363	5,523	480	7,003	288	4,476	285	3,912	1,416	20,914

教育センター生涯学習活動室陶芸窯利用状況

(単位：回)

区分 月	主催事業		一般団体		その他		合計	
	素焼	本焼	素焼	本焼	素焼	本焼	素焼	本焼
4	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	1	0	1	0	2	0
7	0	0	0	0	0	1	0	1
8	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	1	0	0	0	1
10	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	1	0	1	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	2	0	0	1	2	1
2	0	0	0	1	0	0	0	1
3	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	3	2	2	2	5	4

印刷機・複写機利用状況

1 印刷機の利用状況

施設名 / 区分	件数	原紙枚数	印刷枚数
公民館	77件	279枚	24,851枚
公民館さいかち分館	62	125	13,801
雷塚地区会館	64	393	45,606
中藤地区会館	99	574	69,513
三ツ木地区会館	101	341	33,630
大南地区会館	105	421	37,944
残堀・伊奈平地区会館	110	440	58,292
合計	618	2,573	283,637

2 複写機の利用状況

施設名 / 区分	複写機印刷枚数
公民館	231枚
公民館さいかち分館	490
雷塚地区会館	571
中藤地区会館	123
三ツ木地区会館	286
大南地区会館	240
残堀・伊奈平地区会館	246
合計	2,187

市民会館施設利用状況

件数別

(単位：件)

月	開館日数	大ホール	小ホール	リハーサル室	展示室	研修室	会議室1・2	集会室	保育室	実習室	和室	遊戯室	合計
4	29	12	8	28	20	25	26	23	3	3	15	16	179
5	30	13	11	27	19	25	28	25	5	8	14	20	195
6	29	6	6	28	22	24	21	20	2	6	13	17	165
7	30	19	14	30	28	28	28	27	7	12	20	23	236
8	30	16	14	29	16	25	23	23	4	11	14	18	193
9	29	12	15	29	22	27	29	26	5	13	17	23	218
10	30	11	15	28	25	26	29	27	9	14	20	28	232
11	29	20	13	29	23	26	28	29	14	15	22	29	248
12	26	18	11	25	21	23	25	20	8	10	17	21	199
1	28	13	9	24	25	26	23	26	8	6	16	17	193
2	27	16	9	26	19	23	24	27	10	15	24	22	215
3	29	15	16	28	19	24	25	27	6	10	19	24	213
合計	346	171	141	331	259	302	309	300	81	123	211	258	2,486

人数別

(単位：人)

月	開館日数	大ホール	小ホール	リハーサル室	展示室	研修室	会議室1・2	集会室	保育室	実習室	和室	遊戯室	合計
4	29	10,948	710	1,036	1,213	835	1,080	681	200	63	413	357	17,536
5	30	4,863	2,361	965	494	606	1,018	494	29	113	232	233	11,408
6	29	884	1,650	771	2,386	277	527	390	7	107	155	175	7,329
7	30	7,632	1,243	1,290	1,222	635	1,272	599	60	209	370	253	14,785
8	30	2,870	2,592	1,252	564	586	619	581	202	243	272	338	10,119
9	29	3,363	2,618	719	821	829	1,520	815	30	102	233	331	11,381
10	30	7,382	4,061	1,002	1,640	931	1,149	853	31	171	239	559	18,018
11	29	10,011	3,505	983	2,462	363	2,032	1,474	40	124	596	937	22,527
12	26	5,838	3,081	1,296	750	422	607	417	100	130	369	138	13,148
1	28	2,876	940	655	6,608	511	469	2,127	86	73	161	170	14,676
2	27	12,894	754	946	630	507	646	450	140	220	367	259	17,813
3	29	11,125	3,805	929	2,076	692	1,154	733	66	160	440	720	21,900
合計	346	80,686	27,320	11,844	20,866	7,194	12,093	9,614	991	1,715	3,847	4,470	180,640

文化振興課 資料館係

文化財保護

1 文化財保護審議会の記録

文化財保護審議会は、文化財に関する学識経験者10人で構成され、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議している。

(任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日まで)

令和5年度は開催なし

2 歴史散策コース除草及び植木剪定委託

(-1) 目的 歴史散策コース及び文化財周辺の美化とコース利用者の安全のため

(2) 場 所 ①六地藏（武蔵村山市本町5-41-2）
②原山の石仏（武蔵村山市中央2-87-2）
③三本榎（加藤榎：武蔵村山市学園1-2
奥住榎：武蔵村山市学園1-5）

(3) 実施日 ①令和5年8月2日、11月30日
②令和5年10月5日
③令和5年11月4日

3 第36回多摩郷土誌フェア参加

(1) 期 日 令和6年1月20日（土）・21日（日）の2日間

(2) 会 場 立川市女性総合センターアイム 1階センターギャラリー（立川市曙町）

(3) 主 催 東京都市社会教育課長会文化財部会

(4) 参 加 22市町（武蔵村山市27種出展）

4 指定文化財

(1) 都指定文化財

区分 番号	名 称	種 別	所 在 場 所	所 有 者	指 定 年 月
1	村山大島紬	無形文化財	本町二丁目 2番地の1	村山織物協同 組合	昭和42年3月
2	双盤念仏 (薬師念仏鉦 はり)	無形民俗文 化財	三ツ木三丁目 22番地の3	薬師念仏鉦 はり保存会	平成3年3月

(2) 市指定文化財

区分 番号	名 称	種 別	指定 番号	所 在 場 所	所 有 者	指 定 年 月
1	眞福寺梵鐘	有形文化財	1	中藤一丁目 37番地の1	眞 福 寺	昭和51年4月
2	眞福寺格天井 花鳥画	有形文化財	2	中藤一丁目 37番地の1	眞 福 寺	昭和51年4月
3	指田日記	有形文化財	3	本町五丁目 21番地の1	武蔵村山市	当初指定 昭和51年4月 追加指定 平成15年6月
4	細田山庚申塔	有形民俗文 化財	4	三ツ木三丁目 67番地の2	慈 眼 寺	昭和51年4月
5	大日堂庚申塔	有形民俗文 化財	5	神明三丁目 12番地の2	個 人	昭和51年4月
6	三本榎	史跡	6	榎三丁目 5番地の1ほか	武蔵村山市	昭和51年4月
7	地頭大河内氏 墓	旧跡	7	本町三丁目 40番地の1	長 圓 寺	昭和51年4月
8	三ツ木天王様 祇園ばやし	無形民俗文 化財	9	三ツ木五丁目 12番地の6	三ツ木天王 様祇園ばやし 保存会	昭和51年4月
9	重松囃子	無形民俗文 化財	10	中央三丁目 43番地の1	萩赤重松囃子 保存会	昭和51年4月
10	横中馬獅子舞	無形民俗文 化財	11	本町三丁目 40番地の1	横中馬獅子舞 保存会	昭和51年4月
11	神明ヶ谷戸大 日堂の大日如 来像	有形民俗文 化財	12	神明三丁目 12番地の2	個 人	平成7年12月

区分 番号	名 称	種 別	指定 番号	所在場所	所 有 者	指 定 年 月
1 2	堂山墓地の如意輪観音像	有形民俗文化財	1 3	神明二丁目 30 番地	眞 福 寺	平成7年12月
1 3	原山の馬頭観世音菩薩	有形民俗文化財	1 4	中央二丁目 87 番地の 2	個 人	平成7年12月
1 4	萩ノ尾薬師堂の宝篋印塔	有形文化財	1 5	中央三丁目 7 番地の 5	萩ノ尾薬師堂	平成7年12月
1 5	猿久保尾根の庚申塔	有形民俗文化財	1 6	岸三丁目 37 番地の 7	禅 昌 寺	平成7年12月
1 6	村山織物協同組合事務所	有形文化財	1 7	本町二丁目 2 番地の 1	村山織物協同組合	平成13年12月
1 7	谷津仙元神社富士講	無形民俗文化財	1 8	中藤三丁目 85 番地	仙元神社富士講 谷津講社	平成13年12月
1 8	屋敷山遺跡出土人面裝飾付土器（把手部位破片）	有形文化財	1 9	本町五丁目 21 番地の 1	武蔵村山市	平成15年6月
1 9	屋敷山遺跡出土中世常滑窯大甕	有形文化財	2 0	本町五丁目 21 番地の 1	武蔵村山市	平成15年6月
2 0	東京陸軍少年飛行兵学校跡地	旧跡	2 1	大南三丁目138番地（東航正門跡石碑建立地） 大南三丁目 29番地の 6（揺籃の地石碑建立地）	武蔵村山市 禅 昌 寺	平成19年7月
2 1	乙幡市郎右衛門家文書	有形文化財	2 2	本町五丁目 21 番地の 1	武蔵村山市	平成27年7月
2 2	内野佐兵衛家文書	有形文化財	2 3	本町五丁目 21 番地の 1	武蔵村山市	平成27年7月
2 3	渡辺源蔵家文書	有形文化財	2 4	本町五丁目 21 番地の 1	武蔵村山市	平成27年7月

*指定番号8は、東京都指定に伴い市指定を解除。

5 市史刊行物

書名	表題	発行年月
市史調査報告書 第1集	荒田家文書目録	平成8年3月
市史調査報告書 第2集	武蔵村山の民俗その1	平成8年3月
市史調査報告書 第3集	増尾家文書目録	平成9年3月
市史調査報告書 第4集	武蔵村山の民俗その2	平成9年3月
市史調査報告書 第5集	乙幡家文書目録	平成10年3月
市史調査報告書 第6集	乙幡家文書目録	平成10年3月
市史調査報告書 第7集	武蔵村山の民俗その3	平成10年3月
市史調査報告書 第8集	武蔵村山の民俗その4	平成11年3月
市史調査報告書 第9集	武蔵村山市中藤田口窯調査報告書	平成12年3月
市史調査報告書 第10集	武蔵村山市と狭山丘陵の考古学	平成13年11月
市史調査報告書 第11集	武蔵村山の民俗その5	平成16年3月
市史調査報告書 第12集	諸家文書目録(1)	平成17年3月
市史調査報告書 第13集	諸家文書目録(2)	平成17年3月
市史民俗編 民具資料集1	武蔵村山市の民具—旧岸村原田家の生活用具から—	平成9年3月
市史民俗編 民具資料集2	武蔵村山市の民具—旧中藤村原山渡辺家の生活用具から—	平成10年3月
市史民俗編 民具資料集3	武蔵村山市の民具—旧中藤村萩ノ尾乙幡家の生活用具から—	平成11年3月
市史民俗編		平成12年11月
市史資料編	考古	平成12年3月
市史資料編	古代・中世	平成11年3月
市史資料編	近世	平成12年3月
市史資料編	近代・現代	平成13年3月
市史資料編	自然＝地形・地質	平成11年3月
市史資料編	自然＝植物・キノコ・動物	平成11年3月
市史通史編 上巻	地形・地質・考古・古代・中世・近世	平成14年7月
市史通史編 下巻	近代・現代・自然	平成15年3月

文化財調査

埋蔵文化財試掘（確認）調査（調査主体－武蔵村山市教育委員会）

1 屋敷山遺跡

(1) 期 間 令和5年12月6日～12月11日のうち4日間

(2) 対 象 地 武蔵村山市中藤1丁目24番地の3・4

(3) 調査面積 49.14 m²

(4) 調査結果 この調査では、縄文時代の土器片・石器・礫、近世の陶磁器片等が出土した。

歴史民俗資料館事業

1 展示活動

展示会名	期 間	内 容
年中行事展	それぞれの季節や時期に合わせて展示	端午の節供、七夕飾り、正月飾り、桃の節供
ミニ収蔵資料展	それぞれのテーマに沿った資料館収蔵品を展示	狭山茶と武蔵村山、陰陽師 指田摂津正藤詮、東京陸軍航空学校の教科書
夏休み子ども展示 「武蔵村山と戦争の記録」	令和5年7月15日 ～令和5年9月3日	・武蔵村山と戦争の記録 ・武蔵村山の人びとの記録
特別展 「武蔵村山の遺跡」	令和5年12月9日 ～令和6年3月20日	・狭山丘陵周辺の遺跡分布 ・武蔵村山の遺跡の概要 ・各時代の出土遺物紹介 ・市域の主な遺跡

2 講座・教室

事業名	概 要	講 師 (敬称略)	期 日	会 場	参加者数
夏休み親子体験教室 「藍染め」	インド藍を使用し、ガーゼハンカチとトートバッグを染めた。	市職員	令和5年 7月29日 8月12日	歴史民俗資料館会議室	31人
文化財見学会 「武蔵村山の戦争遺跡を歩く」	平和の大切さや文化財を将来へ継承していくための保護と理解を深めた。	檜崎 由美	令和6年 3月2日	市内	16人
歴史講座① 「武蔵村山の遺跡」	屋敷山遺跡を中心に近年の発掘調査成果などを紹介した。	高橋 健樹	令和6年 1月27日	歴史民俗資料館会議室	15人
歴史講座② 「子供たちの記憶から見える村山村」	当時の学校生活、戦争末期の疎開政策、村山村で起きた空襲の様子などを紹介した。	檜崎 由美	令和6年 2月24日	中部地区会館401大集会室	36人
自然観察会 「狭山丘陵-谷戸の自然-」	丘陵内を歩き、身近な自然に触れることで、環境保全や地域史への理解と関心を深めた。	吉田 政一	令和5年 5月20日	市内	3人
合 計	実施講座：資料館講座・体験教室 実施日数：6日間 受講者数：101人				

3 刊行物の発行

(1) 令和5年度発行刊行物

資料館だより

	第65号
発行年月	令和6年3月31日
発行部数	1,500部
内 容	*流行り病と武蔵村山 *令和4年度の事業報告 *歴史民俗資料館及び分館の入館者数

特別展解説書

	武蔵村山の遺跡
発行年月	令和6年1月12日
発行部数	700部
内 容	*市域周辺の遺跡分布 *武蔵村山の遺跡 *市内唯一の低地遺跡

(2) これまでの資料館刊行物

書 名	表 題	刊行年月
	吉祥山遺跡第3次調査詳報	昭和55年 3月
文化財資料集1	武蔵村山市の板碑	昭和56年 3月
文化財資料集2	御伊勢前（発掘調査報告書）	昭和56年 3月
文化財資料集3	赤堀（発掘調査報告書）	昭和56年 3月
文化財資料集4	吉祥山（発掘調査報告書）	昭和59年 7月
文化財資料集5	屋敷山（発掘調査報告書）	昭和61年 3月
文化財資料集6	野山・御伊勢前・大ヌカリ（発掘調査報告書）	昭和63年 3月
文化財資料集7	武蔵村山市の庚申塔	平成 2年 3月
文化財資料集8	武蔵村山の昔がたり～村山ことばによる口頭伝承～	平成14年10月(再版)
文化財資料集9	久保・アタゴ松・残堀東（発掘調査報告書）	平成 3年 3月
文化財資料集10	武蔵村山の昔がたり～村山ことばによる生活誌～	平成 4年 1月
文化財資料集11	指田日記	平成 6年 1月

書名	表題	刊行年月
文化財資料集12	念仏塚第1・念仏塚第2・御伊勢地(発掘調査報告書)	平成 6年 3月
文化財資料集13	武蔵村山屋敷神集録	平成 7年 3月
文化財資料集14	村山・山口貯水池建設工事写真集	平成16年2月(3版)
文化財資料集15	武蔵村山市の馬頭観音	平成 9年 2月
文化財資料集16	三ツ木村の皇国地誌	平成10年 3月
文化財資料集17	(原山)青年会記録簿	平成10年12月
文化財資料集18	後ヶ谷戸遺跡(発掘調査報告書)	平成11年 3月
文化財資料集19	村山村青年団原山分団記録簿	平成11年11月
文化財資料集20	野山北・六道山公園内遺跡(発掘調査報告書)	平成12年 3月
文化財資料集21	谷津富士講調査報告書(本編)	平成20年1月(再版)
文化財資料集22	念仏塚第1遺跡(発掘調査報告書)	平成13年 3月
文化財資料集23	(岸村青年会)厚信会沿革誌	平成15年 3月
文化財資料集24	御伊勢山遺跡(発掘調査報告書)	平成15年 3月
文化財資料集25	注解 指田日記 上巻	平成17年 3月
文化財資料集26	注解 指田日記 下巻	平成18年 3月
文化財資料集27	試掘(確認)調査報告書	平成21年 3月
文化財資料集28	渡辺酒造寄贈資料総合調査報告書	平成25年 3月
特別展解説書	村山を通った軽便鉄道	平成 6年 8月
特別展解説書	村の信仰	平成 7年11月
特別展解説書	武蔵村山市出土の縄文土器	平成 9年 3月
特別展解説書	村山で作られていた押絵羽子板	平成10年 1月
特別展解説書	村の知識人 指田家三代の資料	平成11年 1月
特別展解説書	ザアルとカンゴ	平成12年10月
特別展解説書	ちっとんべえ昔の武蔵村山	平成14年 7月
企画展図録	市内に残る江戸時代の村絵図	平成15年10月
企画展解説書	消防今昔 ～武蔵村山の消防団のあゆみ～	平成16年10月
特別展解説書	武蔵村山市の年中行事～むらやま歳時記～	平成17年10月
特別展解説書	むらやまの中世～市内に残る板碑と中世陶器～	平成18年10月
特別展解説書	村山大島紬	平成19年10月

書名	表題	刊行年月
特別展解説書	渡辺酒造の酒造り	平成21年10月
特別展解説書	武蔵村山の軽便鉄道	平成22年10月
特別展解説書	武蔵村山市の弥生時代	平成23年10月
特別展解説書	武蔵村山市の古刹 眞福寺	平成24年10月
特別展解説書	横中馬獅子舞 当地伝承260周年記念	平成25年10月
特別展解説書	“ヒバチヤ” 田口家の火鉢	平成27年10月
特別展解説書	武蔵村山市の指定文化財	平成28年12月
特別展解説書	絵図と写真で見る武蔵村山	平成29年10月
特別展解説書	年中行事からみる村山の暮らし	平成30年11月
特別展解説書	村山の重松雛子	令和元年11月
特別展解説書	武蔵村山を知る～市制施行50周年～	令和2年10月
特別展解説書	武蔵村山と鉄道-明治から令和まで-	令和3年10月
特別展解説書	流行り病と武蔵村山	令和4年10月
特別展解説書	武蔵村山の遺跡	令和6年1月
	武蔵村山市の指定文化財 (普及版)	平成21年3月
	むさしむらやま歴史散策コース	令和3年3月

4 受贈資料

- (1) 件数 3件
(2) 点数 14,677点

5 資料の閲覧・撮影

- (1) 件数 26件
(2) 主な資料 館内展示資料 ほか

6 資料の貸出

- (1) 件数 1件
(2) 主な資料 指田日記

7 文化財関係DVD・ビデオテープの貸出

- (1) 件数 0件
(2) 主な資料

8 文化財関係DVD・ビデオテープ一覧

(1) DVD

No.	タイトル	時間	主な内容	備考
1	武蔵村山市の指定文化財①	6分30秒	眞福寺梵鐘はじめ、7件の市指定有形文化財を紹介	1983.11 製作
2	武蔵村山市の指定文化財②	6分40秒	平成7年以降に指定された有形民俗文化財(4件)、無形民俗文化財(1件)、有形文化財(4件)を紹介	2005.3 製作
3	武蔵村山市の神社・仏閣	4分22秒	お伊勢の森神明社をはじめ、武蔵村山市内の主な神社・仏閣を紹介	1983.11 製作 2005.3 リニューアル
4	武蔵村山市の石仏と板碑	4分59秒	武蔵村山市内に残る、石仏と板碑の紹介と解説	1983.11 製作 2005.3 リニューアル
5	武蔵村山市の郷土芸能①－横中馬獅子舞、重松囃子－	8分03秒	旧中藤村に残る、郷土芸能(市指定無形民俗文化財)2件を紹介	1984.11 製作 2005.3 リニューアル
6	武蔵村山市の郷土芸能②－三ツ木天王様祇園ばやし、薬師念仏鉦はり－	7分55秒	旧三ツ木村に残る、郷土芸能(都指定無形民俗文化財、市指定無形民俗文化財)2件を紹介	1984.11 製作 2005.3 リニューアル
7	武蔵村山市の遺跡	8分27秒	吉祥山遺跡など武蔵村山市の代表的な遺跡から発掘調査等により発見された資料を紹介	1984.11 製作 2005.3 リニューアル
8	武蔵村山市の手工芸①－だるまづくり－	5分32秒	以前、武蔵村山市内で作られていた、だるまづくりの製作工程を解説	1986.1 製作 2005.3 リニューアル
9	武蔵村山市の手工芸②－羽子板づくり－	5分00秒	以前、武蔵村山市内で作られていた、押絵羽子板づくりの製作工程を解説	1986.1 製作 2005.3 リニューアル
10	武蔵村山市の手工芸③－御神酒の口づくり－	4分41秒	以前、武蔵村山市内で作られていた、御神酒の口づくりの製作工程を解説	1986.1 製作 2005.3 リニューアル
11	武蔵村山市の伝統的産業①－村山大島紬－	5分56秒	都指定無形文化財「村山大島紬」製作工程等を解説	1986.1 製作 2005.3 リニューアル
12	武蔵村山市の伝統的産業②－狭山茶－	8分02秒	手もみによる、狭山茶の製茶の工程を解説	1986.1 製作 2005.3 リニューアル

No.	タイトル	時間	主な内容	備考
13	武蔵村山市の街道	9分18秒	市内を通る歴史的に古い街道や古道を紹介	1986.1 製作 2005.3 リニューアル
14	武蔵村山市の自然① －里山の景観－	7分08秒	市内の宮野入、赤坂、番太池、野山北公園、横田湿地の夏と晩秋の映像による里山の景観と自然を紹介	2005.3 製作
15	武蔵村山市の自然② －春の動植物－	5分46秒	春の狭山丘陵や公園等の風景と動植物を紹介	1988.1 製作 2005.3 リニューアル
16	武蔵村山市の自然③ －夏の動植物－	4分56秒	夏の狭山丘陵や公園等の風景と動植物を紹介	1988.1 製作 2005.3 リニューアル
17	武蔵村山市の自然④ －秋、冬の動植物－	5分42秒	秋・冬の狭山丘陵や公園等の風景と動植物を紹介	1988.1 製作 2005.3 リニューアル
18	武蔵村山市の自然⑤ －地質・化石－	11分19秒	狭山丘陵等で発見された化石や地質調査による成果等をもとに、46億年前の地球誕生から、市域の成り立ちなどを解説	2005.3 製作
19	武蔵村山市の歴史	18分12秒	旧石器時代から始まる武蔵村山市の歴史を、先生と生徒の応答形式により紹介	1988.1 製作
20	武蔵村山市を走った 軽便鉄道	6分34秒	山口貯水池建設工事で使用された、羽村～山口線のルート等を、現在の映像と当時の写真で紹介	2005.3 製作

(2) ビデオテープ

総 称	整 理 番 号	種 別	収 録 時 間
武蔵村山市 郷土史シリーズ	No. 1	武蔵村山市の指定文化財	5分
	No. 2	武蔵村山市の神社・仏閣	4分40秒
	No. 3	武蔵村山市の板碑・石仏	5分
	No. 4	武蔵村山市の郷土芸能	16分10秒
	No. 5	武蔵村山市の遺跡	8分35秒
	No. 6	武蔵村山市の手工芸	14分40秒
	No. 7	武蔵村山市の伝統的産業	14分
	No. 8	武蔵村山市の街道	10分10秒
	No. 9	武蔵村山の四季	27分10秒
	No. 10	武蔵村山の歴史	18分30秒
文化財記録集	No. 1	武蔵村山市萩赤重松囃子	18分25秒

9 歴史民俗資料館ホームページの公開

名 称	武蔵村山市立歴史民俗資料館
開設年月日	平成22年3月1日
主 な 内 容	資料館からのお知らせ、施設利用案内、展示室案内、分館案内等
ホームページアドレス	https://www.city.musashimurayama.lg.jp/kankou/spots/rekishiminzoku/index.html

10 施設利用の記録（団体入館者を含む）

歴史民俗資料館

区分 月	開館日数 (日)	利用者数 (人)	市 内		市 外	
			人 数(人)	割 合(%)	人 数(人)	割 合(%)
令和5. 4	28	548	260	47.4	288	52.6
5	26	428	198	46.3	230	53.7
6	24	360	204	56.7	156	43.3
7	29	364	193	53.0	171	47.0
8	29	443	194	43.8	249	56.2
9	28	243	88	36.2	155	63.8
10	29	284	104	36.6	180	63.4
11	28	412	142	34.5	270	65.5
12	21	349	119	34.1	230	65.9
令和6. 1	27	525	180	34.3	345	65.7
2	27	602	386	64.1	216	35.9
3	29	615	316	51.4	299	48.6
合 計	325	5,173	2,384	46.1	2,789	53.9

歴史民俗資料館分館

区分 月	開館日数 (日)	利用者数 (人)	市 内		市 外	
			人 数(人)	割 合(%)	人 数(人)	割 合(%)
令和5. 4	22	39	22	56.4	17	43.6
5	20	33	11	33.3	22	66.7
6	18	25	13	52.0	12	48.0
7	22	31	20	64.5	11	35.5
8	22	47	26	55.3	21	44.7
9	22	40	13	32.5	27	67.5
10	21	35	14	40.0	21	60.0
11	22	34	17	50.0	17	50.0
12	19	18	9	50.0	9	50.0
令和6. 1	20	32	22	68.8	10	31.2
2	21	34	22	64.7	12	35.3
3	23	43	24	55.8	19	44.2
合 計	252	411	213	51.8	198	48.2

1.1 常設展示概要

(1) 歴史民俗資料館常設展示のテーマ

① 全体テーマ

- ・丘陵と台地が育む生命のあゆみ ～人と自然との共生～

② 各コーナーテーマ

- ・丘陵と台地に生きた人々
- ・丘陵と台地が育む武蔵村山の歴史と伝統文化
- ・「里山」と人々の暮らし
- ・武蔵村山市郷土史シリーズ（映像コーナー）

(2) 歴史民俗資料館の主な展示品

- ・屋敷山遺跡出土「中世常滑窯大甕」（市指定有形文化財）
- ・屋敷山遺跡出土「人面装飾付土器」（市指定有形文化財）
- ・「指田日記」（市指定有形文化財）
- ・「村山大島紬」（都指定無形文化財）関連品
- ・「双盤念仏一薬師念仏鉦はりー」（都指定無形民俗文化財）関連品
- ・軽便鉄道「羽村・山口線」関連品
- ・昔の暮らし（現代）、座敷、家具什器

(3) 歴史民俗資料館設置の模型・機器類

- ① むさしむらやま探求マップシステム（歴史散策コース等案内映像）
- ② 吉祥山遺跡8号住居カマド復元模型（吉祥山コーナー）
- ③ 武蔵野台地立体模型（地質・化石コーナー）
- ④ 養蚕関係模型（民具コーナー）

(4) 歴史民俗資料館分館常設展示のテーマ

① 全体テーマ

- ・戦時中の武蔵村山

② 各コーナーテーマ

- ・第二次世界大戦と太平洋戦争
- ・武蔵村山周辺の軍の施設と空襲被害
- ・航空写真でみる武蔵村山周辺の軍事施設と空襲被害
- ・東京陸軍少年飛行兵学校の変遷
- ・東京陸軍少年飛行兵学校の訓練
- ・所沢陸軍整備学校立川教育隊と村山陸軍病院
- ・市内に残る主な軍用施設
- ・市内の戦時下の暮らし
- ・市内に疎開した人たち
- ・村山村から出征した人たち
- ・戦後の武蔵村山

(5) 歴史民俗資料館分館の主な展示品

- ・東京陸軍航空学校教科書
- ・市内戦争遺跡出土品
- ・戦後の教育関係資料（市立第一中学校関連資料・中久保図書館関連資料等）

スポーツ振興課 スポーツ振興係

スポーツ推進委員協議会

1 スポーツ推進委員の職務

スポーツ推進委員は、スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第32条第2項の規定に基づき設置されており、委員定数は14人で、任期は2年です。

委員は、社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、及びその職務を行うのに必要な熱意と能力を有する者の中から、委員会が委嘱しています。

主な職務は、以下のとおりです。

- (1) 教育委員会の行うスポーツに関する行事又は事業に協力すること。
- (2) 市内の地域団体、職域団体等の行うスポーツの行事又は事業に関し、求めに応じて協力すること。
- (3) 住民の求めに応じて、スポーツの実技の指導を行うこと。
- (4) 住民のスポーツ活動の促進のための組織の育成を図ること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、住民のスポーツの推進のための指導、助言を行うこと。

2 スポーツ推進委員協議会の記録

回数	日時	会場等	議題
1	第1回 令和5年 4月6日（木）	中部地区会館 403集会室 （市役所4階）	・三市交流会について ・～いきいきわくわく狭山丘陵ウォーク～第46回武蔵村山市歩け歩け大会について ・栄村駅伝の協力者について
2	第2回 5月11日（木）	中部地区会館 403集会室 （市役所4階）	・三市交流会について ・姉妹都市交流事業「第17回栄村駅伝大会」について
3	第3回 6月1日（木）	中部地区会館 403集会室 （市役所4階）	・令和5年度東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会（第8ブロック）について ・第21回少年少女ドッジボール大会について
4	第4回 7月6日（木）	中部地区会館 403集会室 （市役所4階）	・令和5年度地区ふれあいスポレク大会について ・第21回少年少女ドッジボール大会について
5	第5回 8月3日（木）	中部地区会館 403集会室 （市役所4階）	・心身障害者（児）グラウンド・ゴルフ教室について ・出前講座について ・令和5年度地区ふれあいスポレク大会について
6	第6回 9月7日（木）	中部地区会館 403集会室 （市役所4階）	・出前講座について ・心身障害者（児）グラウンド・ゴルフ教室について ・令和5年度東京都市町村ボッチャ大会の出場チームについて

回数	日時	会場等	議題
7	第7回 10月5日(木)	中部地区会館 403集会室 (市役所4階)	・令和5年度東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会(第8ブロック)実技研修会について ・令和5年度東京都市町村ポッチャ大会について
8	第8回 11月2日(木)	中部地区会館 403集会室 (市役所4階)	・令和5年度東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会(第8ブロック)実技研修会について ・第40回少年少女サッカー大会について ・令和5年度東京都市町村ポッチャ大会武蔵村山市予選会について
9	第9回 12月7日(木)	中部地区会館 403集会室 (市役所4階)	・令和5年度東京都市町村ポッチャ大会武蔵村山市予選会について ・スポーツ推進委員の定年制について
10	第10回 令和6年 1月11日(木)	中部地区会館 403集会室 (市役所4階)	・スポーツ推進委員の定年制について
11	第11回 2月1日(木)	中部地区会館 403集会室 (市役所4階)	・出前講座について ・心身障害者(児)グラウンド・ゴルフ教室について ・スポーツ推進委員の定年制について
12	第12回 3月7日(木)	中部地区会館 403集会室 (市役所4階)	・心身障害者(児)グラウンド・ゴルフ教室について ・～いきいきわくわく狭山丘陵ウォーク～第47回歩け歩け大会について

ス ポ ー ツ 振 興 事 業

広く市民の間にスポーツを普及し、市民の健康増進と体力の向上を図り、市民生活を明るく豊かにすることを目的に、各種スポーツ大会、教室などを実施しました。

1 いきいきわくわく狭山丘陵ウォーク第46回武蔵村山市歩け歩け大会

- (1) 期 日 令和5年4月16日(日)
午前9時 受付開始・順次スタート
- (2) 対 象 市内在住・在勤・在学者(小学3年生以下は当日保護者同伴)
- (3) 区間及び
距 離 第一小学校(スタート)→日吉神社→横田トンネル→横田児童遊園
→出会いの広場→六地藏→猿久保→六道山公園→猿久保→六地藏→
出会いの広場→横田児童遊園→横田トンネル→日吉神社→第一小学
校(ゴール)
9.0km
- (4) 参加者 120人

2 令和5年度武蔵村山市少年・古希軟式野球チーム親善試合

- (1) 期 日 令和5年9月10日(日)
開会式 午前9時30分から
野球教室 午前9時50分から午前11時20分まで
親善試合 午後0時30分から
講演会 午後3時から
- (2) 会 場 総合運動公園運動場第1・第3運動場
総合体育館第二・第三体育室
- (3) 結 果 武蔵村山古希連合 4 - 10 オール武蔵村山少年野球チーム
- (4) 講 師 元プロ野球選手(伊藤勤氏、清水雅治氏)
- (5) 参加状況 野球教室 153人
親善試合 39人(少年野球チーム19人、古希軟式野球チーム20人)
講演会 189人

3 第50回武蔵村山市民駅伝競走大会

- (1) 期 日 令和5年12月10日(日)
- (2) 開会宣言 午前9時 総合体育館駐車場
- (3) スタート 午前9時45分 小学生男子、小学生女子、中学生男子、
中学生女子、女子
午前10時00分 一般、地域、特別参加
- (4) コース 総合体育館前をスタート・ゴールとする市内2周の6区間
14.75km
- (5) 対 象 市内在住・在勤・在学者(小学4年生以上)のチーム
- (6) 参加者 784人
参加チーム 94チーム

4 教室

教室名	実施期日	実施場所	対 象	事業内容及び講師	参加者数	備 考
心身障害者(児) グラウンド・ゴルフ教室	令和5年 9月9日(土) 令和6年 3月9日(土)	第一小学校 校庭	市内在住・ 福祉施設在 籍の心身障 害者・児	スポーツ推進委員	42人	
心身障害者・児 スポーツ教室	毎月第2土曜日(8・1 月を除く) 令和5年 4月 8日(土) 5月20日(土) 6月10日(土) 7月 8日(土) 9月 9日(土) 10月14日(土) 11月11日(土) 12月 2日(土) 令和6年 2月10日(土) 3月 9日(土) ※9月、3月は心身障害 者(児)グラウンド・ゴ ルフ教室とあわせて開催 した	第一小学校 校庭 (雨天時= 第一小学校 体育館)	市内在住・ 在学の心身 障害者・児 とその保護 者・介護者	スポーツ推進委員	延べ 137人	
ニュースポー ツ体験教室	毎月第2金曜日(8・1 月を除く) 令和5年 4月14日(金) 5月19日(金) 6月 9日(金) 7月14日(金) 9月 8日(金) 10月13日(金) 11月10日(金) 12月15日(金) 令和6年 2月 9日(金) 3月 8日(金)	総合体育館 (第一体育 室)	小学生以上 の市内在 住・在勤・ 在学者	スポーツ推進委員	延べ 64人	

<p>ハンドボール 教室</p>	<p>【第1クール】 4月29日(土) 5月13日(土) 20日(土) 27日(土) 6月10日(土) 【第2クール】 9月30日(土) 10月7日(土) 14日(土) 21日(土) 11月11日(土)</p>	<p>総合体育館 (第一体育 室)</p>	<p>市内在学の 小学校1年 生から6年 生まで</p>	<p>武蔵村山市ハンドボ ール協会 武蔵村山市ハンドボ ールクラブ</p>	<p>延べ 121人</p>	
----------------------	---	-------------------------------	--	---	--------------------	--

少年少女スポーツ振興事業

少年少女の健全育成と技術の向上を目的に各種大会を実施しました。

少年少女スポーツ大会

大会名	実施期日	実施場所	対 象	事 業 内 容	参加者数 チーム数	成 績
第53回少年野球大会	令和5年 6月25日(日)	総合運動公園運動場 (第1・第3運動場)	市内在住の小学生男女	1 登録人員 20人以内 2 登録選手 ・1部・原則5・6年生 で構成されたチーム ・2部・4年生以下で 構成されたチーム 3 試合方法 ・1部・2部ともトーナメント方式	1部 6チーム	優勝 グレートベアーA 準優勝 サンダーファイターズ 第3位 武蔵ライオンズ・隼
	7月 1日(土) 7月 2日(日)				2部 4チーム	優勝 青空C. 準優勝 グレートベアーJr. 第3位 サンダーファイターズ 隼・武蔵パンサーズ Jr.

大会名	実施期日	実施場所	対 象	事 業 内 容	参加者数 チーム数	成 績
第40回少年少女サッカー大会	令和5年 11月18日 (土)	総合運動公園運動場 (第1運動場・第2運動場)	市内在住の 小学4年生 以上の男女	1 登録人員 8人以上 2 部門 (1)男子の部 (2)女子の部 ※混成チームは男子の部に属する。 3 試合方法 (1)男子の部 トーナメント戦 女子の部 リーグ戦 (2)10分ハーフ ハーフタイム5分 4 使用球 検定4号 5 競技規定 (1)日本サッカー協会競技規則に準ずる。 (2)同点の場合は、5人のPK戦による。決勝戦及び決勝リーグのみ延長戦を実施する。 (前半5分、後半5分) (3)選手の交代は自由。 (4)試合中、退場処分者は次の試合は出場不可。	男子の部 18チーム	優勝 一小7分?! 準優勝 十小ペーペーズ 第三位 三小小林サッカー協会 三小クリキン トズ3
					女子の部 4チーム	優勝 十小ガールズ 準優勝 八小GOGOガールズ 第三位 雷塚バンビ ーノ 十小やる気でがんばる

大会名	実施期日	実施場所	対 象	事 業 内 容	参加者数 チーム数	成 績
第21回 少年少女ドッジボール大会	令和5年 7月22日(土)	総合体育館 (第一体育室)	市内在住 在学の小学3 年生以上の 男女	<p>1 登録人員 12人以上</p> <p>2 部門 (1) 3・4年男子の部 (2) 3・4年女子の部 (3) 5・6年男子の部 (4) 5・6年女子の部 ※混成チームは男子の部に属する。</p> <p>3 試合方法 (1) 3・4年の部 5・6年の部 (2) 予選は、1セット5分1セットマッチ。決勝トーナメントから、1セット5分3セットマッチ(2セット先取)</p> <p>4 競技規定 ルールは日本ドッジボール協会競技規則に準ずる。</p>	3・4年の部 男子 14チーム 女子 2チーム	<p>男子の部 優勝 十小ガンバルズ 準優勝 三小龍炎 第三位 九小Dファイターズ 八小スターフォーズ</p> <p>女子の部 優勝 一小最強ガールズ 準優勝 七小ガールズキャッチャー</p>
					5・6年の部 男子 12チーム 女子 2チーム	<p>男子の部 優勝 八小絆 準優勝 一小そばにいてね 第三位 二小からあげくん 雷塚小バナナニックス</p> <p>女子の部 優勝 八小ドリーム 準優勝 一小ファイナルズ2</p>

市民草の根スポーツ推進事業

1 スポーツ協力員

(1) 趣旨

生涯スポーツの必要性が強く叫ばれている中で、市民のスポーツ・レクリエーションに対する関心も高まりを見せており、市内の運動施設（野球場・庭球場）や小中学校の屋外・屋内運動場は、多くのスポーツ等を楽しむ市民が利用しています。

これは、健康・体力の保持増進を自ら図ろうとする市民意識の向上と思われ、スポーツ等を通じての交流が連帯感や協調性を高めるなど、スポーツ都市として好ましい結果を残しています。

しかし、全市的に見ればまだまだ市民の誰もがスポーツに親しむまでには至っていません。

そこで、昭和52年度から、草の根スポーツの基盤づくりの第一歩として、将来の地域スポーツリーダー育成を目指し、体育行政と市民のパイプ役を担う「スポーツ協力員」を各自治会単位（自治会等から推薦）に配置しています。

スポーツ協力員の活動は、市内を4地区に分けて組織する地区スポーツ協力員連絡会において、各地区ふれあいスポレク大会の企画・運営、教育委員会主催の各種大会・スポーツ教室等への協力、地区スポーツ協力員連絡会主催のスポーツ・レクリエーション大会を実施しています。

(2) 設置の目標

- ① 教育委員会等のスポーツ・レクリエーション行事の実施に当たり、運営並びに市民との連絡調整の円滑化を図る。
- ② 将来の体力づくり等の推進のための指導者層の確立を図る。
- ③ スポーツの生活化・日常化につながる市民自らの体力づくり等の推進を図る。

(3) スポーツ協力員の役割

- ① 教育委員会等の主催事業等への協力
- ② 地区ふれあいスポレク大会の企画及び運営への参加
- ③ 体育施設・体育事業等に関する市民要求の把握及び連絡調整
- ④ スポーツ推進委員とのスポーツ・レクリエーション事業の実施

(4) スポーツ協力員の選出基準

- ① 自治会等において、体育・スポーツ・レクリエーション活動等に組織的、継続的な活動を実施する意欲がある人。
- ② スポーツ協力員連絡会及び各種体育活動に出席することが可能な人。（主に日曜日・平日夜間）

(5) スポーツ協力員の任期

スポーツ協力員の任期は2年とし、再任を妨げない。スポーツ協力員が欠けたときは、補欠のスポーツ協力員を委嘱することができ、その任期は前任者の残任期間とする。

2 地区スポーツ協力員連絡会活動

スポーツ協力員は、市内4地区（中藤、西部、北部、南部）をもって地区連絡会を組織し、次の活動を行っています。

- (1) 各地区のスポーツ・レクリエーション事業の推進を図っています。
- (2) 各地区自主活動体制の確立を図り、各地区の体力づくり推進のための年間事業計画を立て、スポーツ推進委員と連携し実践しています。

1) 中藤地区スポーツ協力員連絡会活動の記録

期 日	事 業 名	内 容
令和5年 6月18日(日)	ソフトボール大会	4チームが参加
9月 3日(日)	ボッチャ大会	10チームが参加
10月 8日(日)	中藤地区ふれあいスポレク大会	16自治会が参加
11月26日(日)	グラウンド・ゴルフ大会	23チームが参加
令和6年 2月11日(日)	室内グラウンド・ゴルフ大会	18チームが参加
3月 2日(土)	研修会	吉岡町緑地運動公園(群馬県)

2) 西部地区スポーツ協力員連絡会活動の記録

期 日	事 業 名	内 容
令和5年 6月 4日(日)	グラウンド・ゴルフ大会	17チームが参加
11月12日(日)		17チームが参加
9月 3日(日)	歩け歩け大会	※中止
10月 8日(日)	西部地区ふれあいスポレク大会	10自治会が参加
令和6年 2月 4日(日)	ボッチャ大会	17チームが参加
3月10日(日)	研修会	横浜スタジアム(神奈川県)

※ 中止は熱中症の危険性が極めて高かったため。

3) 南部地区スポーツ協力員連絡会活動の記録

期 日	事 業 名	内 容
令和5年 6月11日(日)	グラウンド・ゴルフ大会	雨天のため中止
令和6年 2月18日(日)		18チームが参加
令和5年 10月 8日(日)	南部地区ふれあいスポレク大会	13自治会が参加
令和5年 5月28日(日)	南部地区スポーツデー	<ul style="list-style-type: none"> ・バトミントン ・ミニテニス ・卓球 ・ボッチャ 等
6月25日(日)		
7月30日(日)		
8月27日(日)		
9月24日(日)		
10月29日(日)		
11月26日(日)		
12月24日(日)		
令和6年 1月28日(日)		
2月25日(日)		
3月17日(日)	研修会	吉岡町緑地運動公園(群馬県)

4) 北部地区スポーツ協力員連絡会活動の記録

期 日	事 業 名	内 容
令和5年 6月18日(日)	グラウンド・ゴルフ大会	17チームが参加
11月26日(日)		18チームが参加
令和5年 10月 8日(日)	北部地区ふれあいスポレク大会	10自治会が参加
令和6年 2月18日(日)	ボッチャ大会	8チームが参加
3月 2日(土)	研修会	葛飾区河川敷

地区ふれあいスポレク大会

1 趣旨

市民がスポーツ・レクリエーション活動を通じて、市民相互の融和と親睦を深め、健康な心身を培うため、教育委員会が主催し、各地区の実行委員会が主管するふれあいスポレク大会を実施する。

2 地区別名称及び区割

- ・中藤地区(17自治会)・・・鍛冶ヶ谷戸、谷津、入り、向山、神明、中藤団地、原山、原山第一、萩ノ尾、中村第一、中村第二、中村第三、馬場、横田、日の出、新海道、平和台第一
- ・西部地区(10自治会)・・・三ツ藤、村山道下、山王森、峰、後ヶ谷戸、宿、残堀、伊奈平、岸、中原
- ・南部地区(15自治会)・・・しのめ、平和台第二、大南、上水台、大南五丁目、第2ブロック、1101、1110号棟、1111号棟、1112、緑が丘第一、緑が丘第二、緑が丘第三、緑が丘第五、マイホームランド玉川上水
- ・北部地区(13自治会)・・・雷塚、学園、むさしの宿舍、第6ブロック、武蔵村山団地第8ブロック、緑が丘第11、村山団地第11ブロック、12ブロック、42号館、緑が丘第六、緑が丘第七、緑が丘第八、緑が丘第九

3 実施期日

令和5年10月8日(日)

4 実行委員会の設置

地区ふれあいスポレク大会の円滑な遂行を図るため、実行委員会を設置する。実行委員会は、当該地区内の自治会長、スポーツ推進委員、スポーツ協力員、体育協会役員、PTA役員、青少年対策地区委員等により構成する。

5 交付金

市は地区ふれあいスポレク大会を実施する各地区の実行委員会に対して、スポレク大会実施に要する事業費として交付金を交付する。

・地区交付金

ア 均等割	1地区につき	434,000円
イ 自治会割	1自治会につき	15,000円

姉妹都市交流事業

平成5年度から、姉妹都市交流事業の一つとして、栄村駅伝大会に武蔵村山市チームを派遣し、村民とのスポーツ交流を行い、両市村の発展に寄与するとともに未長い交流を図っています。

1 期 日 令和5年7月1日（土）～2日（日）

2 場 所 長野県下水内郡栄村

3 区 間 5区間 7.0km

区間	距離	コース
第1区	1.5km	栄小学校～箕作公民館
第2区	1.0km	箕作公民館～月岡公民館
第3区	1.5km	月岡公民館～小滝公民館
第4区	2.0km	小滝公民館～西部重機車庫
第5区	1.0km	西部重機車庫～栄小学校

4 参加チーム 2チーム

総合体育館利用状況

1 貸切利用

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸切利用	第一体育室	239	241	228	220	224	223	227	223	193	206	212	234	2,670
	第二体育室	122	124	117	117	102	120	129	107	105	99	111	121	1,374
	第三体育室	87	76	91	83	68	96	105	82	86	79	88	99	1,040
	会議室	120	108	95	99	86	108	141	96	88	93	101	101	1,236
	放送室	27	14	18	33	8	36	47	30	26	27	28	32	326
合 計		695	563	549	552	488	583	649	538	498	504	540	587	6,646

2 個人利用

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トレーニング室	市内	2,495	2,560	2,737	2,767	2,730	2,683	2,641	2,517	2,195	2,518	2,759	3,059	31,661
	市外	183	192	160	171	181	182	161	147	133	156	186	287	2,139
	おためし教室	593	530	602	534	494	523	565	528	451	558	542	608	6,528
	ショートエクササイズ	87	141	209	156	173	164	196	178	131	157	160	175	1,927
観戦(観)スペース利用	市内	1,500	1,459	1,428	1,148	1,292	1,377	1,200	1,222	1,038	1,132	1,443	2,030	16,269
	市外	87	112	112	92	125	90	98	85	80	75	88	276	1,320
合 計		4,265	4,323	4,437	4,178	4,328	4,332	4,100	3,971	3,446	3,881	4,476	5,652	51,389

※おためし教室とショートエクササイズの人数は「市内」、「市外」の人数に含まれるため、合計には含まない。

3 自主事業

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教室・イベント等	楽々クラブ	875	956	910	753	734	871	782	896	699	935	775	801	9,987
	短距離教室	846	975	1,016	741	215	913	1,060	902	702	954	816	825	9,965
	幼児一時預かり	5	5	5	4	0	6	6	6	4	5	11	13	70
	単発イベント	0	0	43	19	137	0	1,888	43	37	30	22	627	2,846
	スクールパートナー教室	212	230	181	189	141	187	187	193	197	199	150	148	2,214
合 計		1,938	2,166	2,155	1,706	1,227	1,977	3,923	2,040	1,639	2,123	1,774	2,414	25,082

4 無料施設利用

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
幼児体育室		302	227	167	197	174	255	169	82	133	129	215	272	2,322
ランニング走路		30	23	130	51	155	118	33	21	21	39	87	111	819
合 計		332	250	297	248	329	373	202	103	154	168	302	383	3,141

屋外体育施設等利用状況

施設名 月	総合 (第1)	総合 (第2)	総合 (第3)	野山北公園 運動場	雷塚公園 野球場	大南公園 野球場	雷塚公園 庭球場	大南公園 庭球場	三ツ木 庭球場
4月	50	42	44	19	56	50	73	189	150
5月	63	33	45	18	55	46	64	180	148
6月	45	26	32	22	47	47	73	152	122
7月	71	35	52	7	52	43	89	189	158
8月	72	39	46	67	36	46	89	153	123
9月	60	40	47	16	52	56	70	178	140
10月	51	39	54	22	60	64	79	207	123
11月	48	46	32	18	58	43	89	196	147
12月	34	21	23	20	40	48	107	179	125
1月	40	17	15	8	34	40	91	181	135
2月	50	20	32	13	38	37	72	131	113
3月	66	41	44	24	62	63	109	161	147
合計	650	399	466	254	590	583	1,005	2,096	1,631
利用率 (%)	45.3	27.8	32.5	17.7	41.1	40.6	23.3	48.7	56.8

毎月の施設ごとの数値は各施設の利用単位数を表す

※ 利用率 (%) = 利用単位数 ÷ 全単位数 × 100 (2時間 = 1単位) 小数点第1位を四捨五入

※ 各種庭球場は全コート (A・B・C等) の合計値

学校体育施設開放利用状況

(単位=利用団体数)

学校名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一 小	体育館	15	19	17	14	0	20	16	0	21	24	12	0	158
	校庭	10	12	10	13	9	7	4	9	10	9	8	11	112
	ナイター	40	34	30	41	30	22	19	36	37	31	26	37	383
二 小	体育館	19	22	18	2	0	0	33	1	26	29	19	1	170
	校庭	10	10	8	0	0	7	9	9	7	8	10	11	89
三 小	体育館	17	25	18	21	9	22	17	21	16	21	25	0	212
	校庭	10	11	8	0	0	9	7	10	7	8	10	11	91
大南学園 七 小	体育館	34	33	31	36	0	6	8	11	9	0	0	13	181
	校庭	11	13	10	13	5	12	4	0	0	11	13	12	104
八 小	体育館	31	33	36	11	0	16	38	12	26	30	39	5	277
	校庭	9	11	8	0	4	9	10	10	8	9	10	11	99
九 小	体育館	34	45	41	49	50	51	54	37	50	42	43	23	519
	校庭	17	17	13	18	11	11	15	15	14	10	12	18	171
十 小	体育館	26	38	32	44	17	40	33	57	36	34	27	14	398
	校庭	3	0	6	0	0	17	0	1	0	0	2	5	34
雷塚小	体育館	47	52	57	62	45	55	56	4	30	46	38	0	492
	校庭	10	10	7	11	4	9	7	10	8	9	10	11	106
一 中	体育館	17	23	27	27	17	25	26	27	21	22	27	19	278
	校庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナイター	9	2	7	12	5	11	12	7	7	11	10	11	104
	武道場	14	17	15	18	11	17	18	17	15	14	15	18	189
三 中	体育館	21	22	26	24	14	19	23	25	16	20	19	17	246
	校庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大南学園 四 中	体育館	27	28	29	28	22	29	30	29	28	26	28	29	333
	校庭	5	0	4	5	2	4	5	4	4	4	4	5	46
五 中	体育館	27	31	30	31	21	30	31	27	27	28	26	30	339
	校庭	5	3	0	7	1	5	5	8	2	9	6	16	67
	武道場	2	0	0	0	1	1	0	3	0	1	0	3	11
村山学園	体育館	27	33	39	33	22	32	25	15	30	34	35	24	349
	校庭	32	14	18	34	12	34	22	26	23	26	26	30	297
	武道場	11	13	18	16	10	15	17	16	13	10	12	16	167
合 計	体育館	342	404	401	382	217	345	390	266	336	356	338	175	3,952
	校庭	122	101	92	101	48	124	88	102	83	103	111	141	1,216
	ナイター	49	36	37	53	35	33	31	43	44	42	36	48	487
	武道場	27	30	33	34	22	33	35	36	28	25	27	37	367

野山北公園プール利用状況

1 利用状況

	利用者数
大人	2,889人
子供	4,012人
計	6,901人

2 開放期間

7月13日(木)～9月3日(日)

3 開放日数

野山北公園プール 50日間
※休場…3日間

小学校校庭遊び場開放利用状況

1 利用状況

種 別 学校名	延人数 (人)	延日数 (日)
第一小学校	4, 489	185
第二小学校	6, 176	172
第三小学校	2, 884	183
村山学園第四小学校	2, 823	183
大南学園第七小学校	9, 133	188
第八小学校	1, 394	196
第九小学校	7, 872	180
第十小学校	8, 235	196
雷塚小学校	3, 471	191
合 計	46, 477	1, 674

2 開放時間

月 別	開 放 時 間
3月 ~ 10月	午後3時50分から午後4時50分まで (60分)
11月 ~ 2月	午後3時50分から午後4時20分まで (30分)

圖書館

図書館協議会の記録

図書館協議会は、図書館法第14条第1項の規定に基づいて設置された機関であり、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館奉仕について意見を述べることを職務としています。

本市の図書館協議会委員の任期は2年、定数は10人で構成されています。

会議の開催状況

開催回数1回

開催年月日	主な議題等
令和6年2月17日	武蔵村山市立図書館協議会会長及び副会長の選出について

図書館活動の記録

1 資料数

(1) 蔵書数

(単位：冊)

館名	分類	令和4年度 蔵書数	令和5年度		令和5年度蔵書数
			購入	寄贈・除籍等	
雷塚図書館	一般書	45,286	977	△917	45,346
	児童書	25,898	590	△233	26,255
	計	71,184	1,567	△1,150	71,601
中久保図書館	一般書	22,779	694	△1,450	22,023
	児童書	12,359	239	△261	12,337
	計	35,138	933	△1,711	34,360
中藤地区図書館	一般書	29,926	601	△1,062	29,465
	児童書	21,933	338	△270	22,001
	計	51,859	939	△1,332	51,466
三ツ木地区図書館	一般書	34,208	811	△2,560	32,459
	児童書	19,607	345	△545	19,407
	計	53,815	1,156	△3,105	51,866
大南地区図書館	一般書	37,332	873	△1,254	36,951
	児童書	20,009	467	△106	20,370
	計	57,341	1,340	△1,360	57,321
残堀・伊奈平地区図書館	一般書	31,675	830	△1,623	30,882
	児童書	22,477	321	3	22,801
	計	54,152	1,151	△1,620	53,683
合計	一般書	201,206	4,786	△8,866	197,126
	児童書	122,283	2,300	△1,412	123,171
	計	323,489	7,086	△10,278	320,297

(2) 点字図書及び視聴覚資料 (単位: 点字=冊、カセットテープ・CD=タイトル)

館名	分類	令和4年度蔵書数	令和5年度		令和5年度蔵書数
			購入	寄贈・除籍等	
中藤地区図書館	点字図書	233	0	0	233
	カセットテープ	221	0	△19	202
	CD	3,523	55	△1	3,577
残堀・伊奈平地区図書館	CD	3,515	53	△2	3,566
CD小計		7,038	108	△3	7,143
合計		7,492	108	△22	7,578

(3) 新聞・雑誌 (単位: タイトル)

館名	新聞	雑誌
雷塚図書館	5	34
中久保図書館	6	26
中藤地区図書館	4	20
三ツ木地区図書館	4	25
大南地区図書館	4	21
残堀・伊奈平地区図書館	4	23
合計	27	149

2 登録者数

(1) 個人

(単位：人)

館名	区分	令和5年度	合計
雷塚図書館	一般	154	3,196
	児童	85	432
	合計	239	3,628
中久保図書館	一般	42	1,079
	児童	26	143
	合計	68	1,222
中藤地区図書館	一般	26	903
	児童	26	111
	合計	52	1,014
三ツ木地区図書館	一般	54	1,966
	児童	33	266
	合計	87	2,192
大南地区図書館	一般	93	2,404
	児童	84	350
	合計	177	2,754
残堀・伊奈平地区図書館	一般	65	1,927
	児童	67	305
	合計	132	2,232
合計	一般	434	11,475
	児童	321	1,567
	合計	755	13,042

(2) 団体

(単位：団体)

館名	1乳・幼児	2小学校	3中学校	4一般	合計
雷塚図書館	1	4	1	6	12
中久保図書館	0	4	1	0	5
中藤地区図書館	0	2	0	0	2
三ツ木地区図書館	0	4	0	0	4
大南地区図書館	0	3	0	0	3
残堀・伊奈平地区図書館	0	2	0	1	3
合計	1	19	2	7	29

*団体貸出の登録有効期限は、当該年度末まで。

*団体：学校や社会福祉団体等

3 貸出者数

(1) 個人

(単位：人)

館名	月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
雷塚図書館	1,330	1,261	1,275	1,537	1,580	1,290	1,311	1,251	1,117	1,209	1,174	1,217	15,552
中久保図書館	728	801	701	744	818	707	748	697	644	690	738	764	8,780
中藤地区図書館	472	480	482	539	595	520	529	485	466	517	544	553	6,182
三ツ木地区図書館	753	727	722	840	867	752	712	649	579	681	658	696	8,636
大南地区図書館	1,514	1,422	1,390	1,681	1,598	1,462	1,456	1,393	1,337	1,390	1,495	1,597	17,735
残堀・伊奈平地区図書館	918	870	865	928	1,032	850	942	878	775	769	837	899	10,563
O P A C 館	495	519	464	459	449	466	480	435	387	493	493	487	5,627
合計	6,210	6,080	5,899	6,728	6,939	6,047	6,178	5,788	5,305	5,749	5,939	6,213	73,075

*OPAC館：図書館ホームページからの貸出延長者数。

(2) 団体

(単位：団体)

館名	月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
雷塚図書館	119	113	134	105	127	122	120	149	78	123	127	110	1,427
中久保図書館	1	3	1	0	0	2	7	4	3	7	1	0	29
中藤地区図書館	1	3	4	8	7	11	4	5	3	3	11	2	62
三ツ木地区図書館	10	14	15	8	4	12	3	4	6	6	4	1	67
大南地区図書館	1	10	7	8	0	3	11	4	7	5	5	1	62
残堀・伊奈平地区図書館	5	7	3	10	15	5	5	4	1	2	4	4	65
合計	137	150	164	139	153	156	150	171	98	146	153	118	1,735

*この数値は、団体貸出と相互貸借で他市等に貸し出したものを合算した数値

4 資料貸出数

(1) 個人貸出

資料区分 館名	資料区分							
	一般書 (冊)	児童書 (冊)	雑誌 (冊)	洋書 (冊)	C D (タイトル)	カセット テープ (タイトル)	点字 図書 (冊)	合計 (点)
雷塚図書館	30,928	21,197	2,909	4	174	0	1	55,211
中久保図書館	18,224	9,176	1,490	0	295	0	0	29,185
中藤地区図書館	9,910	7,991	979	2	1,827	0	0	20,709
三ツ木地区図書館	18,869	8,510	1,657	1	170	0	0	29,207
大南地区図書館	35,161	24,145	3,915	10	647	0	0	63,878
残堀・伊奈平地区図書館	20,267	11,696	2,142	38	2,427	0	0	36,570
OPAC館	9,368	4,314	1,018	7	347	0	0	15,054
合計	142,725	87,029	14,110	62	5,887	0	1	249,814

*OPAC館：図書館ホームページからの貸出延長点数。

(2) 団体貸出

資料区分 館名	資料区分							
	一般書 (冊)	児童書 (冊)	雑誌 (冊)	洋書 (冊)	C D (タイトル)	カセット テープ (タイトル)	点字 図書 (冊)	合計 (点)
雷塚図書館	2,438	950	79	0	0	0	0	3,467
中久保図書館	8	317	0	0	0	0	0	325
中藤地区図書館	6	413	0	0	0	0	0	419
三ツ木地区図書館	15	428	4	0	0	0	0	447
大南地区図書館	30	639	0	0	0	0	0	669
残堀・伊奈平地区図書館	64	362	0	0	4	0	0	430
合計	2,563	3,110	83	0	4	0	0	5,760

5 リクエストサービス

リクエストサービスとは、利用者から要求された資料について、所蔵の有無にかかわらず、一定の方法により提供することをいいます。

自分の読みたい本が見つからないとき、また、自分の調べたいことの載っている本がわからないときなどに、図書館の職員が相談を受け、それらの本が貸出中や未所蔵、または調査が必要な場合などに、リクエストを受け、購入若しくは都立や他の自治体等の図書館から借用するなどして、資料を用意する図書館事業の一つです。

(1) 受付状況

資料区分 館名	資料区分							
	一般書 (冊)	児童書 (冊)	雑誌 (冊)	洋書 (冊)	C D (タイトル)	カセット テープ (タイトル)	点字 図書 (冊)	合計 (点)
雷塚図書館	5,282	1,024	470	3	28	0	0	6,805
中久保図書館	1,408	424	114	0	59	0	0	2,005
中藤地区図書館	390	110	124	0	57	0	0	681
三ツ木地区図書館	1,217	203	138	0	47	0	0	1,605
大南地区図書館	3,269	660	857	0	76	0	0	4,862
残堀・伊奈平地区図書館	1,011	164	271	0	50	0	0	1,496
O P A C 館	28,273	7,602	3,540	7	1,281	0	1	40,739
合計	40,885	10,185	5,514	10	1,598	0	1	58,193

*OPAC館：図書館ホームページからの予約

(2) 処理状況内訳

資料区分 館名	資料区分								合計 (点)
	所蔵 (点)	購入 (点)	都立 図書館 借用 (点)	市町 村立 図書館 借用 (点)	区立 図書館 借用 (点)	他県 図書館 借用 (点)	国立 国会 図書館 借用 (点)	未提供 等 (点)	
雷塚図書館	12,941	249	318	526	55	0	0	359	14,448
中久保図書館	6,468	113	157	264	10	0	0	107	7,119
中藤地区図書館	5,294	81	94	128	5	0	0	47	5,649
三ツ木地区図書館	5,468	70	109	281	8	0	0	164	6,100
大南地区図書館	16,435	192	358	669	70	0	2	382	18,108
残堀・伊奈平地区図書館	6,381	103	82	113	11	1	0	78	6,769
O P A C 館									
合計	52,987	808	1,118	1,981	159	1	2	1,137	58,193

*未提供等：キャンセル、受け取りに来なかったものを含む。

6 レファレンスサービス・複写サービス

(1) レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、利用者から調査・研究のための資料（情報）を求められた場合に資料検索の援助をし、資料提供を行うことをいいます。

受付状況

(単位：件)

館名	月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
雷塚図書館	0	6	15	8	3	4	1	1	2	4	1	1	46
中久保図書館	2	0	5	0	2	0	1	2	0	0	0	1	13
中藤地区図書館	1	8	3	14	5	0	0	0	0	0	0	6	37
三ツ木地区図書館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大南地区図書館	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
残堀・伊奈平地区図書館	0	4	3	0	2	1	3	1	6	7	5	2	34
O P A C 館	0	1	0	0	2	0	0	1	0	1	1	0	6
合計	3	19	28	22	14	6	5	5	8	12	7	10	139

(2) 複写サービス

複写サービスとは、利用者の求めに応じて、著作権法第31条に基づき、資料の複写を行うことをいいます。

※ 利用条件

- ・武蔵村山市立図書館で所蔵している資料の複写であること。
- ・調査、研究の用に供するものであること。
- ・公表された著作物の一部分であること。
- ・利用者一人につき同じ箇所のコピーは1部であること。

利用状況

館名	人数 (人)	枚数 (枚)		
		モノクロ	カラー	合計
雷塚図書館	105	684	54	738
中久保図書館	22	53	0	53
中藤地区図書館	19	86	4	90
三ツ木地区図書館	60	156	25	181
大南地区図書館	101	298	18	316
残堀・伊奈平地区図書館	70	291	7	298
合計	377	1,568	108	1,676

*複写料金は、一枚当たりモノクロ10円、カラー50円。

7 宅配サービス

宅配サービスとは、身体の障害等により、図書館に直接来館することが困難な方に対し、職員が図書館資料を自宅まで届けることをいいます。

利用状況

内 訳 館 名	登録者数 (人)	延べ 貸出人数 (人)	延べ貸出資料数					合 計 (点)
			図 書 (冊)	雑 誌 (冊)	C D (タイトル)	ポ ジ チ ブ テープ (タイトル)	点 字 図 書 (冊)	
雷 塚 図 書 館	3	2	3	0	0	0	0	3
中 久 保 図 書 館	1	13	37	4	0	0	0	41
中 藤 地 区 図 書 館	1	0	0	0	0	0	0	0
三 ツ 木 地 区 図 書 館	0	0	0	0	0	0	0	0
大 南 地 区 図 書 館	2	1	1	0	0	0	0	1
残 堀 ・ 伊 奈 平 地 区 図 書 館	1	0	0	0	0	0	0	0
合 計	9	16	41	4	0	0	0	45

8 おはなしの会・朗読会

(1) おはなしの会

おはなしの会とは、幼児・児童を対象に絵本などの読み聞かせを行うことをいいます。

※ 開催回数 各館月1～2回

※ 内 容 絵本2～3冊 紙芝居1～2巻

開催状況

館 名	回 数 (回)	人 数 (人)	平 均 (人)
雷 塚 図 書 館	24	141	5.9
中 久 保 図 書 館	12	31	2.6
中 藤 地 区 図 書 館	12	64	5.3
三 ツ 木 地 区 図 書 館	12	22	1.8
大 南 地 区 図 書 館	24	214	8.9
残 堀 ・ 伊 奈 平 地 区 図 書 館	17	143	8.4
合 計	101	615	6.1

(2) 朗読会

朗読会とは、市内の朗読活動団体が、古典や名著を参加者に朗読して、耳から作品を楽しむ会です。令和5年度は、各種感染症拡大予防のため、実施できませんでした。

9 ブックスタート

ブックスタートは、子ども家庭支援センターで実施される3～4か月児の健康診査時に図書館職員が出向き、赤ちゃんに絵本の贈呈、読み聞かせ及び絵本リストの配布を行い、絵本に親しむきっかけづくりをする事業でしたが、令和5年度は、前年同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、健康診査時に事業の案内と本の引換券を配布し、希望者が図書館に取りに来る方法をとりました。

なお、令和3年4月から9月まで試行として1歳6か月児を対象に引換券を配布しました。

時期別配布状況

人数及び配布数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3～4 か月児	17	9	13	5	11	8	14	9	35	31	26	34	212

絵本別配布状況

	書名	出版社	配布冊数
1	いないいないばあ	童心社	31
2	おつきさまこんばんは	福音館書店	54
3	じゃあじゃあびりびり	福音館書店	49
4	もうおきるかな	こぐま社	44
5	くっついた	偕成社	34
合計			212

* 5冊の絵本の中から、保護者に1冊選んでもらい贈呈するもの。

10 除籍資料無償配布等及び不用雑誌無償配布

(1) 武蔵村山市社会福祉協議会への除籍資料無償譲渡

図書館で除籍した資料の有効活用を図り、社会福祉協議会が行う福祉活動への支援のため、除籍資料の一部を無償で譲渡していましたが、令和5年度は、各種感染症拡大予防のため実施しませんでした。

(2) 除籍資料無償配布

図書館で除籍した資料の有効活用を図るため、公共施設等及び市民（在勤・在学者を含む）への無償配布を行うものです。

1 実施期日等

実施月日及び頒布対象等

令和5年11月 9日（木）～10日（金）市内公共施設等対象

11月11日（土）～28日（火）市民対象

場所：市内各図書館

配布状況

対 象	配布対象数（冊）	配布冊数（冊）	配布率（％）
市内公共施設等対象	2,467	1,018	41.3
市 民 対 象	8,176	4,925	60.2
合 計	9,194	5,943	64.6

(3) 不用雑誌無償配布

図書館所蔵の雑誌で、保存期間（6か月、1年、2年、3年及び5年保存）を経過した不用雑誌を市民（在勤・在学者を含む）へ配布しています。

実施月日 令和5年12月1日（金）から5日（火）まで

場 所 市内各図書館

不用雑誌配布状況

館名	対象数 (冊)	冊数 (冊)	割合 (%)
雷塚図書館	605	488	80.1
中久保図書館	298	220	73.8
中藤地区図書館	354	291	82.2
三ツ木地区図書館	340	284	83.5
大南地区図書館	352	317	90.1
残堀・伊奈平地区図書館	356	287	80.6
合計	2,305	1,887	81.9

1.1 図書等の企画展示

(1) 平和に関する図書展示

核兵器の廃絶と平和を願い、関連の図書を展示し貸出しを行います。また、市立図書館で所蔵する資料を掲載した『原爆・核問題に関する図書目録』を発行し各図書館で配布しています。

実施月日 令和5年8月1日（火）から8月15日（火）まで

場 所 雷塚図書館

内 容 (1) 展示資料点数

一般書 97冊

児童書 129冊

合計 226冊

(2) 貸出状況

一般書 5冊

児童書 11冊

合計 16冊

(2) その他の図書展示

各図書館で、季節ごとにテーマを設定し、そのテーマに関する展示を行い、貸出を行いました。

<全館で実施したもの>

小学生向け推薦図書案内「ねえねえこのほんしってる」掲載図書

令和5年7月9日(日)～令和5年8月31日(木)

<各館の展示回数と内容>

図書館名	回数	主な展示内容
雷塚	6	平岩弓枝の本の展示、YA(ヤングアダルト)の本の展示、アートの本、クリスマスの本の展示、辰の本の展示、こころといのちの本
中久保	0	
中藤地区	0	
三ツ木地区	0	
大南地区	0	
残堀・伊奈平地区	0	

1.2 図書館見学、職場体験等、ボランティア受入状況

(1) 図書館見学

小学校等の授業の一環で、クラス又は学年単位で図書館を訪問し、職員から、図書館の利用方法や仕事の説明を聞き、また、館内を見学するものです。

日付	学校名・学年等	人数	見学図書館
6月8日	村山養護特別支援学校高等部	12	雷塚
10月18日	第二小学校2年生	22	三ツ木
10月20日	第九小学校2年生	51	雷塚
10月20日	小中一貫校村山学園2年生	61	大南
10月25日	第二小学校2年生	63	中久保
11月1日	第三小学校2年生	63	中藤
11月2日	むらやま幼稚園年長組	71	雷塚
11月15日	第七小学校	118	大南

(2) 図書館職場体験、ボランティア研修

<職場体験>

市内の中学生が、図書館で実施している業務を実際に体験し、仕事を理解するとともに働くことの楽しさや厳しさを学ぶ機会です。

令和5年度は中学校から3件の申し込みがありました。

(3) おはなしの会ボランティア

図書館の読み聞かせボランティアとして登録していただき、毎月開催しているおはなしの会において、職員とともに読み聞かせをしています。

ボランティア登録者数 43名 (令和6年3月31日現在)

活 動

読み聞かせ会及びグループごとの打合せ会を行います。

お話しの会ボランティアステップアップ講座

講師を依頼しボランティアのステップアップ講座を開催しました。

○講座実施日：第1回 令和6年2月29日(木) 受講者18名
第2回 3月14日(木) 受講者14名

1.3 小中学校との連携

(1) 学校図書館との連携・情報交換

平成21年7月より、市内の小中学校全校に学校司書が配置されました。図書館では、学校図書館活用推進協議会等において、専門的な立場から、職員が研修講師、助言及び情報交換等を行っています。

(2) 学校への資料提供

市立図書館では、調べ学習等のために学校から依頼された様々なテーマの資料を用意しています。市内の各図書館で所蔵しているものはもとより、未所蔵資料についても、購入或いは他の自治体等の図書館から借用するなどして準備しています。

令和5年度は、以下の資料を提供しました。

項番	日時	対象学年	内 容	冊数
1	5月9日	小学校 6年生	文化の違い習慣の違い他	43
2	5月25日	小学校 5年生	植物の育て方や植物の体の仕組み他	90
3	9月5日	小学校 2年生	動物の図鑑他	51
4	9月24日	小学校 3年生	どうぶつのかくれんぼ他	20
5	10月20日	小学校 1年生	じどうしゃのつくり、仕事の内容がわかる本他	35

6	11月2日	小学校 6年生	日本文化について書かれた本他	30
7	11月15日	小学校 3年生	ことわざとその意味がのっている本他	20
8	12月22日	小学校 2年生	詩の本他	15
9	随時	小学校 全学年	電池のしくみ他	123

(3) 図書館資料の搬送

図書館では予約資料等の運搬を業者委託し、利用者が受け取りを希望する図書館まで回送しています。

平成24年度からは、市内小中学校への交換便を実施し、団体貸し出しの利便性向上のほか、学習等への支援、読書活動の推進に寄与しています。

令和5年度交換便

小学校 貸出 3校 9回(347冊)、返却 2校 7回(286冊)
 中学校 貸出 0校 0回(0冊)、返却 0校 0回(0冊)

1.4 電子図書

令和4年10月4日から、パソコン、スマートフォン、タブレット端末で、インターネットを通じていつでもどこでも電子書籍の貸出・閲覧・返却・予約などができる「むさしむらやま電子図書館」のサービスを開始しています。

電子図書館利用状況

(令和6年3月31日現在)

冊数	貸出数	実利用者数
13,123冊	5,052冊	612人

子ども青少年課

青少年問題協議会

1 青少年問題協議会の職務

青少年問題協議会は、地方青少年問題協議会法第1条に基づき、市の附属機関として、昭和35年より設置されています。委員数は、会長（市長）ほか15人（市議会議員1人、学識経験者7人、関係行政機関の職員6人、教育長）で任期は2年です。

協議会の職務は、青少年問題に関する総合施策の樹立について調査審議するとともに関係行政機関相互の連絡調整を図るほか、当該地方公共団体の長と区域内関係行政機関に対し、意見を述べるとともに答申、意見具申等を行うことです。

2 青少年問題協議会の記録

番号	開催年月日	会場等	議題等	主な報告事項
1	第1回 令和5年 7月27日(木)	市役所3階 301会議室 出席委員 11人	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵村山市青少年問題協議会副会長の選出について ・令和5年度武蔵村山市青少年健全育成重点施策(案)について ・武蔵村山市における青少年の健全育成について 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度青少年関係事業について ・令和5年度市内クリーン作戦実施結果について ・令和5年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月1日から7月31日まで）」対応事業について
2	第2回 令和5年 11月10日(金)	市役所3階 301会議室 出席委員等 10人	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵村山市における青少年の現況及び非行・被害の防止対策について 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度「秋のこどもまんなか月間」に伴う実施事業について ・令和5年度武蔵村山市青少年健全育成協力者に対する感謝状の贈呈について

令和5年度武蔵村山市青少年健全育成重点施策

- 1 家庭は、いこいの場であるとともに、子どもが社会の一員となるための基本的な生活習慣や生活能力、豊かな情操、善悪の判断力などを身に付ける大切な場であり、しかしながら、少子化・核家族化・ひとり親家庭の増加などの家庭環境の変化に伴い、家庭における教育力の低下が危惧されます。

そこで、家庭の教育力を高めるため、家庭教育講座の充実を図るとともに、「家庭の日」の普及・啓発活動に努め、市民一人一人が家庭本来の役割を再認識することにより家族の絆をつなぐ明るい家庭づくりの推進を図ります。

- 2 学校は、学校活動を通して人との絆をつくる教育づくりに対応するため、道徳教育を充実し「いじめ撲滅宣言」の趣旨を踏まえ、いじめを許さない、見逃さない指導を徹底させるとともに、あらゆる偏見や差別をなくすために、全ての教育活動を通して人権教育を推進し、地域社会と連携しながら生涯にわたる基礎的な資質の育成を図ります。

また、近年、ヤングケアラーに関する実態が少しずつ明らかになる中、関係機関等と連携して、ヤングケアラーの早期発見、支援につなげる体制づくりに努めます。

- 3 地域社会は、家庭や学校とともに、子どもに社会の一員としての自覚を持たせ、将来自立した心豊かな社会人となるために大きな役割を果たします。

そこで、地域での見守りパトロールの実施や、放課後子供教室などで子どもたちが地域の様々な方々と交流し、多様な社会体験を豊富に積み重ねるなど「生きる力」を育む機会を充実させ、心豊かな関わりが持てる地域活動の推進を図ります。

- 4 市及び関係行政機関は、相互の関係を強化し、青少年健全育成活動に必要な支援と情報の提供を積極的に行い、家庭、学校、地域をつなぐ絆づくりとして、青少年の健全育成を効果的に進めるために、計画的な行政施策の推進を図ります。

また、国や東京都が最重点課題としている「インターネット利用におけるこどもの犯罪被害等の防止」について、ペアレンタルコントロールによる対応の推進を図ること等により、子どもたちをSNS等に起因する犯罪やトラブルから守ります。

武蔵村山市青少年健全育成基本方針

(令和3年度～令和7年度)

1 趣 旨

次代を担う青少年が一人の人間として、権利や自由が尊重され、よりよい環境の中で心身ともに健やかに成長し、自立した心豊かな社会人になることは、市民全ての願いです。

しかし、今日の青少年をとりまく環境を見ると、少子高齢化や核家族化の進行等による家庭における教育力の低下や地域コミュニティの希薄化、社会体験や自然体験の機会の減少、子どもの貧困、児童虐待、危険ドラッグをはじめとする薬物の氾濫など、様々な社会問題が深刻化しており、青少年が心豊かに成長するための良好な環境が失われつつあります。

一方、高度情報化社会にあって、スマートフォンやパソコン等の情報伝達機器の発達、普及により、青少年を取り巻くインターネット利用環境が日々変化する中で、SNS等の利用によるトラブルに巻き込まれ、その結果として、青少年が犯罪の被害者や加害者となる痛ましい事件が数多く発生しています。

このような状況の中で、青少年が心身ともに健康で人間性豊かに育つためには、家庭、学校、地域社会及び行政がそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、機能を十分に発揮しながら相互の連携及び協力を努め、この課題に取り組むことが必要です。

そのため、武蔵村山市では、“人と人との絆を深め心豊かで健やかな子どもの成長を目指して”を基本目標に「武蔵村山市青少年健全育成基本方針」を策定するものです。

2 基本目標

人と人との絆を深め心豊かで健やかな子どもの成長を目指して。

3 実施の期間

令和3年度から令和7年度までの5か年の期間とします。

4 対象年齢

この方針でいう「青少年」とは、子どもから大人への発達の過程にある者とし、乳

幼児から18歳未満の者までを中心に捉えています。

5 重点項目

(1) 家庭における青少年の健全育成

- ① 家族みんなの心がふれあう家庭をつくる
- ② 家庭の中でのルールづくりやしつけに取り組む
- ③ 家族で、地域行事やボランティア活動などに参加する

(2) 学校における青少年の健全育成

- ① 学校で「生きる力」となる豊かな心を育てる
- ② 学校の中で、より良い人間関係を育てる
- ③ 学校は、地域社会と連携しながら子どもを育てる

(3) 地域社会における青少年の健全育成

- ① 地域行事に子どもたちが参加しやすい環境をつくる
- ② 地域社会で、子どもたちが安心して過ごせる環境をつくる
- ③ 地域社会の教育力を高めていく

(4) 行政における青少年の健全育成

- ① 家庭教育に関する啓発活動をする
- ② 学校や関係団体との連携を図り青少年問題に対応する
- ③ 家庭、学校、地域社会が連携を図るための橋渡しをする

○ 施策の方向

施策の方向として、武蔵村山市は、青少年の健全育成のためには、『絆』が大切であると考えています。青少年が、家族とのつながり、友達とのつながり、学校や地域社会とのつながりを感じ、人と人との絆の中で、自分を取り巻く社会や環境と関わり強く生きていくことが重要であるからです。

青少年の健全育成を効果的に進めていくためには、家庭、学校、地域社会及び行政が持つ機能をそれぞれが十分に発揮すると同時に、全てが有機的に連携することが必要です。

武蔵村山市は、家庭、学校、地域社会に対し、必要な援助を行うとともに、青少年の健全育成のための情報提供を積極的に行います。また、家庭、学校、地域社会及び行政の連携強化に向けた施策を推進します。

○ 家庭における青少年の健全育成

(家族の絆をつなぐ家庭づくり)

家庭は、私たちの生活の基盤であり、家族の心のよりどころです。子どもたちにとって家庭は、地域社会の一員となる最初の場となります。家庭において、このような働きが十分に発揮されるためには、家族みんなの心がつながる明るい家庭づくりを進めることが大切です。

また、乳幼児にとっては、家族との関わりが心の発育に大きな影響を与えることから、乳幼児と家族との関わりを地域や行政で支えていくことが健全育成の土台となります。

① 家族みんなの心がふれあう家庭をつくる

- 家族みんなですべて共有できる時間をつくる
- 家族との団らんを大切に、話し合う時間をつくる

② 家庭の中でのルールづくりやしつけに取り組む

- 挨拶や「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣を確立する
- 物事の善悪や社会のルールを教える
- 家族みんなですべてパソコン、スマートフォン、ゲーム機器等の適正な使い方のルールを決める

③ 家族で地域行事やボランティア活動などに参加する

- 家族でPTA行事や地域行事に積極的に参加する
- 子どものことで悩みがある場合は、悩まず地域住民などに相談する

○ 学校における青少年の健全育成

(学校活動を通して人との絆をつくる教育づくり)

学校では、団体の中での人間関係を育てることを中心に不登校やいじめ、ニート、ひきこもりなど、複雑な現代社会の問題にたくましく対応し、男女共同参画社会等、多様な地域社会について理解できる青少年の育成を図ります。このため、子どもたちの豊かな心を育むための「心の教育」を進め、家庭、地域とともに連携し、生涯にわたる基礎的な資質の育成を図ります。

① 学校で「生きる力」となる豊かな心を育てる

- 学校活動の中で、生命尊重、人権尊重教育、人間の生き方などを教える
- 学校活動の中で、自分で考えて行動したり、困難な出来事を乗り越える力を育てる
- 自然体験や社会体験を通して、自然保護やボランティア活動に関する意識を育てる

② 学校の中で、より良い人間関係を育てる

- 集団行動の大切さや集団の中でのルールやきまりを教える
- 道徳の時間などを通して、相手を思いやる気持ちを育てる

③ 学校は、地域社会と連携しながら子どもを育てる

- 地域学習などを通して、武蔵村山市のことを知る
- 体験活動や異年齢との交流などを通して、社会のルールや職業について学び、将来の夢を考えさせる
- 防災訓練などを通して、防災に関する知識及び技術を身につけることにより、集団や地域の一員としての防災意識を育てる
- 学校を地域に開き、地域住民が学校と関わりやすい環境を整える

○ 地域社会における青少年の健全育成

(青少年との絆のある地域づくり)

地域社会は、家庭、学校とともに青少年が社会の一員としての自覚を高め、自立心を育成していく場として、大切な役割を果たしています。

このため、地域では、各種の行事や活動の活性化を図り、青少年が自主的に社会参加活動に加わることができるよう、地域ぐるみの育成環境を形成していく必要があります。

また、地域の人びとが、他人の子にも目を向けるなど、全ての青少年に対し、平等に接し、褒めたり、叱ったり、ひと声かけるなど、心豊かな関わりがもてるよう、地域活動を活性化させることが求められています。

さらに、青少年の非行を防止するため、青少年を取り巻く有害環境について、地域の人びとが一体となって、環境浄化活動を実施したり、夜間パトロールを実施したりすることが望まれます。

① 地域行事に子どもたちが参加しやすい環境をつくる

- お祭り、地域運動会、地域ボランティア活動などの行事に、子どもたちが積極的に参加できるようにする
- 子どもたちが地域の活動団体の一員になったり、その活動に参加できるようにする

② 地域社会で、子どもたちが安心して過ごせる環境をつくる

- 子どもたちに悪影響を与えるものを排除していく
- 地域の子どもたちを見守る活動を行う

③ 地域社会の教育力を高めていく

- 地域で大人からの挨拶や声かけ運動を推進する
- 自分の子だけでなく、地域の子どもに対しても、良いことは褒め、悪いことは叱る

○ 行政における青少年の健全育成

(家庭、学校、地域をつなぐ絆づくり)

青少年の健全育成を効果的に進めるためには、家庭、学校及び地域社会がもつ機能をそれぞれが十分に発揮することが必要です。そのためには、行政は、家庭、学校及び地域社会に対し、必要な援助を行うとともに、青少年の健全育成のための情報提供を積極的に行います。

また、家庭、学校及び地域社会が有機的な連携のもとに活動できるよう、連携強化に向けた計画的な行政施策を推進します。

① 家庭教育に関する啓発活動をする

- 子育てのための家庭教育講座を実施する
- 子育てのための情報を広く発信する
- 子ども相談事業の普及啓発を図る

② 学校や関係団体と連携を図り青少年問題に対応する

- 学校や関係団体と青少年問題を共有し、その対応に当たる
- 教育環境の充実のために、施設の整備の支援をする

③ 家庭、学校、地域社会が連携を図るための橋渡しをする

- 学校、各種団体や地域団体と関係各機関が連携できるようコーディネートする
- 関係機関と連携し、青少年問題に関係する各種団体や青少年指導者を育成する
- 文化活動、スポーツ、レクリエーション活動を企画推進する

青少年対策協力者への感謝状贈呈の骨子

番号	項目	内容
1	対象者	青少年対策地区委員会及び青少年補導連絡会の委員
2	推薦者	青少年対策地区委員長及び青少年補導連絡会会長
3	贈呈基準	(1) 青少年対策地区委員会の正副委員長及び青少年補導連絡会正副会長は、継続2年以上在職し活動が顕著な者。 (2) 青少年対策地区委員及び青少年補導連絡会委員は、継続3年以上在職し活動が顕著な者。 (3) 退任後とする。
4	推薦手続	青少年対策地区連絡会及び青少年補導連絡会理事会に推薦書を提出する。
5	決定方法	青少年対策地区連絡会及び青少年補導連絡会理事会で審査のうえ青少年問題協議会会長が決定する。
6	贈呈者	(1) 青少年問題協議会会長及び青少年対策地区連絡会会長の連名 (2) 青少年問題協議会会長及び青少年補導連絡会会長の連名
7	贈呈時期	年1回、青少年問題協議会会長が定めた日。

武蔵村山市青少年問題協議会

青少年対策地区委員会

1 青少年対策地区委員会の概要

青少年対策地区委員会は、青少年問題協議会の施策のもとに、関係機関と連携を図り、地域における青少年の健全な育成を図ることを目的に市立小学校（9校）の通学区を単位として設置されています。地区委員会では、これらの目的を達成するため次の事業を行っています。（1）地域における各種団体との連絡調整（2）社会環境の浄化活動（3）非行防止活動（4）その他青少年の健全育成を図るための諸活動。

また、市では地区委員会の活動を援助するため、各地区委員会に補助金を交付しています。

2 令和5年度青少年対策地区委員会補助金交付額一覧表

(単位：円)

地区名	均等割額	人数割額	人数割額内訳 (人, %)				交付額	確定額
			小学校	配分率	中学校	合計		
第一地区委員会	110,000	76,734	389	10.3	220	609	186,734	154,289
第二地区委員会	110,000	73,836	375	9.9	211	586	183,836	137,721
第三地区委員会	110,000	76,104	386	10.2	218	604	186,104	186,104
第四地区委員会	110,000	65,142	331	8.7	186	517	175,142	79,446
第七地区委員会	110,000	120,204	610	16.1	344	954	230,204	206,336
第八地区委員会	110,000	135,828	690	18.2	388	1,078	245,828	245,828
第九地区委員会	110,000	50,022	254	6.7	143	397	160,022	159,882
第十地区委員会	110,000	91,980	467	12.3	263	730	201,980	162,773
雷塚地区委員会	110,000	56,700	288	7.6	162	450	166,700	155,677
合計	990,000	746,550	3,790	100.0	2,135	5,925	1,736,550	1,488,056

※ 人数割額算出基礎は、令和4年9月30日現在の地区内児童・生徒数に126円を乗じたもの

3 青少年対策地区委員会の活動実績

武蔵村山市青少年対策地区活動推進事業のため、昭和46年より補助金を交付し、幅広い活動を通じて青少年が自主的に社会の諸活動に参加し、進んで自己の役割を果たし、青少年自身の自立心を向上させ、地域豊かな人間関係をもたらすその健全な育成及び非行防止のために行う事業です。

番号	地区名	設置年月	活動別事業内容		
			社会環境浄化活動	非行防止活動	健全育成を図るための諸活動
1	第一地区委員会	昭和46年6月	・市内クリーン作戦		・スポーツフェスティバル
2	第二地区委員会	〃	・市内クリーン作戦	・非行防止夜間パトロール	・二小まつり ・みかん狩り ・もちつき大会
3	第三地区委員会	〃	・市内クリーン作戦	・非行防止夜間パトロール	・もちつきの会 ・ラジオ体操 ・みかん狩り
4	第四地区委員会	〃	・市内クリーン作戦		・ラジオ体操
5	第七地区委員会	昭和48年6月	・市内クリーン作戦	・非行防止夜間パトロール	・野の宴 ・ラジオ体操
6	第八地区委員会	昭和50年6月	・市内クリーン作戦	・非行防止夜間パトロール	・みかん狩りハイキング ・八小行事参加協力
7	第九地区委員会	昭和55年6月	・市内クリーン作戦		・九小まつり ・ラジオ体操
8	第十地区委員会	昭和57年6月	・市内クリーン作戦	防犯映画会	・十小夏祭り ・ラジオ体操 ・みかん狩りハイキング ほか
9	雷塚地区委員会	平成10年6月	・市内クリーン作戦		・ふれあい活動 ・和風、羽子板作り ・コミュニテースクール水田学習 ほか

4 青少年対策地区連絡会の記録

青少年対策地区連絡会は、青少年対策地区委員会の活動に関し、その円滑な運営と各地区委員会の連絡調整等を図ることを目的に昭和59年4月に設置されました。

構成委員は各地区委員会の正副委員長で、任期は各地区委員会の任期2年と同様です。

番号	日時	会場等	議題・報告事項等
1	第1回 令和5年 6月26日(月) 午後7時	中部地区会館 401大集会室 (市役所4階) 出席者 18人	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵村山市青少年対策地区連絡会正副会長の選出について ・武蔵村山市青少年問題協議会委員の選出について ・令和5年度市内クリーン作戦の実施結果について ・その他 情報交換等
2	第2回 令和5年 10月24日(火) 午後7時	さくらホール(市民会館)展示室 出席者 16人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度武蔵村山市青少年健全育成協力者感謝状受賞候補者(案)について ・武蔵村山市社会を明るくする運動推進委員会委員候補者の推薦について ・令和5年度「秋のこどもまんなか月間」実施事業について ・その他 情報交換等
3	第3回 令和6年 3月22日(金) 午後7時	中部地区会館 401大集会室 (市役所4階) 出席者 15人	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵村山市青少年対策地区連絡会(委員会)を選出母体とする各種委員候補者の推薦について ・令和6年度市内クリーン作戦について ・令和5年度武蔵村山市青少年対策地区活動推進事業に係る補助事業等実績報告書の提出について ・令和6年度武蔵村山市青少年対策地区活動推進事業に係る補助金等交付申請書の提出について ・その他 情報交換等

青少年補導連絡会

1 青少年補導連絡会の概要

青少年補導連絡会は、市内の青少年の非行化を防止するため、青少年の動向把握及び環境浄化活動を行うとともに、関係機関相互に連携し、青少年の健全育成を図ることを目的に設置され、委員の任期は2年で、会長を含め28人で構成されています。

2 青少年補導連絡会の活動実績

実施月日	事業名	内 容	参加人数
6月21日	総 会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度武蔵村山市青少年補導連絡会事業計画(案)について ・夏期街頭補導活動について ・武蔵村山市青少年問題協議会委員の推薦について ・令和4年度武蔵村山市青少年補導連絡会活動実績について ・令和5年度青少年対策関係予算について 	16人
7月24日	夏期街頭補導活動(7月実施分)	夏休み期間中の青少年の非行・被害防止の取組として、コンビニエンスストア及び都市公園等を巡回し、青少年に関する情報を収集するとともに現状を把握し、青少年の健全育成に努めた。	15人
8月28日	夏期街頭補導活動(8月実施分)	夏休み期間中の青少年の非行・被害防止の取組として、コンビニエンスストア及び都市公園等を巡回し、青少年に関する情報を収集するとともに現状を把握し、青少年の健全育成に努めた。	11人

実施月日	事業名	内 容	参加人数
10月27日	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度武蔵村山市青少年補導連絡会事業（下半期）について ・令和5年度武蔵村山市青少年補導連絡会事業（上半期）実施結果について ・令和5年度「秋のこどもまんなか月間」実施事業について 	4人
11月1日 ～ 11月30日	「秋のこどもまんなか月間」 広報啓発活動	強調月間の期間中、市役所子ども青少年課に月間のチラシと啓発物品500組を備え付け、来庁者等へ配布して月間の広報啓発活動を実施した。	一人
令和6年 1月6日	冬期街頭 補導活動	冬休み期間中の青少年の非行・被害防止の取組として、コンビニエンスストア及び都市公園等を巡回し、青少年に関する情報を収集するとともに現状を把握し、青少年の健全育成に努めた。	12人
3月19日	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度武蔵村山市青少年補導連絡会事業計画（案）について ・令和5年度下半期武蔵村山市青少年補導連絡会活動実績について ・武蔵村山市青少年補導連絡会委員の改選について ・その他（情報交換等） 	5人
合計			63人

会議（総会・理事会） 3回

街頭補導活動 3回

広報啓発活動 1回

武蔵村山市青少年健全育成協力店指定制度の概要

1 制度の趣旨とは？

当制度は、武蔵村山市の青少年の健全な育成を図るため、平成21年度に発足した制度です。

青少年に関する様々な問題行動（深夜徘徊、飲酒、喫煙、万引き等）に対処するため、事業者（店舗）の自主的な改善措置等を講ずるなどの各種取組みを推進する店舗等を「青少年健全育成協力店」として指定し、地域と一体となって、市の青少年の健全育成に良好な環境の確保及び非行防止を図ることを目的としています。

2 協力店の指定対象は？

(1) 青少年が日常多く利用し、深夜まで営業している店舗

例：コンビニエンスストア

(2) 不健全図書類や青少年に有害な図書類を販売している店舗

例：書店

(3) 酒類、煙草を販売している店舗

例：コンビニエンスストア等

(4) その他青少年の健全育成上必要と認められる店舗

例：ゲームセンター、ビデオレンタル店、刃物等を販売している店舗

3 協力店の活動内容は？

行政から事業者の皆様に対しての強制的な指導ではなく、あくまで青少年健全育成のための自主的な活動をお願いするものです。

具体的には、

① 事業者皆様の自主的な活動として

* 青少年に販売することが好ましくない商品は販売しない。

* 店舗前が非行少年のたまり場となったり、深夜徘徊、喫煙、飲酒等を発見した際には、注意を促す、若しくは関係機関に連絡する。

* 少年の犯罪行為を発見した場合は、保護者や関係機関に連絡する。

* 児童・生徒の緊急時の一時保護を行う。

② 「東京都青少年の健全な育成に関する条例」を遵守し、青少年に良好な環境づくりと非行防止を図るための意識を持つ。

③ 武蔵村山市補導連絡会による環境浄化活動、青少年対策地区委員会による地域パトロール活動の立ち寄りなどに協力する。

4 協力店制度の効果

- (1) 事業者（店舗）は、自主活動を通じ、社会的貢献が市民に理解される。
- (2) 非行、犯罪の抑止が期待できる。
- (3) 地域社会をはじめ、家庭、学校等の健全育成への理解が高揚される。
- (4) 事業者（店舗）と関係機関の連携が強化される。

5 協力店指定の手続き

- (1) 協力店指定申請書（第1号様式）に必要事項を記入、押印してください。
- (2) 返信用封筒に協力店指定申請書を入れ、武蔵村山市子ども家庭部子ども青少年課宛に郵送してください。
- (3) 協力店指定申請書を確認後、子ども青少年課より
 - ア 標章（A4判でラミネート加工されたもの）
 - イ 武蔵村山市青少年健全育成協力店指定書
 - ウ 武蔵村山市青少年健全育成協力店指定制度実施要綱（写し）を各事業者（店舗）にお届けします。

6 変更・解除等について

店舗の所在地・名称・代表者の変更、閉店・移転の場合や解除すべき事態が発生した場合は、各様式により武蔵村山市子ども家庭部子ども青少年課まで提出してください。

武蔵村山市青少年健全育成協力店指定登録店舗一覧 (令和6年3月)

番号	店 舗 名 等	
1	セブンイレブン	武蔵村山本町1丁目店
2	ファミリーマート	武蔵村山新青梅街道店
3	セブンイレブン	武蔵村山岸1丁目店
4	ファミリーマート	武蔵村山中原店
5	セブンイレブン	武蔵村山岸店
6	ローソン	武蔵村山残堀五丁目店
7	ファミリーマート	武蔵村山残堀店
8	いなげやフードランド	武蔵村山残堀店
9	セブンイレブン	武蔵村山平和通り店
10	セブンイレブン	武蔵村山伊奈平4丁目店
11	(株)ダイエー	武蔵村山店
12	(株)ラウンドワン	武蔵村山店
13	ローソン	武蔵村山中央三丁目店
14	セブンイレブン	武蔵村山三本榎店
15	ファミリーマート	武蔵村山神明店
16	ローソン	武蔵村山神明四丁目店
17	(株)いなげや	むさし村山店
18	ミニストップ	武蔵村山学園店
19	セブンイレブン	武蔵村山学園店
20	村山スポーツランド	
21	ファミリーマート	武蔵村山大南店
22	セブンイレブン	武蔵村山大南公園店
23	セブンイレブン	武蔵村山大南1丁目店
24	イオンモール	むさし村山店

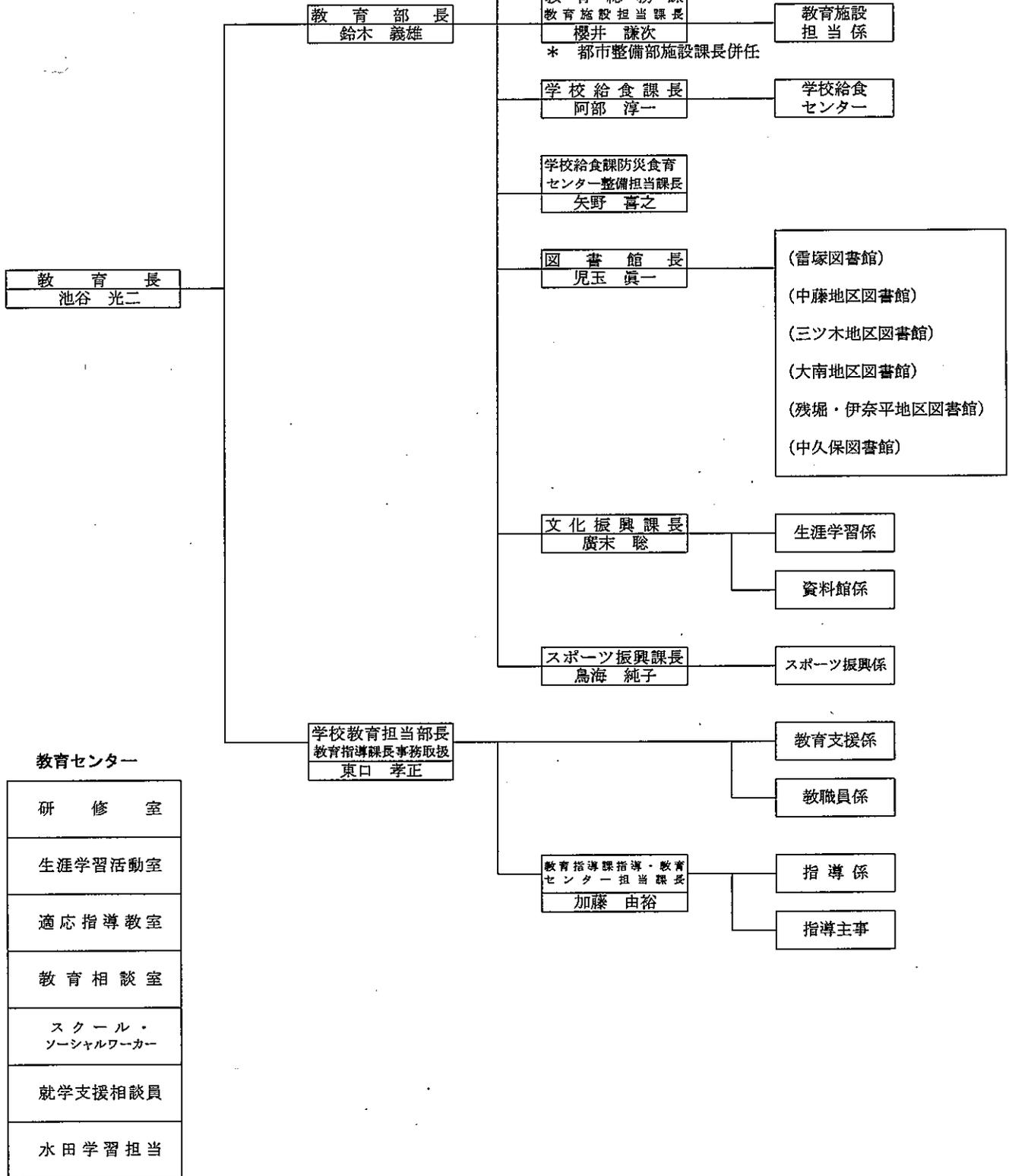
資 料

武蔵村山市教育委員会組織一覧

令和6年4月1日現在

武蔵村山市教育委員会

教 育 長	池 谷 光 二
職 務 代 理 者	大 野 順 布
教 育 委 員	杉 原 栄 子
教 育 委 員	比 留 間 雅 和
教 育 委 員	潮 美 和



武蔵村山市青少年対策関係組織一覧（市長部局）

令和6年4月1日現在

武蔵村山市

市	長	山崎 泰大
副	市長	石川 浩喜



令和6年度 武蔵村山市教育委員会の基本方針に 基づく主要施策・主要事業

武蔵村山市教育委員会は、「教育目標」を達成するために、「武蔵村山市教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱・武蔵村山市第三次教育振興基本計画（令和4年2月策定）」で定めた「基本方針」に基づき、武蔵村山市の特性を生かして、令和6年度における主要施策・主要事業を総合的に推進する。

【基本方針1 生きる力を育む教育の推進】

知識基盤社会において、いかに社会が変化しようと、子供たち一人一人が、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決することができるようにするために必要な「生きる力」を育むことが求められる。

また、これからの子供たちには、「何を学ぶか」だけでなく、「何を理解しているか、何ができるか」、「理解していること・できることをどう使うか」、「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」という三つの柱で資質・能力を育成するとともに、誰一人取り残さない持続可能な社会づくりに貢献できる人材を育成することが重要である。

そのために、家庭における教育の成果を基盤としながら、子供たちの確かな学力の定着や健やかな心と体の育成を図ることができる教育を推進する。また、思考力・判断力・表現力等を育む教育や、持続可能な開発目標（SDGs）の理念等を踏まえ、地域の課題から地球規模の諸課題まで幅広く自らの課題として考え、解決する力を育む教育を推進するとともに、個に応じたきめ細やかな指導の充実を図る。

【基本方針2 学校・家庭・地域の連携・協働の推進】

我が国と郷土の未来を切り拓く子供たちのための教育が、一層効果的に行われるようにするために、学校、家庭及び地域社会が、それぞれの機能を十分に発揮して、その責任を果たすとともに、これまで以上に連携・協働体制を強化することが求められる。

そのために、コミュニティ・スクールとして開かれた学校づくりを推進するとともに、

地域社会全体で子供たちを育てる仕組みの構築を図る。

【基本方針3 教育の質の向上と教育環境の整備】

保護者や地域から信頼される学校づくりを実現するために、義務教育9年間を見通した教育活動の充実を図り、教員が、自らの資質や能力を向上させるとともに、成果と課題の検証に基づき、教育活動の改善を図ることが求められる。

そのために、教員対象の研修や、校内における人材育成のための組織を確立するとともに、学校評価に基づく経営改善を推進する。

また、学校における教育活動の効果を一層高めるため、GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末を活用して、個別の教育的ニーズや学習状況に応じた学習を充実させるとともに、施設、教育機器等の教育環境の整備を推進する。

【基本方針4 自己実現を目指す生涯学習の推進】

人生100年時代の到来が予測される中、あらゆる場所における学習を通して市民一人一人が、自己の人格を磨き、互いに支え合いながら豊かな人生を送ることができるようにするとともに、我が国と郷土を愛し、主体的に社会の発展に寄与しようとする気持ちや態度を育む生涯学習社会の実現が求められる。

そのために、市民が生涯を通じて、自ら学んだり、伝統や文化に触れたりすることができ、多様な学習機会の充実を図るとともに、「武蔵村山市スポーツ都市宣言」の趣旨を踏まえ、スポーツとの関わりをもてる環境整備を進め、スポーツ活動の振興を図る。

【基本方針5 教育財産の有効活用の推進】

市が保有する財産を最大限活用するという観点から、教育財産についてもその活用を推進することが求められる。

そのために、特に学校施設は、様々な用途を考え、多様な観点に立って積極的な活用を推進する。

学校教育

【DXの推進】

GIGAスクール構想に係る1人1台端末をはじめとしたICT機器や高速大容量通信ネットワークを最大限活用し、効果的な学習及び利用の日常化を目指します。

クラウド活用による効果的・効率的な校務支援システムの更新を図り、教育データの分析・利活用や校務の効率化を積極的に推進します。

ICT支援員の活用を図り、デジタル技術の活用を含めた教職員研修を充実させることで、更なる教育の質の向上に努めます。

【学校規模適正化の推進】

児童・生徒にとって望ましい教育環境を確保していくため、市内の人口動向や児童・生徒数の実態、学校規模等を考慮しながら、学校選択制や指定校変更承諾基準の見直し等について検討し、学校規模の適正化を推進します。

【計画的な学校施設・設備改修の推進】

「公共施設等総合管理計画」に基づき策定された「学校施設長寿命化計画」に沿って、適正な教育環境を維持・改善するため、児童・生徒の安全に考慮しながら、学校施設・設備改修の推進に努めます。また、学校施設の照明器具をLED化することによる省電力化など、脱炭素社会の実現に貢献する取組を推進します。

【安全・安心な教育環境の整備】

登下校時における安全確保、学習活動等における安全対策、学校施設・設備等の安全点検、安全・安心な学校給食の提供、アレルギー疾患への対応等、「学校危機管理対応マニュアル」に基づき、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制の確立に努めるとともに、感染症対策を含む衛生管理を引き続き行います。

【人権教育・道徳教育の推進】

いじめはどの学校でもどの子供にも起こり得るとの認識の下、「いじめ撲滅宣言」の趣旨を踏まえ、いじめを許さない、見逃さない指導を徹底させるとともに、思いやりの心を育み、あらゆる偏見や差別をなくすために、教育活動全体を通じて人権教育・道徳教育を推進します。

【確かな学力の定着・体力の向上】

子供たちの基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語能力の向上を図るための指導を充実させ、学習意欲の向上及び学習規律の確立を図り、探究的な学びを目指します。

「東京都統一体力テスト体力調査」のデジタル化により体力向上策の検証・分析・改善を効率的に進め、数値的根拠に基づく取組を推進します。

【心と身体の健康の充実】

子供たちが生涯を通じて心身の健康を保持増進できるよう「第四期学齢期における歯の健康づくり推進プラン」に基づき、正しい知識と望ましい習慣の確立により児童・生徒の歯と口の健康づくりを推進するとともに、教育活動全体を通じた保健教育の充実を推進します。

【特別支援教育の充実】

「第五次特別支援教育推進計画」に基づき、特別な教育支援や発達支援が必要な子供一人一人に対し、連続性のある適切な指導と必要な支援が行われるようにするとともに、特別支援教室における指導の充実を図ります。

児童・生徒及びその家庭が抱える様々な課題に対する教育相談体制の充実に向けて、体制整備を推進します。また、西部地区小学校における特別支援学級（固定学級）の設置に向けて、引き続き開設準備委員会において検討し、開設準備を進めます。

【小中一貫教育の推進】

義務教育9年間を通して、系統的・継続的な教育活動を全校で展開するため、目指す子供の姿を保護者・地域と共有し、コミュニティ・スクールの機能を生かした連携を一層推進し、地域とともに進める小中一貫教育の充実を努めます。

【(仮称) 防災食育センターの整備と小学校学校給食調理等業務の民間委託】

老朽化した市立学校給食センターに代わる施設として、「防災まちづくり構想」に基づき、災害時は応急給食等を行う防災拠点として稼働し、平常時は学校給食の提供等を行う「(仮称) 防災食育センター」を整備し、小学校学校給食調理等業務の民間委託の実施に向け、準備を進めます。

生涯学習

【生涯学習の推進】

「第五次生涯学習推進計画」に基づき、生涯学習情報の提供や学習機会の充実を図り、「いつでも」「どこでも」「だれでも」自発的に学習活動や表現活動のできる環境づくりを推進します。

国の「こども大綱」の内容を勘案しながら子供たちが意見を表明しやすい環境づくりや子供の主体性を育む取組を推進します。

【家庭教育の支援】

家庭は教育の根本であることから、幅広い世代を対象として、基本的な生活習慣や生活能力、社会的マナーなどの重要性についての普及啓発活動に努めるとともに、引き続き家庭教育講座を開催し、家庭教育を支援します。

また、地域住民等の協力により実施する学習支援の場である「地域未来塾」事業や、放課後に子供たちの安全で安心な居場所を確保するための「放課後子供教室」事業が、子供たちにとってよりよい「居場所」ともなるよう継続実施するとともに、放課後子ども総合プランに基づき、学童クラブとの一体型の運営を推進します。

【文化財の調査、保護・活用】

市内に残る文化財の保護や調査を実施し、文化財の適正な保護・保存に努めるとともに、歴史民俗資料館及び分館収蔵資料の展示・公開や歴史講座等を実施し、文化財保護思想の普及啓発を促進します。

【スポーツの推進】

「スポーツ都市宣言」の理念を踏まえ、スポーツ・レクリエーション事業の拡充を図り、賑わいと活力あるまちづくりを進め、市民の健康・体力づくりの推進に努めます。「第二次スポーツ推進計画」に基づき、地域の現状や市民のニーズを的確に捉えながら、生涯スポーツ施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。

【図書館運営の充実】

「第四次子供読書活動推進計画」に基づき、読書活動に関する施策を充実させるとともに、電子書籍の充実や学校図書館との利用連携を進め、図書環境の充実を図ります。

生涯学習関連施設一覧

○ 行政

名 称	所在地	電話番号
市役所	本町1-1-1	565-1111
緑が丘出張所	緑が丘1460 1104号棟1階	564-1234 590-2230
市民総合センター	学園4-5-1	
高齢福祉課		590-1233
障害福祉課		590-1185
南部地域包括支援センター		590-1477
身体障害者福祉センター		590-1270
障害者地域自立生活支援センター		590-1501
子ども家庭支援センター		590-1152
訪問看護ステーション		590-1399
ボランティア・市民活動センター「ほほえみ」		590-1430
社会福祉協議会事務局		566-0061
教育センター事務室		590-1480
教育相談室		590-1470
適応指導教室		590-1253

○ 市民会館・公民館・地区会館

さくらホール（市民会館）	本町1-17-1	565-0226
公民館（市立第七小学校内）	大南2-78-1	562-4481
公民館中久保分館	本町2-77-1	565-1111 （文化振興課）
公民館さいかち分館	緑が丘1460 1133号棟1階	565-1775
雷塚地区会館（雷塚地区学習等供用施設内）	学園4-4	564-2298
中藤地区会館（中藤地区学習等供用施設内）	中藤3-16	565-0113
中部地区会館（市役所4階）	本町1-1-1	565-1111 （教育総務課）

三ツ木地区会館（三ツ木地区学習等供用施設内）	三ツ木2-39-2	560-3302
大南地区会館（大南地区学習等供用施設内）	大南5-1-69	562-3241
残堀・伊奈平地区会館 （残堀・伊奈平地区学習等供用施設内）	残堀1-60-3	560-0771

○ 地区集会所

上水台地区集会所	大南4-13-2	562-3241 （大南地区会館）
新海道地区集会所	榎2-77-9	564-2298 （雷塚地区会館）
西大南地区集会所	大南1-45-97	562-4481 （公民館）
中原地区集会所	中原2-25-6	560-3302 （三ツ木地区会館）
大南公園地区集会所	緑が丘2542	562-3241 （大南地区会館）
学園地区集会所	学園4-3-10	564-2298 （雷塚地区会館）
新大南地区集会所	大南1-121-36	562-4481 （公民館）
湖南地区集会所	大南5-1-119	562-3241 （大南地区会館）
さいかち公園地区集会所	学園4-5-2	590-1480 （教育センター事務室）

○ 歴史民俗資料館

歴史民俗資料館	本町5-21-1	560-6620
歴史民俗資料館分館	大南3-5-7	566-3977

○ 図書館・地区図書館

雷塚図書館	学園4-4	564-1284
中久保図書館	本町2-77-1	569-1501
中藤地区図書館（中藤地区学習等供用施設内）	中藤3-16	565-0112
三ツ木地区図書館（三ツ木地区学習等供用施設内）	三ツ木2-39-2	560-3301
大南地区図書館（大南地区学習等供用施設内）	大南5-1-69	562-3243
残堀・伊奈平地区図書館 （残堀・伊奈平地区学習等供用施設内）	残堀1-60-3	560-0171

○ 体験学習施設

屋外体験学習広場	三ツ木4-15-1	565-1111 (文化振興課)
----------	-----------	---------------------

○ 総合体育館・体育施設

総合体育館	岸3-45-6	520-0082 (総合体育館)
雷塚公園 (野球場、庭球場)	学園4-4	
大南公園 (野球場、庭球場)	緑が丘2542	
野山北公園 (運動場、プール)	本町5-31-1	
総合運動場 (第一)	岸5-31-7	
総合運動場 (第二)	岸5-31-7	
総合運動場 (第三)	岸3-45-6	
三ツ木庭球場	三ツ木1-20-9	
三ツ木地域運動場	三ツ木1-15-2	565-1111 (環境課)
原山地域運動場	中央2-85-1	
残堀・伊奈平地域運動場	残堀4-21-1	
後ヶ谷戸運動広場	三ツ木3-42	
入り運動広場	中藤3-27-2	
小山内運動広場	岸2-13-4	
赤堀運動広場	中央4-32-1	
シドメ久保運動広場	残堀2-61-1	
シドメ久保第二運動広場	伊奈平5-26-1	
新大南運動広場	大南3-64-1	
中藤五丁目運動広場	中藤5-7-4	
中村運動広場	本町2-12-1	

○ 緑が丘ふれあいセンター

緑が丘コミュニティセンター	緑が丘1460	590-0755
男女共同参画センター「ゆーあい」	1111号棟1階	

○ 保健相談センター

保健相談センター	本町1-23	565-9315
----------	--------	----------

○ 児童館・地区児童館・学童クラブ

お伊勢の森児童館	中央 2-1 1 7-1	5 6 4-5 5 9 4
中藤地区児童館 (中藤学童クラブ)	中藤 3-1 6	5 6 5-0 1 1 1
大南地区児童館 (大南学童クラブ)	大南 5-1-6 9	5 6 2-3 2 4 2
さいかち児童館 (さいかち学童クラブ)	緑が丘 1 4 6 0 1 1 3 3号棟 1階	5 6 5-0 7 5 8
山王森児童館 (山王森学童クラブ)	三ツ藤 3-6-1 0	5 6 0-3 0 3 7
残堀・伊奈平地区児童館 (残堀・伊奈平学童クラブ第一・第二)	残堀 1-6 0-3	5 6 0-0 7 7 0
雷塚学童クラブ (雷塚小学校敷地内)	学園 4-6-2	5 6 4-1 6 6 6
三ツ木学童クラブ (第二小学校内)	三ツ木 2-1 2-2	5 6 0-5 1 9 8
西大南学童クラブ第一・第二 (大南学園第七小学校内)	大南 2-7 8-1	5 6 2-8 7 6 1
中原学童クラブ (第十小学校敷地内)	残堀 5-1 0 0-1	5 6 0-0 8 0 3
学園学童クラブ (第九小学校敷地内)	学園 1-8 5-1	5 6 7-0 5 0 8
本町学童クラブ (第一小学校敷地内)	本町 1-1-1 1	5 6 1-7 9 0 5

○ 幼稚園

東京多摩幼稚園	緑が丘 1 8 3 4	5 6 2-5 5 8 8
武蔵みどり幼稚園	大南 3-9 0-5	5 6 4-9 2 4 5
村山いずみ幼稚園	三ツ木 3-4 5-1	5 6 0-4 4 3 2
むらやま幼稚園	大南 1-2 5	5 6 1-1 3 5 1

○ 保育園

つみき保育園	学園 3-1 2-1	5 6 3-3 8 4 2
あゆみ保育園	中央 2-5 3-3	5 6 4-9 7 6 6
育成会ひまわり保育園	大南 3-7 1-1	5 6 4-3 5 4 4
育成会めぐみ保育園	大南 1-3 3-3	5 6 5-3 7 6 5
きし保育園	岸 1-5-1 1	5 6 0-9 9 2 2
聖光三ツ藤保育園	三ツ藤 3-3 6-1 0	5 6 0-3 5 6 4
聖光緑が丘保育園	緑が丘 1 6 1 0-1	5 6 4-3 9 6 5
つむぎ保育園	伊奈平 5-6 6	5 6 0-0 0 8 8
みらい保育園	榎 2-3 6-1	5 6 2-3 2 3 2

まどか保育園	本町3-40-3	560-1855
まどか保育園分園	残堀1-48-3	520-6853
れんげ武蔵保育園	緑が丘1732-1	561-3959
村山中藤保育園「櫻」	中央1-28-1	562-3141
村山中藤保育園「白樺」	残堀4-90-1	520-7151

○ 市立小学校・中学校

第一小学校	本町1-1-11	561-1751
第二小学校	三ツ木2-12-2	560-1752
第三小学校	中藤1-36-1	561-1753
第八小学校	三ツ藤2-50-1	560-7151
第九小学校	学園1-85-1	564-1359
第十小学校	残堀5-100-1	560-1710
雷塚小学校	学園4-6-1	561-1775
小中一貫校村山学園（第四小学校・第二中学校）	緑が丘1460	561-1762
小中一貫校大南学園（第七小学校）	大南2-78-1	564-1286
小中一貫校大南学園（第四中学校）	大南2-79-1	564-4341
第一中学校	本町2-76-1	560-1761
第三中学校	神明4-117-1	564-3001
第五中学校	残堀5-55	560-3155

○ 都立学校・私立学校

都立武蔵村山高等学校	中原1-7-1	560-1271
都立上水高等学校	大南4-62-1	590-4580
拓殖大学第一高等学校	大南4-64-5	590-3311
都立村山特別支援学校	学園4-8	564-2781
東京経済大学武蔵村山キャンパス	学園5-22-1	561-3711

○ 福社会館・老人福祉館

福社会館	中央2-117-1	563-3825
第一老人福祉館 (緑が丘ふれあいセンター内)	緑が丘1460 1111号棟1階	590-0755
第二老人福祉館	残堀2-22-1	560-3621

第三老人福祉館	本町4-40-1	560-9551
第四老人福祉館	岸3-47-7	560-5006
第五老人福祉館	神明2-7	567-0883
さいかち老人福祉館	緑が丘1460 1133号棟1階	562-8080

○ その他の市の施設

学校給食センター	本町6-1-1	560-2597
村山温泉かたくりの湯	本町5-29-1	520-1026
のぞみ福祉園	本町5-22-1	560-6011
ちいろば教室（福祉会館内）	中央2-117-1	561-1908

○ 官公署等

警視庁東大和警察署	東大和市 芋窪6-1061-1	566-0110
村山交番	緑が丘1769	
中藤交番	中央2-33-1	
三ツ木交番	三ツ木2-5-9	
残堀駐在所	伊奈平6-37-4	
東京消防庁北多摩西部消防署	東大和市 上北台1-956-1	565-0119
北多摩西部消防署武蔵村山出張所	榎1-1-36	563-0119
武蔵村山郵便局	学園3-24-1	0570 943-821
村山郵便局	本町4-3-1	561-4930
村山団地内郵便局	緑が丘1460	561-4993
武蔵村山三ツ藤郵便局	三ツ藤2-36-1	560-1355
武蔵村山大南郵便局	大南3-4-1	564-2800
武蔵村山大南四郵便局	大南4-61-5	564-6810
武蔵村山中原郵便局	中原2-8-11	560-0077

○ 都立公園

里山体験施設 (里山民家)	岸 2-3 2	5 3 1-2 3 3 0
野山北・六道山公園 (遊びの森、冒険の森等)	本町 5-3 1	0422-47-0111 (西部公園緑地事務所)
野山北・六道山公園インフォメーションセンター (管理所)	三ツ木 4-2	5 3 1-2 3 2 5

○ その他の施設

武蔵村山市シルバー人材センター	学園 4-2-1	5 6 4-1 0 8 1
武蔵村山市商工会	本町 2-5-1	5 6 0-1 3 2 7
村山織物協同組合	本町 2-2-1	5 6 0-0 0 3 1
瑞穂斎場組合	瑞穂町 富士山栗原新田 2 4 4	0 4 2 5 5 7-0 0 6 4
湖南衛生組合	大南 5-1	5 6 1-1 5 5 1
小平・村山・大和衛生組合	小平市中島町 2-1	0 4 2 3 4 1-4 3 4 5
東京たま広域資源循環組合	日の出町 大久野 7 6 4 2	0 4 2 5 9 7-6 1 5 1
国立感染症研究所村山庁舎	学園 4-7-1	5 6 1-0 7 7 1
東京都水道局東大和サービスステーション	東大和市上北台 3-4 4 7	0 5 7 0 0 9 1-1 0 1
東京消防庁 立川都民防災教育センター (立川防災館)	立川市泉町 1 1 5 6-1	0 4 2 5 2 1-1 1 1 9
多摩都市モノレール (株)	立川市泉町 1 0 7 8-9 2	0 4 2 5 2 6-7 8 0 0

武蔵村山の生涯学習(令和5年度版)

令和7年2月発行

編集発行

武蔵村山市教育委員会教育部文化振興課

〒208-8501

武蔵村山市本町一丁目1番地の1

武蔵村山市役所第二庁舎2階

電話 042-565-1111(代表)

歴史民俗資料館におけるデジタルアーカイブ化に向けた対応について

1 デジタルアーカイブについて

(1) 目的

市が所蔵する歴史資料等をデジタルアーカイブ化することにより、市民がいつでもどこからでも閲覧できるようにするとともに、保存記録として活用が図れるようにする。

(2) 実施時期

令和8年度からデジタルアーカイブ化を開始し、公開する。

2 令和7年度の対応について

デジタルアーカイブ化に向け、未整理の資料について、目録の作成・整理、報告書の作成等を重点的に行う。そのため、企画展等の常設展以外の展示や歴史講座等は実施しないこととする。

3 その他

(1) 令和8年度は、市指定文化財をデジタルアーカイブ化し、公開する。

(2) 未整理の資料（約2万点）については、継続的に整理を進め、順次アーカイブ化していく。

令和 6 年度少年少女スポーツ大会
第 2 2 回少年少女ドッジボール大会の開催結果について

- 1 主 催 武蔵村山市教育委員会
- 2 協 力 武蔵村山市スポーツ推進委員協議会
東京都ドッジボール協会
- 3 開 催 日 令和 7 年 2 月 1 日 (土)
- 4 場 所 武蔵村山市総合体育館第一体育室
- 5 開 会 式 午前 8 時 3 0 分から
- 6 閉 会 式 午後 4 時 3 0 分から
- 7 試合開始 小学校 3・4 年生の部 午前 9 時
小学校 5・6 年生の部 午後 1 時 0 0 分
- 8 参加状況 小学校 3・4 年生 男子の部 1 1 チーム 1 7 6 人
小学校 3・4 年生 女子の部 2 チーム 3 5 人
小学校 5・6 年生 男子の部 1 4 チーム 2 0 9 人
小学校 5・6 年生 女子の部 5 チーム 6 7 人
計 3 2 チーム 4 8 7 人

9 成 績

区 分	小学校 3・4 年生 男子の部	小学校 3・4 年生 女子の部	小学校 5・6 年生 男子の部	小学校 5・6 年生 女子の部
優 勝	九小 ガンバルズ！！	村学 最強ガールズ	九小 サンダース	二小 ハレルーヤハルカ
準優勝	二小 パワーズキッズ	一小 パワフルガールズ	二小 アヒル軍団ズ	村学 ガールズ
第 3 位	一小 ジュニアーズ	/	村学 ブラザーズ	八小 MMガールズ
			八小 MM	

小学校 3・4年生男子の部優勝 九小ガンバルズ！！



小学校 3・4年生女子の部優勝 村学最強ガールズ



小学校 5・6年生男子の部優勝 九小サンダース



小学校 5・6年生女子の部優勝 二小ハレルーヤハルカ



市立雷塚図書館の開館時間の変更について

市立雷塚図書館の開館時間については、武蔵村山市立図書館規則（昭和59年武蔵村山市教育委員会規則第7号。以下「規則」という。）第3条第1項の規定により、毎週木曜日の開館時間を午後7時までとしているところであるが、利用者の利便性の向上の観点から特に必要と認め、同条第2項の規定に基づく試行的な措置として、下記のとおり開館時間を変更する。

令和7年2月6日

武蔵村山市立図書館長

記

- 1 変更の内容 休館日を除く毎週水曜日及び金曜日の開館時間を午後7時までとする。
- 2 変更期間 令和7年4月1日から令和10年3月31日まで
- 3 運営体制 雷塚図書館に配置する会計年度任用職員を増員して対応する。
- 4 周知方法 市報、ホームページ、教育むさしむらやま、SNS等

【参考】

武蔵村山市立図書館規則（抄）

（休館日）

第2条 図書館の休館日は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 毎月第1月曜日
- (2) 毎月第3水曜日（館内整理日）。ただし、その日が祝日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に定める休日をいう。以下同じ。）に当たるときは、その翌日とする。
- (3) 12月28日から翌年1月3日まで

2 前項の規定にかかわらず、館長が特に必要と認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

（開館時間）

第3条 図書館の開館時間は、午前10時（雷塚図書館にあつては、7月及び8月は午前9時）から午後5時（雷塚図書館にあつては、木曜日（祝日を除く。）は午後7時）までとする。

2 前項の規定にかかわらず、館長が特に必要と認めるときは、開館時間を変更することができる。

雷塚図書館の夜間開館時のシフトパターン（**現行とR7拡充予定の比較**）

令和7年1月8日

1 【現行（**毎週木曜日以外の日**）】 ※7・8月は午前9時から開館



2 【現行（**毎週木曜日**）】



3 【R7拡充案（**夜間開館日を水・木・金曜の3日間に増日した場合**）】 ※最大で4人体制の時間ができる

